

はじめに

川崎市の社会教育施設である教育文化会館・市民館・分館は、地域における“生涯学習の拠点”として位置づけられ、市民の学びを通じた出会い（「知縁」）を促進し、より豊かで活気のある地域社会の実現をめざし、平和や人権、男女平等の学習、多文化や障がい者等との共生に向けた学習、少子・高齢社会への対応、まちづくりの支援など、幅広く事業を展開しています。

特に、市民の自発的・主体的な学習活動の支援の立場から、目まぐるしく変容する社会状況の中で多様化する市民の学習要求に対応できるよう、市民参加、市民協働を基調に学習機会の充実を図り、施設整備に取り組むとともに、関係部署と緊密に連携しながら地域の特性を活かした施策を展開しています。

また、今年度から新たに、現代的課題対応学習事業の一つとして、地域コミュニティの課題解決や活動・交流への市民参加を支援する「地域コミュニティ交流・学習事業」を設け、取り組みを始めました。

今後も、「かわさき教育プラン第2期実施計画」、「川崎市総合計画第2期実施計画」で示された家庭や地域における諸課題の解決に向けた取り組み等を戦略的に実施してまいります。

本報告書は、各館が平成30（2018）年度に実施した事業の要点をまとめたものです。ご高覧の上、ご意見をいただければ幸いです。

平成31（2019）年3月31日

川崎市教育文化会館長	豊田一郎
川崎市幸市民館長	木村利恵
川崎市中原市民館長	吉越厚善
川崎市高津市民館長	島田秀雄
川崎市宮前市民館長	澁谷雅彦
川崎市多摩市民館長	宮舘政幸
川崎市麻生市民館長	三枝正孝
教育文化会館大師分館長	岩城美由紀
教育文化会館田島分館長	丸山恵子
幸市民館日吉分館長	齊藤実
高津市民館橋分館長	山田哲郎
宮前市民館菅生分館長	羽曾部修人
麻生市民館岡上分館長	石川岳司

目次

I	活動の概要	3
1	活動の概要(3)	2 施設と機構(8) 3 施設の利用状況(11)
II	社会参加・共生推進学習事業の概要	21
1	識字学習活動(23)	<参考>ボランティア交流事業(26)
2	識字ボランティア研修(27)	3 社会人学級(33)
4	障がい者社会参加学習活動(34)	5 障がい者ボランティア研修(38)
III	市民自治基礎学習事業の概要	39
1	普遍的課題学習活動	
(1)	平和・人権学習(41)	(2) 男女平等推進学習(47)
2	子育て・共育学習活動	
(1)	家庭・地域教育学級(52)	(2) 市民館保育活動(64) (3) 保育ボランティア研修(66)
3	家庭教育推進事業	
(1)	各区家庭教育推進協議会(68)	(2) P T A家庭教育学級講師派遣(70)
(3)	子育て支援啓発事業(79)	(4) <参考>企業等との連携による家庭教育支援講座(81)
IV	市民学習・市民活動活性化学習事業の概要	83
1	市民自主学級・市民自主企画事業	
(1)	企画提案会(85)	(2) 市民自主学級(86) (3) 市民自主企画事業(97)
2	市民エンパワーメント事業	
(1)	市民エンパワーメント研修(105)	(2) P T A活動研修(112) (3) 生涯学習交流集会(114)
(4)	「地域の寺小屋事業」コーディネータ養成講座(117)	
3	表現・舞台活動支援事業(119)	4 学習情報提供・学習相談事業(120)
V	市民・行政協働・ネットワーク学習事業の概要	121
1	行政区地域教育会議(123)	
2	課題別連携事業	
(1)	他機関との連携事業(126)	(2) 広場・交流事業(132)
3	地域学習・文化団体連携推進事業	
(1)	文化協会(133)	(2) P T A協議会(136)
(3)	研究会・自主学习グループ、社会教育関係ボランティアグループ(138)	
(4)	サークル連絡会(141)	
4	行政区生涯学習推進会議(142)	5 地域課題対応事業(146)
6	インターンシップの受け入れ(148)	
VI	現代的課題対応事業の概要	149
1	シニアの社会参加支援事業	
(1)	入門コース(151)	(2) 活動コース(159)
2	地域コミュニティ交流・学習事業(163)	
VII	学習環境整備事業の概要	165
1	教育文化会館・市民館専門部会(167)	2 刊行・広報活動(168)
3	職員研修(169)	4 視聴覚ライブラリー事業(171)

注「教育文化会館」については、本文中「教文」と略称で表記しています。

I 活動の概要

I 1 活動の概要

教育文化会館・市民館・分館（以下「市民館等」という）は民主主義の精神にのっとり、平和と基本的人権を尊重し、市民が自らの学びを創造する豊かで活力のある地域社会の実現をめざして、次の基本方針に基づき、社会教育振興事業を展開した。

今年度は、地域コミュニティの課題解決や活動・交流について学習機会を提供し、市民自らが参加していけるよう支援することを目的として、地域コミュニティ交流・学習事業を新たに設けた。



御幸公園の梅

(1) 基本方針

- ① 市民一人ひとりの学習する権利と自由を保障し、市民の自主的な学習活動を振興する。
- ② 人権尊重の精神に基づき、市民一人ひとりが互いに認め合い共に生きる社会の創造をめざす。
- ③ 市民の自主的な学習活動の振興を通して、市民参画と協働による市民自治の実現をめざす。

(2) 社会教育振興事業

① 社会参加・共生推進学習事業

社会参加の機会を得にくい方を対象に、社会参加のための支援学習を行う。また、学習活動に市民ボランティアが共同学習者として参画することを通して、共に生きる地域社会の実現をめざす。

事業：識字学習活動、識字ボランティア研修、社会人学級、障がい者社会参加学習活動など

② 市民自治基礎学習事業

絶え間なく変化する社会の中で生じる様々な問題を、共通の課題として学び合うことを通して、市民自治の基礎となる力を培う。また、小さな子どもがいても学習に参加できるように保育活動を実施する。

事業：平和・人権学習、男女平等推進学習、家庭・地域教育学級、市民館保育活動など

③ 市民学習・市民活動活性化学習事業

地域課題や生活課題の解決に向け、市民自らが企画・運営し学びの場を創る。市民からの提案をもとに、学習を通して新たな協働関係と地域づくりの展開をめざす。

事業：市民自主学級、市民自主企画事業、市民エンパワーメント研修、生涯学習交流集会、表現・舞台活動支援事業、学習情報提供・学習相談事業など

④ 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

市民と学校、区役所、市民館等が連携し学習活動を発展させる。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援する。

事業：行政区・中学校区地域教育会議推進事業、課題別連携事業、地域学習・文化団体連携推進事業など

⑤ 現代的課題対応学習事業

緊急性のある地域の課題に即応した学習機会が提供できるよう、平成20（2008）年度から開設した。

事業：シニアの社会参加支援事業、地域コミュニティ交流・学習事業

⑥ 学習環境整備事業

市民館等を市民の生涯学習、市民活動の拠点とするために、様々な学習環境を整備する。

事業：川崎市社会教育委員会議教育文化会館・市民館専門部会、刊行・広報活動など

事業内容と予算

事業名（数）実施館	事業内容	実施数・予算額（円）	
社会参加・共生推進学習施策（事業）	識字学習活動 (13) 教文、6 市民館	川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活が円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。学習者と支援者（ボランティア）が学び合う関係づくりをとおして、多文化共生社会の実現をめざす。	教文 1 幸 2 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 2 麻生 2 3,337,000
	識字ボランティア研修 (13) 教文、6 市民館	川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、地域で識字の学習を支援するボランティアの資質の向上を図ることにより多文化共生社会の実現をめざす。	教文 2 幸 3 中原 2 高津 2 宮前 2 多摩 1 麻生 1 671,000
	社会人学級 (1) 教文	様々な事情で十分学習できなかった人に対して、中学課程の学習領域で、国語、数学など日常生活を送るため不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ機会を提供し、学習者が共に学びあい、より主体的に生きることをめざす。	教文 1 610,000
	障がい者社会参加学習活動 (7) 教文、6 市民館	地域での体験活動や交流をとおして障がいのある人の社会参加を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき共に生きる地域社会の実現をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 952,000
	障がい者ボランティア研修 (1) 全市	「障がい者社会参加活動」のボランティア等に、障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行うことにより、障がい者の学習権保障の充実とボランティアの人権意識の向上をめざす。	37,000
市民自治基礎学習施策（事業）	平和・人権学習 (9) 教文、6 市民館	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざす。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 2 宮前 2 多摩 1 麻生 1 1,019,000
	男女平等推進学習 (8) 教文、6 市民館	男女平等にかかわる人権意識を高め、男女があらゆる場において、個人として自立し、多様な個性を生かして協力し、責任をわち合える男女共同参画社会の創造をめざした学習を推進する。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 2 宮前 1 多摩 1 麻生 1 1,093,000
	保育ボランティア研修 (5) 5 市民館	子育てを支援する保育ボランティアの資質の向上を図ることにより、地域で支え合う子育ての環境醸成をめざす。	幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 麻生 1 259,000
	市民館保育活動 (30) 全館	親等の学習活動への参加や、乳幼児の社会的成長を支援するために、保育を実施する。	教文 2 大師 3 田島 1 幸 3 日吉 1 中原 3 高津 4 橘 1 宮前 4 菅生 2 多摩 3 麻生 2 岡上 1 1,145,000
	家庭・地域教育学級 (16) 全館	子どもを豊かに育む地域社会の創造をめざし、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	教文 2 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 1,731,000
	家庭教育支援事業 (10) 5 市民館・1 分館	各区において子育て支援啓発事業や家庭教育支援講座を実施するとともに、PTAや自主グループが実施する家庭教育学級に対して講師派遣を行う。	231,000

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
市民学習・市民活動活性化学習施策（事業）	市民自主学級 (25) 全館	地域や社会の問題の解決に市民自らが取組んでいく上で必要な学びの場づくりを、市民と各館が協働でおこなう。	教文2 大師1 田島1 幸2 日吉1 中原3 高津2 橘1 宮前4 菅生2 多摩3 麻生2 岡上1 2,820,000
	市民自主企画事業 (14) 全館	地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や市民の交流・ネットワーク活動など、多様な形態の学習事業を市民と各館が協働で実施する。	教文1 大師1 田島1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前2 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1 2,134,000
	市民エンパワーメント 研修 (13) 全館	生活・地域課題、今日的課題を協力して解決し、住みやすい地域を市民自らが創り出そうとするボランティア・市民活動に必要な学習機会とする。	教文1 大師1 田島1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1 1,057,000
	P T A活動研修 (7) 教文、6 市民館	各学区や行政区の特色を生かしながら、子どもの健やかな成長を支えるP T A活動の更なる活性化を共に考えあう研修とする。	教文1 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩1 麻生1 483,000
	生涯学習交流集会 (11) 教文、6 市民館、4 分館	いきいきとした各区の社会教育の展開に向け、市民と職員が率直な意見を交流し、市民主体の地域の生涯学習を創り出すことをめざす。	教文1 大師1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 多摩1 麻生1 岡上1 349,000
	地域の寺子屋事業 コーディネーター養成 講座 (3) 教文・6 市民館	学校施設や地域の施設を活用しながら、「地域の寺子屋事業」を始めとする地域に必要な社会教育事業を実施、コーディネートする市民を育成し、地域における社会教育の振興を目指す。	教文・幸合同 中原・高津・宮前合同 多摩・麻生 合同
	表現・舞台活動 支援事業 (2) 2 市民館	様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資する。	多摩1 麻生1 125,000
	学習情報提供・ 学習相談事業 (11) 教文、6 市民館、4 分館	市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に情報提供、助言を行う。	教文1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1 445,000
市民・行政協働・ネットワーク学習事業	行政区・中学校区 地域教育会議推進事業 (7) 教文、6 市民館	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	教文1 幸1 中原1 高津1 宮前1 多摩1 麻生1 15,351,000
	課題別連携事業 (9) 2 市民館、4 分館	地域での子育てや福祉・環境、まちづくりなどの課題の解決に協働して取り組むため、関係機関との連携会議および必要な事業を実施する。	大師3 田島1 幸2 橘1 宮前1 菅生1 298,000
	地域学習・文化団体 連携推進事業 (13) 教文、6 市民館	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・P T A等)とのネットワーク化や事業連携を図ることを通じ地域の文化や教育力の向上をめざす。	教文1 大師1 田島1 幸1 日吉1 中原1 高津1 橘1 宮前1 菅生1 多摩1 麻生1 岡上1

事業名（数）実施館		事業内容	実施数・予算額（円）
教育文化会館・市民館学習環境整備事業	川崎市社会教育委員会 議 教育文化会館・市民館 専門部会 (7) 教文、6 市民館	川崎市社会教育委員条例及び川崎市社会教育委員会 会議規則に基づいて行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1 2,185,000
	刊行・広報活動 (13) 全館	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究 報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積 と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、館だよ り、ホームページなどの作成を行う。	教文 1 大師 1 田島 1 幸 1 日吉 1 中原 1 高津 1 橘 1 宮前 1 菅生 1 多摩 1 麻生 1 岡上 1 3,792,000
	視聴覚ライブラリー事 業 (7) 教文、6 市民館	視聴覚ライブラリー用の情報機器は、総合教育セン ターで一括整備充実し、市民への直接的な窓口とし て、教文・市民館で貸出しを行う。	教文 1 幸 1 中原 1 高津 1 宮前 1 多摩 1 麻生 1
	シニアの社会参加支援 事業（入門コース・活 動コース） (22) 全館	いわゆる団塊の世代等の市民が、これまで社会で培 った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これ まで関わりの少なかった地域社会での様々な活動 に参加できるように支援する。	教文 2 大師 1 田島 1 幸 2 日吉 1 中原 2 高津 2 橘 1 宮前 2 菅生 1 多摩 3 麻生 2 岡上 1 1,799,000
現代 的 課 題 対 応 学 習 事 業	地域コミュニティ 交流・学習事業 (1) 1 市民館	地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュ ニティの活動・交流に係わる学習機会を提供し、市 民自らが地域の課題解決や活動・交流に参加してい けるように支援する。	中原 1 52,000

I 2 施設と機構

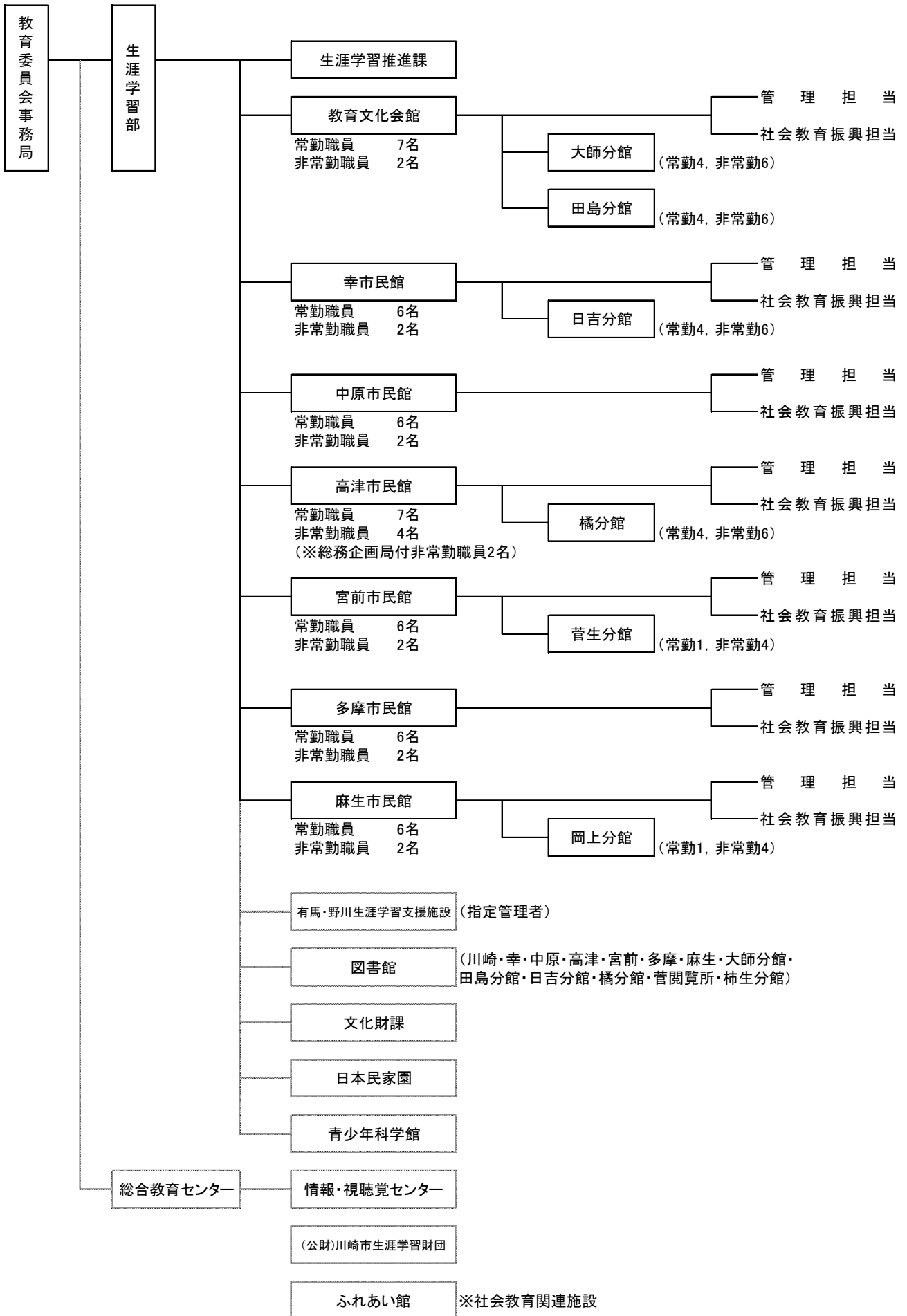
(1) 施設

館名	所在地	構造	敷地 (㎡)	延床面積 (㎡)
教育文化会館	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-3 Tel233-6361 FAX244-2347	鉄骨・鉄筋コンクリート 地下1階, 地上6階	3,721	15,138
教育文化会館 大師分館	〒210-0802 川崎区大師駅前 1-1-5 川崎大師パークホームズ 2階 Tel266-3550 FAX266-3554	鉄骨・鉄筋コンクリート造 13階建, 2階部分	ビルの一部	1,032
教育文化会館 田島分館	〒210-0835 川崎区追分町 16-1 カルナーザ川崎 4階 Tel333-9120 FAX333-9770	鉄骨・鉄筋コンクリート造 12階建, 4階部分	ビルの一部	890
幸市民館	〒212-0023 幸区戸手本町 1-11-2 Tel541-3910 FAX555-8224	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階, 地上2階 (1階に図書館併設)	7,557	6,086
幸市民館 日吉分館	〒212-0055 幸区南加瀬 1-7-17 Tel587-1491 FAX587-1494	鉄筋コンクリート造 地上3階建, 3階部分	ビルの一部	1,107
中原市民館	〒211-0004 中原区新丸子東 3-1100-12 Tel433-7773 FAX430-0132	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階(一部3階)建	ビルの一部	4,007
高津市民館	〒213-0001 高津区溝口 1-4-1 ノクティ2 11階 Tel814-7603 FAX833-8175	鉄筋コンクリート造 地下2階, 地上13階, 塔屋1階 (11, 12, 13階部分 市民館)	ビルの一部	8,373
高津市民館 橋分館	〒213-0026 高津区久末 2012-1 Tel788-1531 FAX788-5263	鉄筋コンクリート造 2階建	1,474	1,229
宮前市民館	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4 Tel888-3911 FAX856-1436	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階, 地上4階, 塔屋1階 (2, 3階に図書館併設)	6,133	8,593
宮前市民館 菅生分館	〒216-0015 宮前区菅生 5-4-11 Tel977-4781 FAX976-3450	鉄骨造平屋	840	413
多摩市民館	〒214-8570 多摩区登戸 1775-1 Tel935-3333 FAX935-3398	鉄骨造, 一部鉄筋コンクリート造 地下2階, 地上12階 (2, 3, 4, 5階部分市民館) (地下1階に図書館併設)	6,167	12,854
麻生市民館	〒215-0004 麻生区万福寺 1-5-2 Tel951-1300 FAX951-1650	鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階, 地上3階塔屋 (1, 2階に図書館併設)	8,593	6,985
麻生市民館 岡上分館	〒215-0027 麻生区岡上 286-1 Tel988-0268 FAX986-0472	鉄筋コンクリート造 2階建	1,218	800

※平成31（2019）年3月31日現在

開館年月日	総工費 (千円)	主 要 部 分
昭和42年4月1日	1,242,190	1階：イベントホール／ギャラリー／事務室ほか 中2階：社会教育振興係事務室 ほか 2階：談話室／会議室(3) 3階：会議室(4)／児童室 4階：学習室(4)／美術工芸室 ほか 5階：学習室(2)／実習室／茶華道室／視聴覚室／料理室 6階：大会議室
平成7年11月1日	955,783	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／印刷室／図書館分館
平成4年10月20日	927,202	学習室(2)／実習室／和室／談話室／児童室／事務室／図書館分館
昭和55年7月1日	1,443,870	1階：大ホール／大会議室／市民ギャラリー 2階：会議室(4)／料理室／実習室／和室／児童室／音楽室／体育室／事務室
平成15年7月1日	1,302,524	1階：談話室 3階：学習室(4)／実習室／和室／事務室
昭和49年6月15日 平成21年4月1日 改築移転	取得額 3,074,068	1階：事務室／市民ギャラリー／グループ室／エントランスホール ほか 2階：多目的ホール／ロビー／会議室(6)／和室／実習室・陶芸準備室／音楽室／視聴覚室／料理室／体育室／児童室ほか 3階：多目的ホール音響・照明操作室
昭和49年1月7日 平成9年9月12日 改築移転	8,950,000	11階：会議室(4)／和室／実習室／視聴覚室／音楽室(2)／料理室／体育室／グループ室／児童室／事務室／情報コーナー／談話コーナー 12階：ホール／リハーサル室／楽屋(1)／大会議室／会議室(2)／市民ギャラリー 13階：楽屋(3)
平成5年10月7日	563,616	1階：図書館分館／学習室／児童室／市民活動支援ルーム(談話室)／事務室 2階：学習室(3)／和室／実習室／談話・ギャラリーコーナー
昭和60年7月8日	2,489,540	1階：ホール 1階：／ホールホワイエ／楽屋(3)／大会議室／体育室 2階：ホール 2階：／ホールホワイエ／エントランスホール／市民ギャラリー ／グループ室 3階：視聴覚室／事務室 4階：会議室(4)／和室／実習室／料理室／児童室 5階：塔屋 地下：駐車場
昭和62年4月10日	94,785	集会室／学習室／和室／児童室／談話室／事務室
昭和47年9月15日 平成9年1月21日 改築	17,821,970	2階：ホール／グループ室／市民ギャラリー／楽屋(3)／事務室 3階：大会議室／体育室／視聴覚室／リハーサル室／楽屋(1) 4階：会議室(6) 5階：学習室(2)／児童室／料理室／和室／実習室／陶芸窯
昭和60年7月16日	2,236,510	地下：機械室／第1電気室／中央監視室 1階：体育室／ホール舞台／楽屋(3) 2階：ホール客席／大会議室／市民ギャラリー 3階：会議室(4)／和室／料理室／実習室／視聴覚室／児童室／事務室
昭和53年5月20日	199,978	1階：和室／学習室／談話室／児童室／事務室 2階：体育室／集会室／図書室

(2) 組織・機構



平成31(2019)年3月31日現在

I 3 施設の利用状況

(1) 教育文化会館

[会議室・教養室・ギャラリー・
イベントホール]

年度別利用状況

年 度	会議室	教養室	ギャラリー	イベントホール
H28 (2016)	48.1%	31.4%	33.9%	29.3%
H29 (2017)	46.4%	33.2%	35.2%	30.0%
H30 (2018)	39.9%	25.7%	29.4%	24.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 会 議 室	467	625	61.1%
第 1 会 議 室	288	427	41.7%
第 2 会 議 室	208	352	34.4%
第 3 会 議 室	363	507	49.6%
第 4 会 議 室	203	364	35.6%
第 5 会 議 室	197	348	34.0%
第 6 会 議 室	168	338	33.0%
第 7 会 議 室	149	305	29.8%
第 1 学 習 室	312	452	44.2%
第 2 学 習 室	282	417	40.8%
第 3 学 習 室	223	343	33.5%
第 4 学 習 室	314	349	34.1%
第 5 学 習 室	194	310	30.3%
第 6 学 習 室	180	260	25.4%
談 話 室	90	162	15.8%
実 習 室	93	152	14.9%
美術工芸室	114	150	14.7%
茶 華 道 室	96	133	13.0%
視 聴 覚 室	301	362	35.5%
料 理 教 室	115	171	16.7%
児 童 室	101	161	15.7%
ギャ ラ リ ー	15	15	29.4%
イ ベ ン ト ホ ー ル A	122	249	24.3%
イ ベ ン ト ホ ー ル B	120	248	24.2%
イ ベ ン ト ホ ー ル C	120	248	24.2%
合 計	4,835	7,448	30.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(2) 幸市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	339	58.5%
H29 (2017)	563	65.4%
H30 (2018)	647	62.5%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	49.3%	43.7%	51.1%
H29 (2017)	45.3%	41.5%	73.4%
H30 (2018)	44.0%	41.0%	51.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	288	647	62.5%
リハーサル室	121	308	29.8%
大 会 議 室	354	530	51.2%
第 1 会 議 室	341	479	46.3%
第 2 会 議 室	364	489	47.2%
第 3 会 議 室	350	443	42.8%
第 4 会 議 室	240	338	32.7%
音 楽 室	451	548	52.9%
和 室	166	232	22.4%
料 理 室	113	207	20.0%
実 習 室	196	244	23.6%
体 育 室	829	868	83.9%
児 童 室	277	445	43.0%
ギ ャ ラ リ ー	27	27	51.9%
合 計	4,117	5,805	43.6%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(3) 中原市民館

[多目的ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	848	84.1%
H29 (2017)	836	82.8%
H30 (2018)	862	85.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	80.2%	72.1%	96.4%
H29 (2017)	80.0%	71.8%	97.8%
H30 (2018)	80.7%	72.3%	98.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
多目的ホール	668	862	85.0%
第1会議室	755	831	80.8%
第2会議室	725	839	81.5%
第3会議室	723	850	82.6%
第4会議室	658	799	77.7%
第5会議室	755	911	88.5%
第6会議室	581	750	72.9%
視聴覚室	764	881	86.3%
音楽室	829	904	88.5%
和室	621	709	68.9%
料理室	320	521	50.6%
実習室	615	662	64.3%
体育室	951	1,006	97.8%
児童室	385	514	50.0%
ギャラリー	50	50	98.0%
合 計	9,400	11,089	78.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(4) 高津市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	780	77.8%
H29 (2017)	743	73.9%
H30 (2018)	722	72.1%

1日を午前・午後・夜間に分けてそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	81.0%	72.2%	96.2%
H29 (2017)	77.0%	71.3%	96.1%
H30 (2018)	72.3%	69.9%	94.2%

1日を午前・午後・夜間に分けてそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	373	722	72.1%
大 会 議 室	729	866	84.2%
第 1 会 議 室	550	651	63.1%
第 2 会 議 室	576	651	63.1%
第 3 会 議 室	648	747	72.4%
第 4 会 議 室	672	794	76.9%
第 5 会 議 室	632	773	74.9%
第 6 会 議 室	605	740	71.7%
第 1 音 楽 室	809	868	84.3%
第 2 音 楽 室	816	844	81.8%
和 室	750	795	77.0%
視 聴 覚 室	731	817	79.1%
料 理 室	291	424	41.2%
実 習 室	568	639	61.9%
体 育 室	986	1,010	97.9%
児 童 室	335	375	36.3%
ギャラリ	49	49	94.2%
合 計	10,120	11,765	72.5%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(5) 宮前市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	781	75.0%
H29 (2017)	765	78.7%
H30 (2018)	731	76.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	58.0%	55.1%	97.6%
H29 (2017)	56.6%	53.0%	100.0%
H30 (2018)	57.9%	52.1%	94.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	310	731	76.0%
大 会 議 室	582	777	76.4%
第 1 会 議 室	501	561	54.5%
第 2 会 議 室	299	362	35.2%
第 3 会 議 室	568	651	63.3%
第 4 会 議 室	489	619	60.1%
和 室	461	529	51.4%
料 理 室	208	327	31.8%
実 習 室	418	472	45.9%
視 聴 覚 室	536	634	61.6%
体 育 室	813	947	92.0%
児 童 室	236	307	29.8%
ギ ャ ラ リ ー	48	48	94.1%
合 計	5,469	6,965	59.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(6) 多摩市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	812	83.5%
H29 (2017)	821	83.4%
H30 (2018)	798	82.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	75.2%	55.8%	84.3%
H29 (2017)	66.2%	55.0%	81.7%
H30 (2018)	64.9%	53.1%	75.0%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間で1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	351	798	82.9%
リハーサル室	119	275	27.8%
大 会 議 室	563	699	70.0%
第 1 会 議 室	514	624	61.1%
第 2 会 議 室	621	662	64.9%
第 3 会 議 室	637	694	68.0%
第 4 会 議 室	510	598	58.6%
第 5 会 議 室	585	668	65.5%
第 6 会 議 室	577	674	66.1%
和 室	569	637	62.5%
料 理 室	166	259	25.6%
実 習 室	355	504	49.4%
視 聴 覚 室	680	747	74.1%
第 1 学 習 室	400	404	39.6%
第 2 学 習 室	378	390	38.2%
体 育 室	926	994	98.0%
児 童 室	332	383	37.5%
ギ ャ ラ リ ー	39	39	75.0%
合 計	8,322	10,049	59.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(7) 麻生市民館

[ホール]

年度別利用状況

年 度	件 数	利用率
H28 (2016)	774	81.4%
H29 (2017)	447	79.0%
H30 (2018)	760	81.3%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

[会議室・教養室・ギャラリー]

年度別利用状況

年 度	利 用 率		
	会議室	教養室	ギャラリー
H28 (2016)	67.5%	64.1%	87.1%
H29 (2017)	66.3%	62.9%	96.5%
H30 (2018)	68.3%	64.0%	96.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

(ギャラリーは貸出の基本単位である1週間を1件として積算)

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
大 ホ ー ル	352	760	81.3%
大 会 議 室	573	735	75.7%
第 1 会 議 室	628	707	71.1%
第 2 会 議 室	639	695	69.2%
第 3 会 議 室	622	723	72.0%
第 4 会 議 室	430	536	53.3%
和 室	685	747	74.4%
料 理 室	271	458	45.6%
実 習 室	597	669	66.6%
視 聴 覚 室	648	719	72.8%
体 育 室	851	962	95.8%
児 童 室	195	286	28.5%
ギ ャ ラ リ ー	49	49	96.1%
合 計	6,540	8,046	69.4%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ(午前・午後・夜間)の利用実績件数を積算

(8) 大師分館（プラザ大師）

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	50.7%
H29 (2017)	49.7%
H30 (2018)	32.1%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	177	177	17.3%
第2学習室	75	76	7.4%
第1・第2学習室	617	633	61.8%
実習室	519	591	57.7%
和室	322	342	33.3%
児童室	143	154	15.0%
合 計	1,853	1,973	32.1%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(9) 田島分館（プラザ田島）

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	52.7%
H29 (2017)	52.7%
H30 (2018)	48.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	767	782	76.1%
第2学習室	753	768	74.7%
実習室	355	399	38.7%
和室	505	514	49.8%
児童室	36	42	4.1%
合 計	2,416	2,505	48.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(10) 日吉分館

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	41.4%
H29 (2017)	38.7%
H30 (2018)	38.2%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	397	436	42.2%
第2学習室	334	400	38.8%
第3学習室	632	671	65.0%
第4学習室	656	693	67.2%
和室	207	229	22.2%
実習室	215	270	26.2%
児童室	58	62	6.0%
合 計	2,499	2,761	38.2%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(11) 橘分館（プラザ橘）

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	41.2%
H29 (2017)	42.8%
H30 (2018)	30.9%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
第1学習室	272	431	41.6%
第2学習室	216	259	25.0%
第3学習室	13	13	1.3%
第3・第4学習室	819	856	82.7%
和室	236	271	26.2%
実習室	182	271	26.2%
児童室	112	135	13.0%
合 計	1,850	2,236	30.9%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(12) 菅生分館

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	51.7%
H29 (2017)	52.2%
H30 (2018)	45.7%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

菅生分館は、平成30年12月5日から平成31年3月15日まで長寿命化工事に伴い、施設利用を休止した。

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	472	479	64.4%
和 室	337	344	46.2%
学 習 室	293	303	40.7%
児 童 室	124	235	31.6%
合 計	1,226	1,361	45.7%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

(13) 岡上分館

年度別利用状況

年 度	教養室
H28 (2016)	44.4%
H29 (2017)	43.5%
H30 (2018)	42.3%

1日を午前・午後・夜間にわけそれぞれを1件として積算

H30 (2018) 年度 施設別利用状況

施 設 名	延べ団体数	件 数	利用率
集 会 室	338	377	37.4%
学 習 室	391	465	45.2%
和 室	146	168	16.3%
体 育 室	939	943	91.6%
児 童 室	148	212	20.8%
合 計	1,962	2,165	42.3%

※1 「延べ団体数」は各施設を利用した団体及び個人の延べ件数を積算

※2 「件数」は各施設の利用コマ（午前・午後・夜間）の利用実績件数を積算

事業別参加延人数

	教文	大師	田島	幸	日吉	中原	高津	橘	宮前	菅生	多摩	麻生	岡上	推進課	合計
II 社会参加・共生推進学習事業	3,081			1,361		2,222	3,785		1,576		1,559	1,247		299	15,130
1 識字学習活動	2,050			1,209		1,923	3,391		1,146		1,276	731			11,726
<参考>ボランティア交流事業														299	299
2 識字ボランティア研修	110			74		74	86		180		102	223			849
3 社会人学級	739														739
4 障がい者社会参加学習活動	182			78		190	308		250		181	267			1,456
5 障がい者ボランティア研修						35						26			61
III 市民自治基礎学習事業	3,336	816	18	4,019	253	4,298	4,033	1,020	3,771	289	4,392	4,081	274	223	30,823
1 普遍的課題学習活動	187			364		218	234		210		287	277			1,777
(1) 平和・人権学習	77			219		154	180		98		142	200			1,070
(2) 男女平等推進学習	110			145		64	54		112		145	77			707
2 子育て・共育学習活動	275	384	18	498	253	559	1,176	166	892	289	515	523	274		5,822
(1) 家庭・地域教育学級	157	187	15	167	122	155	270	71	299	135	82	200	183		2,043
(2) 市民館保育活動	118	197	3	283	131	353	852	95	539	154	433	294	91		3,543
(3) 保育ボランティア研修				48		51	54		54			29			236
3 家庭教育推進事業	2,874	432		3,157		3,521	2,623	854	2,669		3,590	3,281		223	23,224
(1) 各区家庭教育推進協議会						8	6		10		4				28
(2) PTA家庭教育学級講師派遣	2,874			2,371		2,907	2,101		2,438		2,746	2,776		179	18,392
(3) 子育て支援啓発事業		432		786		606	516	854	221		840	505			4,760
(4) 家庭教育支援講座															
(5) <参考>企業等との連携による家庭教育支援講座														44	44
IV 市民学習・市民活動活性化事業	1,146	888	1,293	834	3,547	1,029	1,084	3,554	1,201	248	1,173	1,233	798		18,028
1 市民自主学級・市民自主企画事業	601	249	1,277	379	1,400	429	529	580	747	176	502	235	684		7,788
(1) 市民自主学級	118	66	90	181	33	200	388	88	143	98	350	120	373		2,248
(2) 市民自主企画事業	483	183	1,187	198	1,367	229	141	492	604	78	152	115	311		5,540
2 市民エンパワーメント事業	545	639	16	455	2,147	507	555	2,974	454	72	346	494	93		9,297
(1) 市民エンパワーメント研修	41	25	16	73	27	43	118	39	42	72	42	22	87		647
(2) PTA活動研修	489			320		401	294		401		227	458			2,590
(3) 生涯学習交流集会	15	614		31	2,120	15	143	2,935	11		19	14	6		5,923
(4) 地域の寺子屋事業				31		48					58	0			137
3 表現・舞台活動支援事業											260	400			660
4 学習情報提供・学習相談事業						93					65	104	21		283
V 市民・行政協働ネットワーク事業	1,741	226	276	3,213	796	4,610	9,536	2,733	4,847	1,754	10,861	2,849			43,442
2 課題別連携事業	1,686	226	276	866		4,610	7,616	973	1,311	1,754	6,361	1,900			27,579
(1) 他機関等との連携事業	1,686	226	276	866		4,610	2,316	966	1,311	1,754	6,361	1,900			22,272
(2) その他							5,300	7							5,307
5 地域課題対応事業	55			2,347	796		1,920	1,760	3,536		4,500	949			15,863
VI 現代的課題対応事業の概要	239	78	98	189	60	195	276	95	102	34	63	132	114		1,675
1 シニアの社会参加支援事業	239	78	55	189	60	168	276	95	80	34	63	132	114		1,583
(1) 入門コース	163	78	55	101	60	92	176	95	45	34	26	58	114		1,097
(2) 活動コース	76			88		76	100		35		37	74			486
2 地域コミュニティ交流・学習事業			43			27			22						92
VII 基盤整備事業の概要														650	650
3 職員研修														650	650
合計	9,543	2,008	1,685	9,616	4,656	12,354	18,714	7,402	11,497	2,325	18,048	9,542	1,186	1,172	109,748

Ⅱ 社会参加・共生推進学習事業の概要

社会参加の機会が少ない市民を対象に、社会参加を促進するための支援学習を行った。外国人市民等（外国人市民や帰国した日本人市民）が日常生活に必要な日本語などを学ぶ識字学習活動、中学校課程（国語・数学）の基礎的知識を学ぶ社会人学級、障がいのある人の余暇活動と社会参加をめざす障がい者社会参加学習活動等の事業を各区の地域性を活かしながら実施した。



宮前市民館
識字学習活動「クリスマス会」

1 識字学習活動

識字学習活動は、外国人市民等が日本で安心して暮らせるように、ボランティアの支援により日常生活に必要な基礎的日本語を身につける場である。昭和60（1985）年から中原市民館で実施していた社会人学級の日本語科（夜間）を国際識字年である平成2（1990）年に識字学級として独立させ、さらに午前の学級を新たに開設した。その後、平成4（1992）年に麻生市民館、平成5（1993）年に教育文化会館、幸市民館で順次開設し、平成8（1996）年からは全市民館（分館を除く）で実施されるようになった。各館では識字・日本語ボランティアが学習のみならず日常生活を支援している姿が見られる。学習者は異文化理解への協力者として地域（学校）などで活躍し、識字・日本語学級の意義を地域で広めている。なお、識字・日本語ボランティア活動にあたる人々の活動の指針となるガイドライン『川崎市識字・日本語学習活動の指針』〔平成15（2003）年3月〕が市民参加により策定され、活動のよりどころとなっている。近年、外国人の増加に伴い、学習者も増加し、国籍も多様化している。

2 識字ボランティア研修

『川崎市識字・日本語学習活動の指針』『川崎市外国人教育基本方針—多文化共生の社会をめざして—』に基づき、識字（日本語）学級の学習者と支援者（ボランティア）の学び合う関係づくり、ボランティアの資質の向上、共に生きる地域社会の創造をめざして実施した。平成29（2017）年度も全市民館（分館を除く）で実施した。新しくボランティアになりたい人向けの入門研修とすでにボランティア活動を行っている人向けのブラッシュアップ研修を実施した。平成16（2004）年3月に川崎市識字学級研究開発委員会によりワークショップ（参加体験型学習）等の研修の試案が提案され、平成19（2007）年度から、南・中・北部の各地域単位での実践もなされてきた。ここ数年は、各館の計画により実施し、他館のボランティア等への呼びかけも行っている。

3 社会人学級

中学校を卒業しているが、様々な事情で十分な学習ができなかった人を対象に、日常生活に必要な中学校課程の基礎的な知識、教養を学ぶ機会を提供するため、中原市民館で昭和57（1982）年に開設した。平成14（2002）年度から会場を教育文化会館に移して開設し、平成30（2018）年度も国語、数学の学習を行った。

4 障がい者社会参加学習活動

障がい（主に知的障がい）のある青年を対象に、社会参加に必要な知識・技能の向上を図り、地域の中で交流を深めることをめざして、昭和41（1966）年に産業文化会館（現教育文化会館）で初めて開設した。平成10（1998）年には、全市民館（分館を除く）で実施されるようになったが、一部の館では、ボランティアスタッフの人数に対して参加希望者が多いため、実施方法を工夫している館もある。現状では、参加者自身が一人で通える場合に限定している館が多いが、精神に障がいがある人、重度や在宅の障がい者への学習提供のあり方や当事者の参画など課題は多い。

5 障がい者社会参加学習活動 ボランティア研修

障がい者の理解やボランティア活動のあり方などの研修を行い、障がい者が学習する権利の保障と充実、学習に関わるボランティアの人権意識の向上を目指して実施している。「障害者ボランティアリーダー研修」として平成9（1997）年度から開設し、平成16（2004）年度からは、「障がい者社会参加学習活動ボランティア研修」として、全市の障がい者社会参加学習活動のボランティアを対象に実施している。ここ数年、各館の実施状況を報告するなど、横のつながりを図っている。

Ⅱ 1 識字学習活動

教文

開設期間	4月18日(水)～3月13日(水) 19:00～20:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	43人	保育 4人
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・浴衣を着る会(7/11) 参加者 37人 ・サマーパーティー(7/15) 参加者 34人 ・防災講座(12/5) 講師:川崎区役所危機管理担当 職員 参加者 34人 ・ウィンターパーティー(12/9) 参加者 29人 ・書初め体験(2/13) 参加者 14人 		

幸 (昼間コース)

開設期間	4月18日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計37回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 4人(キャンディ)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・7/11 東芝科学館見学 参加者24人 ・12/12 防災訓練 参加者18人 ・漢字練習(協力:社会教育関係ボランティアグループ にほんごワールド) 		

幸 (夜間コース)

開設期間	4月19日(木)～3月7日(木) 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	18人	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏交流イベント(7/26) フォークダンス 参加者14人 ・冬のイベント(12/13) 切り絵 参加者22人 		

中原 (昼間コース)

開設期間	4月17日(火)～3月12日(火) 10:00～12:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	23人(ことばの木)	保育 21人(どんぐりの会)
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・茶和会(6/19) 参加者65人 ・料理教室(10/23、10/30) 参加者55人 ・お楽しみ会(12/11) 参加者64人 ・文集作成(2月) 		

中原 (夜間コース)

開設期間	4月10日(火)～3月12日(火) 18:30～20:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	20人(はらっぱ)	保育 なし
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の交流会(7/10) スイカ割り、ゲーム、ダンス、軽食 参加者42人 ・料理教室(12/11) 参加者45人 ・書初め(1/8) 参加者30人 ・k-cityかわさき出演及び随行(2/9) ・お楽しみ会(3/12) 参加者44人 ・文集作成(1～2月) 		

高津 (昼間コース)

開設期間	4月18日(水)～3月13日(水) 10:00～11:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	17人(あいうえおの会)	保育 11人
学習以外の事業事例	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期末交流パーティー(7/4) 参加者59人 ・2学期末交流パーティー(12/5) 参加者59人 ・3学期末交流パーティー(3/6) 参加者49人 セタパーティー 各国の文化の発表 料理会		

高津 (夜間コース)

開設期間	4月12日(木)～3月14日(木) 19:00～20:30 合計35回		
ボランティア	日本語支援	18人(三本木の会)	保育 2人
学習以外の事業事例	・1学期末交流パーティー(7/12)参加者55人 期末パーティー ・2学期末交流パーティー(12/13)参加者38人 クリスマスパーティー ・3学期末交流パーティー(3/14)参加者61人		

宮前 (昼間コース)

開設期間	4月20日(金)～3月8日(金) 10:00～12:00 合計34回		
ボランティア	日本語支援	20人(宮前日本語ボランティアの会)	保育 10人(宮前保育ボランティア)
学習以外の事業事例	・各学習日の終了後ミーティング ・浴衣体験・七夕体験(7/6)参加者21人 ・2学期末交流会パーティー(12/7)参加者37人 ・年度末交流会(3/8)参加者12人		

宮前 (夜間コース)

開設期間	4月18日(水)～3月6日(水) 19:00～20:30 合計34回		
ボランティア	日本語支援	16人(コスモスの会)	保育 なし
学習以外の事業事例	・各学習日の終了後ミーティング ・歓迎パーティー(4/18)参加者14人 ・浴衣体験・七夕体験(7/4)参加者12人 ・2学期末交流会パーティー(12/5)参加者15人 ・日本のお正月遊び体験(1/9)参加者14人 ・年度末ミニ交流会(3/6)参加者10人		

多摩 (昼間コース)

開設期間	4月19日(水)～3月13日(水) 10:00～12:00 合計36回		
ボランティア	日本語支援	14人(多摩にほんごの会)	保育 30人(多摩保育グループ)
学習以外の事業事例	盆踊り教室(7/11)講師:多摩区文化協会講師 参加者15人 忘年会～ポットラックパーティ～(12/12)参加者17人		

多摩 (夜間コース)

開設期間	4月13日(金)～3月15日(金) 19:00～20:30 合計36回		
ボランティア	日本語支援	17人(たま語)	保育 なし
学習以外の事業事例	盆踊り教室(7/20)参加者22人 料理教室(10/19)参加者18人 忘年会(12/14)参加者25人 日本文化を学ぶ 2/15 参加者15人		

麻生 (昼間コース)

開設期間	5月10日(木)～3月14日(木) 10:00～11:30 合計33回		
ボランティア	日本語支援	26人(麻生日本語ボランティアの会)	保育 7人(ジャンケンポン)
学習以外の事業事例	・動こう!話そう!(10/18)参加者11人 ・遊ぼう!話そう!(3/7)参加者13人		

麻生 (夜間コース)

開設期間	5月10日(木)～3月14日(木) 18:30～20:00 合計33回		
ボランティア	日本語支援	14人	保育 なし
学習以外の事業事例	・手巻き寿司パーティー(7/19)参加者6人 ・カレーパーティー、抹茶体験(12/13)参加者5人 ・餃子パーティー(3/14)参加者8人		

学習者国別リスト

(単位：人)

行	No.	出身国・地域	教文	幸		中原		高津		宮前		多摩		麻生		合計
			夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
ア行	1	アイルランド							2							2
	2	アメリカ	3		1	2	2	2	8	2	4	1	5	4	4	38
	3	アルジェリア										1				1
	4	アルゼンチン		1				1								2
	5	イエメン										1	1			2
	6	イギリス				2					1		2	1	3	9
	7	イタリア										3	1			4
	8	イラン	1													1
	9	インド	23	12	2	4	2	2	6	2		1		1	1	56
	10	インドネシア		1					1	3		1	2	2	2	12
	11	ウクライナ		1		1										2
	12	ウズベキスタン			1											1
	13	エクアドル	1													1
	14	エジプト							1							1
	15	エストニア									1					1
	16	オーストラリア							1		2			2	2	7
	17	オランダ		1												1
18	ガーナ												1		1	
19	カタロニア		1												1	
20	カナダ	1						1							2	
21	カメルーン									1		1			2	
22	韓国	3	4		7	4	4	5	4	7	7	1	8	2	56	
23	カンボジア		1			2									3	
24	コートジボワール										1				1	
25	コロンビア									1	1				2	
26	ザンビア		1												1	
27	ジャマイカ							1							1	
28	シリア				1	1					2				4	
29	シンガポール				1	1							1		3	
30	スイス							1							1	
31	スペイン			1	1	1	1			1		1		1	7	
32	スリランカ		1			1	1				5	2	1	1	12	
33	セネガル									1	1				2	
34	タイ	7	2	1	1	1	4	5	2	1	2		4		30	
35	台湾	9			15	15	6	9		1	2	1	1		59	
36	チベット	1													1	
37	中国	97	21	18	42	35	28	22	25	11	16	13	12	4	344	
38	チリ				1	1	1	1	1	1		1	1		8	
39	ドイツ	2			1	2				1			1		8	
40	トルコ	1				1									2	
41	ナイジェリア	1						1							2	
42	日本	4	2	1									1		8	
43	ネパール	6	1	2	2		1				4	3	1		20	
44	パキスタン	1			1			1							3	
45	バングラデシュ	1	1					1	1		1			1	6	
46	フィジー										1				1	
47	フィリピン	39	6		5	16	17	24	4	2	13	6	4		136	
48	ブラジル	2									1	1		1	5	
49	フランス	1			1	2					1	2			7	
50	ベトナム	79	4	4	12	34	6	23	4	17	4	14	2	1	204	
51	ベネズエラ		1		1										2	
52	ペルー	9	1		1		1		1		1		1		15	
53	ポーランド				1										1	
54	ポルトガル					1									1	
55	香港				1										1	
マ行	56	マレーシア		1			1	1		1			1	1	1	7
	57	ミャンマー (ビルマ)	2										5			7
	58	メキシコ					1		1	2	2					6
	59	モロッコ													1	1
	60	モンゴル									1					1
ラ行	61	ルーマニア	1													1
	62	ロシア						2		1		1				4
合計			295	64	31	104	124	80	113	58	55	69	63	49	26	1,131
参加延べ人数				881	328	1,078	845	1,344	1,270	641	505	550	726	535	196	5,554

Ⅱ 1 <参考> ボランティア交流事業

地域日本語ネットワークのつどい

日 時	平成30年11月24日(土) 13:30~16:30
会 場	教育文化会館 第1、2、3学習室
内 容	<p>識字・日本語学習活動のあり方について、ボランティアや職員等、関係者が情報交換を行い、学級での今後の改善に役立てる目的で行っている。</p> <p>地域日本語教育推進事業の一環として実施され、地域日本語連絡会（識字学習活動担当職員と、活動に関わるボランティアの連絡協議組織）が中心となって企画・運営にあたった。</p> <p>テーマ（第23回）「地域に暮らす外国人の今 ～日本語学級に望まれること～」 講師 原 千代子（社会福祉法人青丘社理事事務局次長） 第1部 講演「地域に暮らす外国人の今～ふれあい館の実践から視えてきたこと～」 第2部 ワールドカフェ「地域に暮らす外国人の今」「日本語学級に望まれること」 1) グループワーク 2) メンバーを入れ替えグループワーク 3) メンバーを入れ替えグループワーク 4) 発表</p>
参 加 者	60名（内訳：識字ボランティア51名、市民館等職員9名）

地域日本語連絡会

回	月	日	曜	内容	会場
1	4	21	土	情報交換・報告事項 出席19人	多摩市民館 第1会議室
2	5	19	土	情報交換・報告事項 出席24人	高津市民館 実習室
3	6	16	土	情報交換・報告事項 出席19人	教育文化会館 第1会議室
4	7	21	土	情報交換・報告事項 出席17人	教育文化会館 第1会議室
5	8	18	土	情報交換・報告事項 出席22人	高津市民館 第1会議室
6	9	15	土	情報交換・報告事項 出席19人	高津市民館 第4会議室
7	10	20	土	情報交換・報告事項 出席18人	高津市民館 第6会議室
8	11	17	土	情報交換・報告事項 出席18人	教育文化会館 第5会議室
9	12	15	土	情報交換・報告事項 出席22人	高津市民館 第6会議室
10	1	19	土	情報交換・報告事項 出席19人	多摩市民館 第1会議室
11	2	16	土	情報交換・報告事項 出席20人	国際交流センター
12	3	16	土	情報交換・報告事項 出席22人	多摩市民館 第1会議室

Ⅱ 2 識字ボランティア研修

教文 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：外国人市民と「ともに」学ぼう

主 題：地域で行われている日本語支援ボランティアとして活動するための入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	木	ボランティアとは何かを考える	オリエンテーション 「ボランティアとは何か」について学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		17	木	識字の理念とボランティアの概要を知る	外国人市民と共に学ぶために、日本語識字ボランティアとはどのようなものかを学ぶ	法政大学 元教授 山田 泉
3		24	木	外国人市民の立場から考える1	外国人市民とともに、まち歩きを行い、生活上の困難を知る	外国人市民
4		31	木	外国人市民の立場から考える2	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	外国人市民
5	6	7	木	外国人市民の状況を知り、課題共有する	外国人市民の置かれている課題とこれからの生活支援の仕方について考える	(社福) 青丘社 理事事務局次長 原 千代子
6		13	水	日本語ボランティアの活動を知る	「にほんごひろば」の見学や学習に参加する	職員
7		20	水			
8		27	水			
9	7	4	水			
10		11	水			

- 開設場所 教育文化会館 他
- 時 間 帯 主に18:30～20:30
- 対 象 日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方
- 参加者数 18人（男4人、女14人）
- 延べ人数 93人

教文 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

タイトル：やさしい日本語とリーディング・チュー太

主 題：地地域で行われている日本語支援ボランティアとしてスキルアップをするための研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	27	水	「やさしい日本語」について理解する	「やさしい日本語」とはどういったものなのか、また、その活用の仕方について学ぶ	東京国際大学 教授 川村 よし子

- 開設場所 教育文化会館
- 時 間 帯 19:00～21:00
- 対 象 識字・日本語ボランティアとして活動している方
- 参加者数 18人（男6人、女12人）
- 延べ人数 18人

幸 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：識字学級日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	17	木	識字・日本語学習活動を理解する	オリエンテーション、自己紹介、情報交換、日本語ボランティアのあり方について学ぶ	社会福祉法人青丘舎 事務局次長 原 千代子 職員
2		24	木	地域で暮らす外国人市民の実情を知る	デジタル・ストーリーテリングの手法により、地域で暮らす外国人市民の思いを聞く	幸国際子育てクラブトントン 代表 池田 恵子 事例発表 孔 敏淑 ファミティトウイ
3		31	木	日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ	日本語の基礎（識字の指針）や日本語ボランティアの3つの基礎能力～日本語でコミュニケーションができるようになるには～を学ぶ	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4	6	14	木			
5		21	木	日本語学級の実際を学ぶ	日本語学級を見学する①	幸日本語学級ボランティア
6		28	木		見学を振り返り、識字学習活動について考える	吉田 聖子
7	7	5	木		日本語学級を見学する②	幸日本語学級ボランティア
8		12	木		グループ別学習について振り返り、日本語ボランティアの意義と課題について考える	吉田 聖子
9		19	木		日本語学級に参加する	幸日本語学級ボランティア
10		26	木	学習者とふれあい、学習を振り返る	日本語学級の夏のイベントに参加する まとめ	幸日本語学級ボランティア 職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 30人（男15人、女15人）

●延べ人数 203人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ボランティア・研修ブラッシュアップ研修

主 題：共に学び合う楽しさを分かち合える識字クラスの運営

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	水	地域の日本語支援の意義	幸区の識字学習活動25年を振り返りながら地域の日本語支援の意義を考える	幸市民館 館長 木村 利恵
2		21	水	教材の効果的な使い方	テキスト資料を使った日本語の効果的な学習	元日本語教師 袴田 陽子
3		28	水	ボランティアと学習者共に充実するには	ボランティアと学習者が共に学び合う環境の醸成とは	
4	12	12	水	災害時の外国人市民の課題	防災訓練体験	幸区危機管理担当 幸消防署
5	1	19	水	学習者に聴く	学習者の立場から支援の効果課題を考える	英語教師 マシュー・ノートン

●開設場所 第1会議室他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 19人（男4人、女15人）

●延べ人数 62人

幸 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティア研修「夜間ブラッシュアップ」

主 題：識字学級の課題を共有する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	25	木	課題や学習方法を共有する	現在の識字学級の課題を共有し、日本語を教える際の技術を学習する	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 19:00～20:30

●対 象 識字学習活動に関わるボランティア等

●参加者数 12人（男6人、女6人） ●延べ人数 12人

中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修Ⅰ

主 題：在住歴に応じた学習支援を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	20	火	在住歴の浅い学習者への支援方法を学ぶ	初級者及び在住歴の短い学習者への効果的な学習方法と、教材、発話を促す方法を考える	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
2		27	火	在住歴の長い学習者への支援方法を学ぶ	中・上級者及び在住歴の長い学習者のモチベーションの維持や定住者の生活支援を考える	

●開設場所 中原市民館 ●時間帯 13:30～15:30

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 28人（男4人、女24人） ●延べ人数 48人

中原 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修Ⅱ

主 題：魅力的な学級であるために、学習者の暮らしを知り、学級の在り方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	火	学習者のニーズに合った学級とは何か	この地域における学習者の暮らしなどを知り、必要とされる学級を考える	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	2	5	火	支援者の疑問を考える	支援者が感じている様々な悩みや不安を考える	

●開設場所 中原市民館 ●時間帯 14:00～16:00

●対 象 日本語ボランティアとして活動中の方

●参加者数 13人（男1人、女12人） ●延べ人数 26人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：活動する上での疑問や不安を解消して自信を持って支援を行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	20	水	日ごろの疑問や不安を共有し、解決する	テキストの効果的な使用方法、学習意欲を向上させるための工夫について考える	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
2	10	24	水		新しく発行されたテキストの効果的な使用方法について学ぶ、学習意欲向上について考える	
3	2	6	水		学習意欲を向上させるための工夫について考える	朝日カルチャーセンター日本語科 非常勤講師 山形美保子

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 識字学習活動のボランティア及び関心のある方30人

●参加者数 18人（男7人、女11人）

●延べ人数 53人

高津 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

主 題：日本語ボランティアブラッシュアップ研修Ⅱ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	日	識字学級（夜）の現状と課題。	各グループの課題を共有し、解決に向けた話し合いを行う	職員
2	11	18	日	日本語教室における日本語教授法について理解する	教材の選び方初級中級からの文法の質問に対する対応。アプリを活用した日本語支援の提案	一橋大学 准教授 柳田 直美
3	1	27	日			

●開設場所 高津市民館

●時間帯 13:30～16:30

●対象 識字ボランティアとして活動している方

●参加者数 13人（男5人、女8人）

●延べ人数 33人

宮前 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門研修

主 題：宮前市民館にての今後学習支援を担う人材を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	12	金	川崎市の識字学級について	川崎市識字指針を学び学習の目的等を理解する	川崎市国際交流センター 交流事業課長 中村 高明
2	10	19	金	ボランティアの心構え	日本語ボランティアに必要な役割と心構えを学ぶ	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
3	11	2	金	日本語学習の支援方法①	日本語学習の進め方とボランティアの役割を学ぶ	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4	11	9	金	日本語学習の支援方法②		
5	11	16	金	ボランティア活動を知る	宮前市民館日本語ボランティア活動を見学する	宮前市民館日本語学級ボランティア 宮前市民館 職員
6	11	30	金			
7	12	7	金			
8	12	7	金	日本語学習の支援方法③	日本語学習の進め方とボランティアの役割を学ぶ	吉田 聖子
9	12	21	金	研修の振り返り	今後のボランティア活動について考える	吉田 聖子 宮前市民館日本語学級ボランティア

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 14:00～16:30

●対象 宮前市民館で日本語ボランティアとして活動を希望している方

●参加者数 23人（男2人、女21人） ●延べ人数 140人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅠ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	25	金	識字ボランティアのスキルアップ	識字学級における効果的なグループ学習法について	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 14:00～16:00

●対象 識字ボランティアとして活動されている方

●参加者数 20人（男2人、女18人） ●延べ人数 20人

宮前 識字ボランティア研修（ブラッシュアップⅡ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修Ⅱ

主 題：識字ボランティアのスキルアップ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	1	水	識字ボランティアのスキルアップ	識字学級における効果的なグループ学習法について	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2	3	13	水		入門～初級レベルの学習者と接する時のポイントについて	

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 18:00～20:00

●対象 関心のある方 ●参加者数 16人（男5人、女11人）

●延べ人数 20人

多摩 識字ボランティア研修（ブラッシュアップ）

タイトル：識字ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：活動しやすい環境作りを目指すとともに、学習の進め方等を学び、日頃の活動に活かす。

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	7	水	グループ内の意思疎通の大切さを学ぶ	日頃の活動の中で感じている疑問や不安等を話し合い、課題や改善点を考える	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子
2		28	水	スキルアップの方法を学ぶ	話題選びの工夫、ボランティアの勉強方法とスキルアップの方法について学ぶ	
3	12	5	水	学習者に対する接し方を学ぶ	学習者とのコミュニケーションの取り方を学ぶ	(一社)アクラス日本語教育研究所 代表理事 嶋田 和子
4	1	23	水	効果的な学習について学ぶ	限られた学習時間の中で教材の効果的な活用方法について学ぶ	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
5	1	31	木	学習・学級運営について学ぶ	他団体の学習の様子を見学し、学習者との関わり方や学習の進め方を学ぶ	たまにほんごクラスボランティア にほんごサロンボランティア あさおにほんごクラスボランティア
	2	7	木			
		8	金			
		13	水			
		14	木			
6		27	水	今後の活動・学級運営について考える	今年度の活動を振り返り、今後の活動に向けて話し合う	職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 識字ボランティアとして活動している方

●参加者数 37人（男8人、女29人）

●延べ人数 102人

麻生 識字ボランティア研修（入門）

タイトル：日本語ボランティア入門講座

主 題：川崎市の識字学習指針に基づき、地域の日本語支援ボランティアを育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	11	木	地域で生活する外国人市民の生活を「日本語」を通して支援し、外国人市民と日本人市民が共に生きるという川崎市の識字理念を身に付け、それを実践できるボランティアを育てる	川崎市に住む外国人市民が置かれている状況・課題を知り、今後どんな支援が必要か考える	川崎市国際交流協会 交流事業課長 中村 高明
2		18	木		川崎市の識字理念を学び、日本語ボランティアの意義やあり方を考える	社会福祉法人青丘社 事務局次長 原 千代子
3		25	木		あさおにほんごクラスの見学①	あさおにほんごクラス ボランティア
4	11	1	木		見学を振り返り情報を交換した後、あさおにほんごクラスのボランティアの話を聴く	日本語教育学会 人材育成コーディネーター 吉田 聖子、ボランティア
5		8	木		あさおにほんごクラスの見学②	ボランティア
6		15	木		具体的な学習方法や教材の使い方を学ぶ①②	にほんごの会企業組合 理事 宿谷 和子
7		22	木			
8		29	木		講座を振り返り、自分たちにできる地域の日本語ボランティアとは何か、考える	吉田 聖子
9	12	6	木		あさおにほんごクラスの見学③④	ボランティア
10		13	木			

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 日本語ボランティアに関心のある方

●参加者数 26人（男4人、女22人）

●延べ人数 223人

Ⅱ 3 社会人学級

1 趣 旨

中学校は卒業しているが、いろいろな事情で十分に学習できなかった人が、中学校初級程度の学力を身につけるとともに、学習の楽しさを知り、自分で学んでいける力を培うことをねらいとする。

2 対 象

市内在住または在勤の15歳以上の方

3 開催期間・時間

5月16日（水）～3月8日（金）18:30～20:30

4 会 場 教育文化会館

5 指導方針

原則として、国語・数学を中心に、週2回の学習で、いずれも中学校程度の学習を行なうが、学習者の学力・要望に応じて弾力ある学習展開を行なう。

6 科目・内容・回数・講師

科目	主な学習内容	回数	講師・助言者など
国語	言語、詩、短歌、俳句、漢詩、随想、物語、論語、読書、輪読、作文、和歌、漢字、文集作成	28	元教師 藤原 治子
数学	数のいろいろ、正の数・負の数、文字式、方程式、平面図形、空間図形、確率	28	元教師 清水 謙二

7 受講者数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男	0	0	1	0	0	2	1	5	9
女	1	0	0	1	2	8	8	3	23
計	1	0	1	1	2	10	9	8	32

8 延べ人数 739人

Ⅱ 4 障がい者社会参加学習活動

教文 障がい者社会参加学習活動

タイトル：教文青年教室

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	日	オリエンテーション	自己紹介・名札づくり・料理教室のメニュー決め	ボランティア
2	6	10	日	仲間との交流Ⅰ	グループ別料理実習	
3	7	8	日	仲間との交流Ⅱ	縁日を開催する	
4	9	9	日	地域との交流Ⅰ	富士見公園にて、地域の花植えボランティア団体と共に、大根の種まきや土慣らしを行う	はぐくみの里スタッフ ボランティア
5	10	14	日	スポーツの楽しさを知る	J F E 体育館にてボッチャ体験	堀江車輛電装（株）社員
6	11	11	日	仲間との交流Ⅲ（バスハイク）	浅草からお台場まで水上バスに乗り、フジテレビ展望台を散策する	ボランティア
7	12	9	日	仲間との交流Ⅳ	部屋にクリスマスの飾りつけを行い、プレゼントを買い出しに行き、プレゼント交換する	
8	1	20	日	地域との交流Ⅱ	茶道・書道・福笑い・スクラップブック体験をしながら、スタンプラリーを行う	書道講師 江角 慧子 教文サークル表千家清江会
9	2	10	日	仲間との交流Ⅵ（バスハイク）	鈴鹿かまぼこ博物館にてかまぼこちくわ作り体験を行う	ボランティア
10	3	10	日	地域との交流Ⅲ	閉講式を行った後、地域団体と共に歌や踊りに取り組み、交流する	川崎セブンスター

●開設場所 教育文化会館 他

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 22人（男15人、女7人）

●延べ人数 182人

幸 障がい者社会参加学習活動

タイトル：サンデーフレンドパーク

主 題：様々な体験を通して仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	日	様々な活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識の向上を図る。また、余暇活動の充実を図ると共に仲間やボランティアとの交流を深め、活動範囲を広げる。	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	6	10	日		料理① そば粉のガレット	
3	7	8	日		遠足① 東京都庁展望台・東京消防庁消防博物館見学	
4	9	9	日		遠足② 東海道かわさき宿交流館	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
5	10	7	日		スポーツを楽しむ（とどろきアリーナ）*中原・宮前市民館との合同プログラム	
6	11	11	日		遠足③ かわさきエコ暮らし未来館	ボランティアスタッフ
7	12	16	日		クリスマス会*中原市民館との合同プログラム	
8	1	13	日		料理② すいとん	
9	2	3	日		バスハイク グリコピア・イースト	
10	3	10	日			1年間の振り返り

●開設場所 幸市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～15:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 10人（男8人、女2人）

●延べ人数 78人

中原 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ヤングジャンプセミナー

主 題：学びを通じて仲間との交流を深める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	4	22	日	障がいのある人たちがさまざまな活動を通して、社会参加に必要な基礎的な知識・技術の向上を図り、ボランティアなど地域の人たちと共に学ぶ機会を設け、地域社会における仲間づくりを図る	オリエンテーション・自己紹介	ボランティアスタッフ
2	5	20	日		遠足①鎌倉（北鎌倉お寺巡りなど4コース）	
3	6	17	日		バスハイク①油壺マリンパーク	
4	7	22	日		午前：料理（ホワイトカレー） 午後：9月行事の話し合い	
5	9	16	日		レクリエーション（お手玉カーリング他）	
6	10	7	日		スポーツ大会（幸市民館、宮前市民館と合同開催）	ボランティアスタッフ とどろきアリーナ職員
7	11	18	日		午前：工作（LEDキャンドル） 午後：クリスマス会の話し合い	ボランティアスタッフ
8	12	16	日		クリスマス会（幸市民館と合同開催）	
9	1	20	日		バスハイク②江ノ島散策	
10	2	17	日		遠足②放送ライブラリー、日本新聞博物館	
11	3	17	日		まとめ・振り返り	

●開設場所 中原市民館 他

●時 間 帯 9:30～15:00

●対 象 主に知的障がいのある方

●参加者数 27人（男16人、女11人）

●延べ人数 190人

高津 障がい者社会参加学習活動

タイトル：ふれんど高津

主 題：共に生きる地域社会を築くために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	27	日	自己表現とコミュニケーション、スポーツや料理作りで交流する。 地域との交流を促進するため外出活動を増やし、積極的に行動できるように促し、社会と文化に触れる機会を提供する	オリエンテーション 自己紹介、グループ決め	
2	6	24	日		バスハイク①マリンタワー他施設見学	
3	7	22	日		バスハイク②マリンタワー他施設見学	
4	9	23	日		フロアホッケー体験	フロアホッケーサークル湘南シーガル 指導者 佐藤 敦子
5	10	28	日		手作りおもちゃ体験	古市 順子 和田 清子
6	11	25	日		ちぎり絵づくり体験	和田 清子 佐内 由美子
7	12	16	日		お菓子作りと工作を体験	
8	1	27	日		ペン習字でかきぞめ	角井 さよ子 斉藤 由美子
9	2	24	日		たまねぎ染物体験	古市 順子 角井 さよ子
10	3	24	日		一年間の振り返り	

●開設場所 高津市民館 他

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 区内在住、在勤で知的障がいのある方

●参加者数 38人（男25人、女13人）

●延べ人数 308人

宮前 障がい者社会参加学習活動

タイトル：みやまえウインズ

主 題：ノーマライゼーションの理念に基づく地域社会の実現を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	日	様々な体験を通して 余暇活動の充実を図 るとともに、仲間や サポーターとのつな がり合いを強める	自己紹介・チーム分け・活動内容話し合い	ボランティアスタッフ
2	6	10	日		チーム対抗ゲーム大会	ボランティアスタッフ
3	7	8	日		バスハイク（山梨県で桃狩り）	ボランティアスタッフ
4	9	9	日		割りばし鉄砲を作って遊ぼう	ボランティアスタッフ
5	10	7	日		とどろきアリーナでスポーツ大会（幸市民館、 中原市民館のメンバーと交流）	ボランティアスタッフ とどろきアリーナスタッフ
6	11	11	日		段ボールカーを作って遊ぼう	ボランティアスタッフ
7	12	9	日		クリスマス会	ボランティアスタッフ
8	1	13	日		バスハイク（江戸東京博物館と東京ソラマチ）	ボランティアスタッフ
9	2	10	日		カラオケ大会	ボランティアスタッフ
10	3	10	日		スクラップブックと修了式	小坂 真砂美 白南ライトミュージックク ラブ
課外 活動	8	19	日	課外活動として、夏休み子どもあそびランドへ ボランティアとして参加	ボランティアスタッフ	

●開設場所 宮前市民館 他

●時 間 帯 10:00～15:00

●対 象 主に区内在住、在勤の知的障がいのある方

●参加者数 26人（男20人、女6人）

●延べ人数 250人

多摩 障がい者社会参加学習活動

タイトル：多摩市民館 青年教室

主 題：地域の仲間と充実した社会生活を！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	土	障がいのある青年とボランティアとの仲間作り、地域との交流、仲間との体験を通し、活動範囲及び行動範囲を広げる	オリエンテーション、自己紹介 年間計画を立てる	職員 多摩市民館青年教室ボランティア
2	6	23	土		アート体験① 人形劇をつくろう！～うらしまたろう編～	画家 與倉 豪
3	7	14	土		アート体験② 人形劇をつくろう！～三匹のこぶた編～	
4	9	8	土		人形劇リハーサル&盆踊り大会	職員 多摩市民館青年教室ボランティア
5	10	21	日		バスハイク①～はまぎん子ども宇宙科学館～	
6	11	10	土		バスハイク②～県立生命の星・地球博物館と鈴 廣かまぼこの里～	
7	12	22	土		ポッチャを体験しよう！&人形劇リハーサル	地域活動センター いっぼ舎 安田 孝高、星野 繁 職員 多摩市民館青年教室ボランティア
8	1	19	土		料理体験①～中国料理を作ろう～	サークル「世界のひろば」 会員
9	2	16	土		料理体験②～タイ料理を作ろう～	サークル「世界のひろば」 会員
10	3	9	土		学びのフェアへ参加してみよう～人形劇本番～	職員 多摩市民館青年教室ボランティア

- 開設場所 多摩市民館、他
- 時 間 帯 主に10:00～15:00
- 対 象 区内在住・在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 34人（男24人、女10人）
- 延べ人数 181人
- 企画委員会 10回
- 企画委員 12人

麻生 障がい者社会参加学習活動

タイトル：麻生青年教室

主 題：地域の仲間と共に体験活動を通して余暇を楽しもう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	20	日	仲間とボランティアスタッフとの新しい発見・体験・出会いが得られる場となることをめざす 地域での体験活動や交流等の学習機会を通して、障がいのある人の社会参加促進を図る	開講式（フラダンス）	アロハ ミノアカ フラググループ 代表 加藤 理恵
2	6	17	日		ボウリング	ボランティアスタッフ
3	7	15	日		バスハイク（山中湖）	
4	9	16	日		フロアボール	岡上フロアボールクラブ 「おかおか」メンバー ボランティアスタッフ
5	10	21	日		カラオケ・料理	ボランティアスタッフ
6	11	18	日		王禅寺エコ暮らし環境館見学	
7	12	16	日		クリスマス会	
8	1	19	土		もちつき準備	
9	1	20	日		もちつき	
10	2	17	日		バスハイク（いちご狩り・工場見学）	
11	3	17	日		閉講式（フォトフレーム作り）	

- 開設場所 麻生市民館 他
- 時 間 帯 主に10:00～15:00
- 対 象 区内在住・在勤の知的障がいのある方
- 参加者数 30人（男23人、女7人）
- 延べ人数 267人

Ⅱ 5 障がい者ボランティア研修

麻生 生涯学習推進課

主 題：障がい者とのコミュニケーション～先進事例から学び、活動に役立てる～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	26	土	先進事例から学び、活動に役立てる	前半は国の施策情報と国立市公民館での事例紹介、後半は各館の活動の情報交換	文部科学省総合教育政策局 男女共同参画共生社会学 習・安全課 障害者学習支援推進室 井口 啓太郎 国立市しょうがいしゃ青年 教室スタッフ 入山 頌、宇佐美 理、 島本 優子 国立市公民館担当職員 針山 和佳菜 国立市公民館担当嘱託員 石崎 洋平

- 開設場所 麻生市民館 ●時間帯 14:00～16:00
- 対 象 市内各館の障がい者社会参加学習活動ボランティア
- 参加者数 26人（男8人、女18人） ●延べ人数 26人

中原 障がい者ボランティア研修

タイトル：月1回から始めよう！地域ボランティア

主 題：障がい者との交流を深めるきっかけづくりの場を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	日	オリエンテーション	障がい者社会参加学習活動の理念と概要を学ぶ	ボランティアスタッフ 熊谷 道廣
2	9	30	日	知的障がいへの理解を深める	障がい者と具体的にどのように接するかなどの実践的な知識を身に付ける	元川崎市障害者更生相談所 職員 小嶋 珠美
3	0	1	金	ボランティア活動を体験する①	ヤングジャンプセミナー「スポーツ」を実際に体験し、活動の実践方法を学ぶ	ボランティアスタッフ 職員
4	0	1	金	前回の体験を振り返り、次回に活かす	実際参加してみての感想や疑問点などを参加者で共有する	小嶋 珠美
5	0	1	金	ボランティア活動を体験する②	ヤングジャンプセミナー「クリスマス会」を実際に体験し、講座を振り返る	ボランティアスタッフ 職員

- 開設場所 中原市民館 ●時間帯 14:00～16:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 13人（男7人、女6人）
- 延べ人数 35人

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するため学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権学習

日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として昭和60（1985）年度から開設。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、平成4（1992）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設した。



多摩市民館 平和・人権学習
「ハラハラするご時世 暮らしの中でかんがえる」

(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

平成4（1992）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、平成15（2003）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更している。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容を編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生き育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりをめざしている。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は昭和30（1950）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域のかかわり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進連絡会

推進連絡会では、家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級等の円滑な遂行を目的として、情報交換等を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、各市民館において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(4) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等について、原則として各区役所・関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

(5) <参考>企業等との連携による家庭教育支援講座

働きながら子育てをしている保護者のほか、これまで各種事業を受講できなかった家庭の方々が学べる機会や場を増やした。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権学習

教文 平和・人権学習 (1)

タイトル：不自由ってなんだろう

主 題：～いろいろなちがいに気付く～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	日	聴覚障がいについて知る	当事者からの話を聞き、聴覚障害について学ぶ／手話ソングや挨拶などの手話を学ぶ	NPO川崎市ろう者協会 代表 吉野 隆男 たけのこの会手話サークル 会員
2		8	月	パラスポーツ体験 (ボッチャ)	脳性麻痺や四肢機能障がいについて学ぶ ボッチャ体験をする	川崎ボッチャクラブ 会員
3	11	11	日	視覚障がいについて知る	当事者からの話を聞き、視覚障害について学び、室内歩行や、ゲームを通して体験する	高津市民館 元職員 新井 健司
4		18	日	高齢者について知る	高齢者疑似体験を通して、普段感じている不自由さを学ぶ	NPO川崎介護福祉会 会員1名
5		18	日	まとめ	受講を通して感じた様々な不自由に対して自分たちが出来ることは何かを考える	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 主に10:00～12:00
- 対象 区内の小学3年～中学3年生までの30名
- 参加者数 9人 (男3人、女6人)
- 延べ人数 43人

教文 平和・人権学習 (2)

タイトル：マンガから学ぶ人権

主 題：人権について解かりやすく学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	26	土	人権に関する現代の課題について知る	東京都の人権啓発や「いま読みたい人権まんが50」の開催意図を通して人権について学ぶ	(公財)東京都人権啓発センター 専門員 坂井 新二
2	2	2	土	性的マイノリティについて学ぶ	実体験の中から本作品が描かれていくプロセスを聞き、性的マイノリティについて学ぶ	フリーライター・漫画家 小池 みき
3		9	土	障がいについて学ぶ	「障がい者」が描かれているマンガから、「障がい者」の人権について学ぶ	立教大学 助教 矢吹 康夫
4		16	土	女性と子どもの権利について学ぶ	「対談：子育て漫画の描き方～私たちが子供から教えてもらったこと～」から学ぶ	(公財)東京都人権啓発センター 専門員 田村 鮎美
5		23	土	マンガから学んだ人権について考える	「マンガ」の歴史や現在、特色や表現等について学び、本講座で学んだことについて考える	立教大学 助教 池上 賢

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 13人 (男6人、女7人)
- 延べ人数 26人

教文 平和・人権学習 (3)

タイトル：不自由ってなんだろう

主 題：～これからにつなげてみよう～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	27	日	受講後に実施したことや疑問を共有する	実施してみたことや、改めて疑問に思ったことを話し合い、これから出来ることを考え合う	職員

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 14:00～16:00
- 対象 「不自由ってなんだろう～いろいろなちがいに気付く～」の受講者
- 参加者数 7人 (男2人、女5人)
- 延べ人数 7人

幸 平和・人権学習（１）

タイトル：いい加減でお節介?! 落語と江戸に学ぶ人権

主 題：江戸時代の市民生活から学ぶ多様性包括社会のヒント

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	1	木	講座の趣旨や流れを理解する	オリエンテーション・自己紹介 川崎の江戸時代を学ぶ①（御幸地区）	さいわい歴史の会 那須野 要吉 職員
2		8	木	多様性を活かした社会とは	落語を聴き、江戸の個性的な登場人物の様子を学ぶ	落語家 金原亭 馬治
3		15	木	江戸の市民社会発展の土台を学ぶ	川崎の江戸時代を学ぶ②（川崎宿近辺） 東海道かわさき宿交流館見学	東海道かわさき宿交流館 ボランティア
4		22	木	女性の人権を考える	落語を聴き、江戸女性の生き方から現代女性の人権を考える	金原亭 馬治
5	12	6	木	地域の助け合いを考える	落語から江戸時代の共助の様子を学び、自分達の地域づくりを考える／講座のまとめ	

●開設場所 音楽室他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 31人（男10人、女21人）

●延べ人数 128人

幸 平和・人権学習（２）

タイトル：気になる今どきの子ども 大人にできること

主 題：子どものために大人ができることを考えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	金	今どきの子どもの人間関係を学ぶ	空気を読み合う子どもの人間関係、社会的背景、大人ができることを学ぶ	筑波大学 教授 土井 隆義
2		18	金	不登校は不幸じゃないという活動を学ぶ	自分を守るための不登校を肯定する考え方を学び、「不登校＝悪い」という固定観念を見直す	寄り添いを考える会 代表 廣田 悠大
3		25	金	外国をルーツに持つ子どもの現状を学ぶ	外国をルーツに持つ子どものため学習サポート教室の状況や関係者が感じる問題点を学ぶ	ふれあい館 黄 浩貞 NPO教育活動総合サポートセンター 堤 直美 多文化子ども塾サポートクラブ 大澤 勇雄
4		30	水	戦時中の被爆体験を聞く	【公開講座】原爆被災体験者の話から当時の状況を学び、次世代への継承を考える	神奈川県原爆被災者の会 山口 淑子
5	2	8	金	市民活動から大人にできることを考える	市民団体の子どもに係る活動を聞き、大人ができることを話し合う	多摩川太鼓 五十嵐 努
6		15	金	障がいのある子どもたちの現状を学ぶ	障がいのある子どもとその家族の現状や関係者が感じる問題点を学ぶ	NPOわになろう会 代表 新井 靖子

●開設場所 幸市民館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方（公開講座は小学4年生以上の方）

●参加者数 21人（男5人、女16人）

●延べ人数 91人

●企画委員会 5回

●企画委員 2人

中原 平和・人権学習

タイトル：子どもの笑顔があふれる地域へ～Ver. H30年度～

主 題：子どもが抱える困難や実状を知り、支援方法を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	金	子どもの権利とは	子どもを見つめ直してみよう	かわさき子どもの権利フォーラム 代表 山田 雅太
2		18	金	虐待とは	困難に直面している子どもたちを知ろう・考えよう	(福)新日本学園 理事長 鈴木 寛
3		25	金	川崎市の乳児院を知る	しゃんぐりらベビーホームを見学、その役割と在席する子どもの実状を知る	乳児院しゃんぐりらベビーホーム 施設長 赤倉 智香子
4	2	1	金	川崎市の児童養護施設へ	新日本学園の見学、施設で暮らす子どもたちの実状を知る	児童養護施設 新日本学園 園長 加藤 健志
5		8	金	里親のお話	養育者の経験談から里親の重要性を知る	川崎市児童ファミリーグループホーム 名古屋ホーム ホーム長 名古屋 洋一
6		15	金	子どもの貧困を考える	子どもの貧困が日本社会に与える深刻な影響を知る	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 主任研究員 小林 庸平
7		22	金	居場所のない子どもを知る	一般家庭でも起きる虐待の実態と子どもへの影響を学ぶ	NPO b a e (ベイ) 代表理事 戦慄 かなの
8		27	水	女子少年院を知る	愛光学園を見学し、その役割と子どもと犯罪の実態を知る	愛光女子学園 学園長 桑田 裕
9	3	8	金	障がいを持つ子どもたちと地域の関わり	就労と自立の支援活動を知る	NPO 織風会 名古屋 洋一
10		15	金	子どもの笑顔があふれる地域へ	子どもの笑顔があふれる地域にするためにすべきこと、できることを考える	山田 雅太

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 21人(男6人、女15人)

●延べ人数 154人

高津 平和・人権学習

タイトル：知的障がいを考える

主 題：

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	日	「やさしい日本語」を学ぶ	オリエンテーション、知的障がい者むけにわかりやすいコミュニケーション方法を知る	淑徳大学短期大学部 准教授 打浪 文子
2		9	日	知的障がいの特性について学ぶ	精神保健福祉士から障がいも持つ身体的、心理的な特徴を聞き、理解を深める	(福)同愛会 精神保健福祉士 木村 慎
3		16	日	地域で活動できる事を考える	地域で、障がい児支援している方から話を聞き、理解を深める	はくさん児童家庭支援センター 相談員 名古屋 洋一
4		23	日	フロアホッケーを体験	ふれんど高津の活動を体験し、学習者と交流する	フロアホッケーサークル湘南シーガル 指導者 佐藤 敦子
5	10	3	日	生活介護事業所を見学する	農作業を通じて障がい者支援をしている施設を見学する	(福)はぐるまの会 稗原農園 職員
6		14	日	障がい者就労支援の状況について知る	就労支援事業をしている会社から、障がい者への取り組みを学ぶ	就労移行支援事業所FDA 理事長 成澤 俊輔
7		21	日	障がい者をテーマにした映画を鑑賞する	「ひいくんのあるく町」を鑑賞し、監督から撮影について話を聞く	映画監督 青柳 拓 日本映画大学 芦澤 浩明
8		28	日	学習者と交流し手作りおもちゃを作る	ふれんど高津の活動を体験し、学習者と交流する	市民講師 古市 順子、和田 清子
9	11	4	日	知的障がいを持つ保護者から話を聞く	振り返り 家族の方から、支援の必要性和地域の関わりについて話を聞く	川崎市育成会 手をむすぶ親の会 会長 結城 眞知子

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 24人(男6人、女18人)

●延べ人数 180人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

宮前 平和・人権学習(1)

タイトル：平和をどう伝えていくか

主 題：「平和」をどのように捉えればいいのかを学び、いかに伝えていくべきかを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	17	水	絵本が伝える「平和」にふれる	オリエンテーション 平和を伝える書籍(絵本)の紹介	職員 宮前図書館職員 石井 萌美
2		24	水	過去が伝える「平和」(平和館見学)	平和館の展示が、平和を伝えるために何を意識しているかを知る。	平和館 専門調査員 暉峻 僚三
3		31	水	アナウンサーが語り継ぐ平和の尊さ	リーディングシアター「ひめゆり」	スイミー有限責任事業組合
4	11	7	水	「平和」ってなんだろう?	世界で起こっている貧困・紛争・環境破壊などが自分達の生活とつながっていることを学ぶ	NPO開発教育協会 事務局長 中村 絵乃
5		14	水	戦争と平和の伝わり方	講師著書「なぜ戦争は伝わりやすく平和は伝わりにくいのか」から今後意識すべきことを学ぶ	東京外国語大学講師 (株)asobot代表 伊藤 剛

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人(男2人、女8人)

●延べ人数 23人

宮前 平和・人権学習（2）

タイトル：子どもはいつでも、いっちょまえ。～子どもと接するとき大切なこと～

主 題：子どもに対する見方・捉え方が子どもの人権にも関係する重要なことであることを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	15	火	オリエンテーション	参加者それぞれの「子ども観（子どもに対する見方・捉え方）」を共有する	職員
2		22	火	「子ども観」について学ぼう	「子どもをどう見て、どう捉えるべきなのか」について、人権の観点を交えて話を聞く	早稲田大学 名誉教授 増山 均
3		29	火	学齢期の子どもとの接し方	学齢期の子どもを対象に、遊びを切り口とした体験活動に関わって来た経験談を聞く	
4	2	5	火	子どもと自分をわかる表現ワーク	乳幼児を対象とした、描画等の表現活動に関する研究について話を聞く	表現の場づくり研究室 片岡 杏子
5		12	火	子どもはこう見ると面白い！	子どもが持つ高い能力や、乳幼児と関わることの面白さについて話を聞く	保育士 山本 芳子

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 75人
- 保育参加者数 7人（男4人、女3人）
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 22人（男3人、女19人）
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

多摩 平和・人権学習

タイトル：ハラハラするご時世 暮らしの中で考える

主 題：自分の生活を豊かにするために

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	土	多様化する家族を考える	新しい家族像としての里親制度について学ぶ	(公財)全国里親会 前会長 星野 崇
2		17	土	「核の傘」の下の平和について考える	国連平和への権利宣言を通じて、国家と個人の平和のあり方を考える	日本国際法律家協会 弁護士 笹本 潤
3		24	土	秘められた戦争の裏側を見る	区内に遺る登戸研究所跡を巡り、平和の大切さを考える	明治大学平和教育登戸研究所資料館 展示専門委員 渡辺 賢二
4	12	1	土	「ヘイトスピーチ解消法」について①	被害の実態から、差別なくともに生きる社会を実現するために求められていることを考える	(福)青丘社 ふれあい館 職員 崔 江以子
5		8	土	「ヘイトスピーチ解消法」について②	ヘイトスピーチ解消法の実行性について考える	フェリス女学院、法政大学 非常勤講師 山田 貴夫
6		22	土	東アジアの平和について考える	日本とそれを取り巻く諸外国との関係について学ぶ	(一社)東アジア共同体研究所 所長 孫崎 享
7	1	19	土	日本国憲法とは何か	【公開講座】日本国憲法について視覚的にも工夫しながら理解できるように学ぶ	弁護士 椋 大樹
8	2	23	土	障害者へ差別や偏見の無い社会を目指す	津久井やまゆり園の事件から障害者差別を考える	神奈川新聞報道部 記者 石川 泰大

- 開設場所 多摩市民館 他
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 142人
- 企画委員 10人
- 時 間 帯 主に13:30～15:30
- 参加者数 30人（男13人、女17人）
- 企画委員会 7回

麻生 平和・人権学習（１）

タイトル：戦争・紛争から考える私たちの平和

主 題：戦争・紛争について学び、改めて私たちが生きる現在の平和を考えるきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	19	金	川崎空襲から平和について考える	川崎空襲の研究者に話を聞く	川崎中原の空襲・戦災を記録する会 会員 対馬 芳
2		26	金	施設見学から平和について考える(1)	川崎市平和館見学	川崎市平和館 専門調査員 暉峻 僚三
3	11	9	金	施設見学から平和について考える(2)	明治大学登戸研究所資料館見学	明治大学登戸研究所資料館 スタッフ
4		16	金	日本国憲法から平和について考える	日本国憲法と平和との関係を学ぶ	弁護士 武井 由起子
5		23	金	世界の紛争映像から平和について考える	世界の紛争を知り、平和について考える	ジャーナリスト・映画監督 綿井 健陽

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 33人（男15人、女18人）

●延べ人数 93人

麻生 平和・人権学習（２）

タイトル：人権ってなんだろう…を今、考える

主 題：多様性社会を考え、学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	25	金	女性の権利について学ぶ	女性の権利について、家事制度や憲法から、現在、どのように変化しているのかを学ぶ	弁護士 穂積 匡史
2	2	1	金	多様性社会と人権について学ぶ	多様な人々や文化の共生を憲法から考える	弁護士 小林 克信
3		5	火	映画『ひいくんのあるく町』鑑賞	ドキュメンタリー映画『ひいくんのあるく町』を鑑賞し、制作者の話を聞く	映画監督 青柳 拓
4		12	火	ハンディをもつ方に就労体験を	川崎フロンターレ等三者協働の仕組みの経緯や実態から、市民参加の支援活動の課題を学ぶ	(株)川崎フロンターレ営業部 スポンサーセールスグループ グループ長 鈴木 順 NPOピープルデザイン研究所 理事長 須藤 シンジ 健康福祉局障害者雇用・就労推進課 課長 西川 洋一
5		19	火	白山愛児園の地域社会での役割	施設の見学を行い、支援者たちのプロセスや白山愛児園が果たす社会と地域での役割を学ぶ	白山愛児園 施設長 霜倉 博文
6	3	1	金	子どものいじめの実態について学ぶ	子どものいじめの実態と対応方法について考える	弁護士 佐藤 みのり
7		8	金	講座の振り返り	講座を振り返り、自分の課題を見つける	職員 企画委員

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 23人（男11人、女12人）

●延べ人数 107人

●企画委員会 7回

●企画委員 5人

Ⅲ 1 (2) 男女平等推進学習

教文 男女平等推進学習(1)

タイトル：自分も相手も楽しく！

主 題：～より良いコミュニケーションの秘訣～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	16	土	オリエンテーション	参加者同士交流しながら、この講座を通してどの様な自分になりたいのか考える	Nenoki 代表 塙 博臣
2		23	土	傾聴の大切さを学ぶ	相手の気持ちや願いを汲み取る大切さについて学ぶ	
3	3	2	土	身体を使ったワークに挑戦する	インプロ（即興劇）のワークを通し、子どもの頃感じていた人と交流する楽しさを思い出す	レクリエーションインストラクター 中垣 勝 講師補助 小堀 祐介
4		9	土	癖や習慣に気付き、改善するコツを学ぶ	無意識の癖や習慣に気付き、改善法について考える	塙 博臣
5		23	土	より良い関係性づくりに向けて	自身とパートナーにとって楽しい人生とは何か考え、より良い関係づくりに繋げる	

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 09:30～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 22人（男5人、女17人）

●延べ人数 72人

教文 男女平等推進学習(2)

タイトル：「健康な未来への予想図」実現講座

主 題：加齢に伴う身体の変化や男女間の違いを健康面から考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	19	火	オリエンテーション	これからの人生で自身の身体の変化を予想し、受講者の発表を通して共有し理解を深める	Nenoki 代表 塙 博臣
2	3	5	火	健康について知る①	男女の違いや加齢に伴う身体の衰えや予防についての話を聞き、実際に体を動かす	栄養士 米井 智子
3		12	火	健康について知る②	男女の違いや加齢に伴い、不足がちな栄養を補うための料理を実習する	
4		19	火	健康について知る③	相談しづらい尿のことについて、男女間でどのような違いや問題があるかを知る	第二川崎幸クリニック 看護師 藤田 範子
5		26	火	まとめ	新たな未来予想図を作成し、気持ちの変化を確認し参加者同士で共有する	塙 博臣

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 市内在住・在勤・在学の関心のある方

●参加者数 12人（男2人、女10人）

●延べ人数 38人

幸 男女平等推進学習（１）

タイトル：心地よいパートナーシップの育て方

主 題：パートナーとのより良い関係性の築き方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	10	土	パートナーシップを考える	オリエンテーション／パートナーとの関係性に向き合う	Nenoki 代表 埴 博臣
2		17	土	相手との向き合い方の視点を変え、より良い関係性の築き方を学ぶ	パートナーシップを壊すネガティブな感情とその対処方法	
3		24	土	理想のパートナーシップを考える	相手との向き合い方について	
4	12	1	土	まとめ・これからを考える	自分たちらしいパートナーシップを見つけるために	
5	1	12	土		これまでを振り返り、心地よいパートナーシップを実現するための道をつくる	

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 主に13:30～16:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男4人、女13人）

●延べ人数 53人

幸 男女平等推進学習（２）

タイトル：私らしく輝くために

主 題：性差にとらわれず自分らしい生き方について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	24	木	コミュニケーションについて考える	思いを伝えるコミュニケーション	合同会社人材ドック 代表 須田 万里子
2		31	木	色の効用について学ぶ	本当の幸せは色で見つけられる！	Enchante（アンシャンテ） 代表 内田 朱美
3	2	7	木	セルフケアの方法を学ぶ	心と身体のセルフケア	理学療法士 山崎 愛美
4		14	木	自分を見つめる	絵本セラピー① 絵本で自分を再発見	絵本セラピスト協会認定絵本セラピスト®
5		28	木	自分のこれからを考える	絵本セラピー② 自分のトリセツ作り	日本メンタルヘルス協会心理カウンセラー 岡本 麗

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 23人（男2人、女19人）

●延べ人数 92人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 12人（男2人、女10人）

●保 育 者 幸学習会

中原 男女平等推進学習

タイトル：ママのためのイクメンプロデュース講座 I Nなかはら

主 題：夫婦共働きでの生き方、働き方を考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	15	木	オリエンテーション	学びたいこと、パートナーに期待することを整理する	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
2		22	木	家族で考えるワーク ライフバランス	パートナーとのコミュニケーション方法を学ぶ	NPOファザーリング・ジ ャパン 理事 東 浩司
3		29	木	パパに作ってもらい たい時短料理	パパが積極的に家事に参加できる環境作りをめ ざす	食と心のオフィスワクワク ワーク 代表 菅野 のな
4	12	6	木	家事の分担が楽にな る環境をめざす	整理収納の基本を学び、自宅を整える	整理収納アドバイザー 太田 絵美
5		9	日	絵本講座とパパ講座 のすすめ	区内で活動しているパパ達のグループから仲間 作りや共に学べる環境があることを知る	川崎パパ塾企画委員 織田 弦

●開設場所 中原市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●延べ人数 64人

●保育内容 見守り保育

●保育参加者 10人（男6人、女4人）

●保 育 者 ぽかぽかの会

高津 男女平等推進学習

タイトル：男のコミュニケーション～職場で家庭で地域で

主 題：悩みを語り合い生きやすくするための方向性を探る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	2	土	猛烈社員時代の俺そ して今の俺	自己紹介、最近の状況について これから学びたいことについての意見交換	すくらむ21 職員 シニア社会人 山田 武彦
2		16	土	ハラスメントってな んだ!?	さまざまなハラスメントについて、概要と対処 方法を学ぶ	(一社)職場のハラスメン ト研究所 代表理事 金子 雅臣
3		23	土	セクハラを考える	セクハラの定義や日々の言動で注意すべき点に ついて学ぶ	NPO神奈川女のスペース みずら 理事 阿部 裕子
4		30	土	女性活躍企業の事例 に学ぶ	企業の管理職の女性から、男女が生き生き活躍 できる組織の在り方について事例を聴く	日本ハム(株)人事部企画担当 課長 勝本 典子
5	7	7	土	過労死や労災の現状 と対策を知る	過労死を防ぐためになにをしなければならない か学ぶ	NPO神奈川労災職業病セ ンター 事務局長 川本 浩之
6		14	土	趣味を語ろう	おやじバンドの活動を音楽演奏を交えて紹介す る	バンド Trees 代表 村西 明
7		21	土	コミュニケーション について考える	自分を活かすことと同時に、相手の違いを認め 合い、尊重することについて学ぶ	(株)ソーラー代表 東 浩司
8		4	土	すくらむ21の事業 紹介 他	すくらむ21の事業について知り、本業の傍ら 人材育成をしている方からレポートを受ける	すくらむ21 職員 イクメン研究所オブザーバー 郷原 正

●開設場所 高津市民館

●時 間 帯 14:00～16:30

●対 象 関心のある男性

●参加者数 11人（男11人、女0人）

●延べ人数 54人

宮前 男女平等推進学習

タイトル：輝く日常生活お役立ち講座～今後のために学んでおきたいこと～

主 題：男女平等の視点から、お互いが協力できるパートナーとの関係構築を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	10	木	オリエンテーション	これからの学習を受けるにあたって現在の自分たちの振り返り	子育てアドバイザー 三星 とく子
2		17	木	アサーティブについて①	アサーティブコミュニケーション 率直に頼む方法／上手なお願いの仕方	NPOアサーティブジャパン 事務局長 牛島 のり子
3		24	木	アサーティブについて②	アサーティブコミュニケーション ノーと言ってはっきり断るポイントについて	
4		31	木	パートナーに協力してもらためには	ワンオペにならないためにどうしたらよいか	イキメン研究所 上席研究員 織田 弦
5	2	7	木	家族の夢を実現する お金に関する知識	家族の夢を実現するために必要なお金についての知識や家計づくりについて	ハートマネー 代表 氏家 祥美
6		14	木			
7		21	木	ワークライフバランスについて	事例から学ぶ仕事、家庭、育児の持続可能なバランスの取り方について	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子
8		28	木	夫婦でできる時短メニューについて	子ども用メニューと大人用メニューの両立について	食と心のオフィスワークワーク 代表 菅野 のな
9	3	7	木	夫婦でできる時短整理収納術について	日常から短時間で実践できる片づけ術や収納の仕組みづくりについて	整理収納アドバイザー 太田 絵美
10		14	木	今までの振り返りと今後について	今までの回で学習してきたことを振り返り、今後の生活に活かしていく	三星 とく子

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 112人
- 企画委員 4人
- 保育参加者 13人（男5人、女8人）
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 15人（男0人、女15人）
- 企画委員会 2回
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 宮前市民館登録保育ボランティア

多摩 男女平等推進学習（1）

タイトル：子育てママの私らしい未来プラン

主 題：今から始める子育てしながら働く準備

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	火	現在の職場復帰事情を知る	気になる仕事と育児の生活について、職場復帰の現実を知り、復帰に対する心構えを学ぶ	(株)キャリア・맘 代表取締役 堤 香苗
2	11	3	土	ワークライフバランスを考える	家族の中でどのような考えを持ち、今後どうしていきたいかを話し合う（パートナー参加可）	(株)エフコネクト 代表取締役 清水 亜希子
3		10	土	先輩ママの話を聞く	先輩ママの実体験を聞き、不安や気になることを話す（パートナー参加可）	先輩ママ
4		13	火	心と身体のセルフケアを学ぶ	合間にできるセルフケアを学び、復帰後の忙しい生活の中でも健康に暮らせる方法を学ぶ	フィットネスインストラクター 友田 万里
5		20	火	私の未来プランを考える	4回の学習を通して学んだことを振り返り、キャリアアップについて学ぶ	NPO日本キャリア・カウンセリング研究会家族事業部 担当理事 宮川 美恵子

- 開設場所 多摩市民館
- 対 象 関心のある方
- 延べ人数 61人
- 保育参加者 8人（男6人、女2人）
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 参加者数 25人（男 6人、女 19人）
- 保育内容 自由遊び
- 保 育 者 多摩保育グループ

多摩 男女平等推進学習（2）

タイトル：新米ママとパパのためのライフスタイル講座

主 題：子育てが始まったら考えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	31	木	ライフスタイルを考える	パパ目線の子育て中のワークライフバランスを知る	イキメン研究所 第2期研究員 アドメイク・ユウ 代表 生形 修 川崎市男女共同参画センター 職員 臼居 大地
2	2	7	木	これからの生活設計①	子育て期にぴったりの整理収納術を学ぶ	整理収納アドバイザー 太田 絵美
3		16	土	笑顔で過ごすヒントを学ぶ	気軽にできる親子のスキンシップを学ぶ（パートナー参加可）	地域みまもりセンター 保育所等・地域連携 職員
4		21	木	これからの生活設計②	家族のライフステージに応じたお金や時間の使い方を学ぶ	ハートマネー 代表 氏家 祥美
5		28	木	まとめ	家族で築く理想のライフスタイルを考える	川崎市男女共同参画センター 館長 新村 富喜子

- 開設場所 多摩市民館 ●時 間 帯 主に10:00～12:00
- 対 象 就学前の子どもを持つ親および、これから親になる方
- 参加者数 20人（男 0人、女 20人）
- 延べ人数 84人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者 15人（男8人、女7人） ●保 育 者 多摩保育グループ

麻生 男女平等推進学習

タイトル：人生のピンチもチャンスに切り替えられる！パートナーとのチーム力UP講座

タイトル：将来の不安を払拭し、支え合い自分達らしく暮らすためのパートナーとの関わりを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	5	火	オリエンテーション	学習の趣旨を理解し、共に学ぶ仲間を知り、忌憚なく話せる雰囲気を作る	Nenoki 代表 埴 博臣
2		12	火	人生の危機を知る	多くの相談事例を知る方の話を聞き、自分や家族とも照らし合わせ、現在の問題を考える	女性の幸せサポートネット 代表 岡崎 チズル
3		19	火	人生100年時代のこの先をみつめて	人生100年時代と言われる今、自分らしい暮らし方、働き方をするために必要なことを学ぶ	(一社)キャリアコンサルティング振興協会 代表理事 須田 万里子
4		26	火	専業主夫「しゅうちゃん」に話を聞く	専業主夫の方の話を聞き、多様な価値観の中から自分らしさを考える	秘密結社主夫の友 佐久間 修一
5	3	5	火	家族の介護にどう向き合うか	将来の不安として挙げられる介護や認知症について正しく知り、支え合うことの重要性を知る	川崎市認知症ネットワーク 代表 柿沼 矩子
6		12	火	助け合う家族とのコミュニケーションⅠ	人生の危機にこそ支え合いたいパートナーとのコミュニケーションスキルを身につける	埴 博臣
7		19	火	助け合う家族とのコミュニケーションⅡ		
8		26	火	振り返り・まとめ	これまでの学習を振り返り、これから自分がどうありたいかを考える	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子

- 開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 主に10:00～13:00
- 対 象 関心のある方 ●参加者数 22人（男4人、女18人）
- 延べ人数 77人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者 3人（男2人、女1人）
- 保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

Ⅲ 2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：イヤイヤ期の子育て

主 題：

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	火	参加者同士が知り合う	オリエンテーション 自己紹介	子ども夢パーク 元スタッフ 山田 悦子
2		18	火	子どもや親の歯について	子どもの歯の健康と親の歯科について学ぶ	地域みまもり支援センター 歯科医・歯科衛生士
3		25	火	子どもとの外出	大師河原干潟館見学と河原遊び	(NPO)多摩川干潟ネットワーク 理事長 佐川 麻理子 他職員 1名
4	10	2	火	感情的にならない子育てについて	イヤイヤ期を感情的にならずに上手に乗り越えるための工夫を学ぶ	育児情報誌「m i k u」 編集長 高祖 常子
5		9	火	振り返り	振り返りを通して親子の関わり大切さを学び、親同士のネットワーク作りについて考える	山田 悦子

- 開設場所 教育文化会館 他
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住の2～3才児とその保護者 15組
- 参加者数 11人(男0人、女11人)
- 延べ人数 39人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 10人(男7人、女3人)
- 保 育 者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級 (2)

主 題：はじめてママの子育て

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	16	火	参加者同士が知り合う	自己紹介 お互いの子育てなどの体験を共有する	工学院大学 准教授 安部 芳絵
2		23	火	事故や病気予防について・親子遊び	地域のお出かけ先情報や、事故・病気予防について学ぶ／親子遊びや絵本の読み聞かせ	地域みまもり支援センター 保健師 ポピンズ会員2名
3		30	火	離乳食について知る・親子遊び	乳幼児に必要な栄養素を学ぶ／親子遊びや絵本の読み聞かせでコミュニケーションを深める	地域みまもり支援センター 栄養士 ポピンズ会員2名
4	11	6	火	勇気づけ子育て法を知る	アドラー心理学に基づいた、勇気づけ子育て法を学ぶ	(NPO)アドラーよこはま 理事 竹川 志津子
5		13	火	親子のふれあい	ベビーマッサージなどを通して、親子のスキンシップの取り方について学ぶ	K i r a r i 代表 うえやま あさこ
6		20	火	振り返り	講座を振り返り、今後の子育て期を過ごす仲間作りのきっかけとする	安部 芳絵

- 開設場所 教育文化会館
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 区内在住の4～10か月の子どもと母親 15組
- 参加者数 15人(男0人、女15人)
- 延べ人数 76人
- 保育内容 見守り保育
- 保育参加者数 15人(男7人、女8人)
- 保 育 者 ポピンズ

教文 家庭・地域教育学級（3）

主 題：「イヤイヤ期の子育てママ」と「はじめてママ」の交流会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	10	月	先輩ママと新米ママと交流し、地域ごとの子育て情報を共有する	先輩ママと新米ママとの交流をし、地域での子育てネットワークづくりをする	職員
2	2	26	火		人形劇の鑑賞／地域での子育てネットワークづくりをする	平成30年度シニアの社会参加支援事業(活動コース)受講者 職員

- 開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 「イヤイヤ期の子育て」及び「はじめてママの子育て」の受講者
- 参加者数 24人（男0人、女24人） ●延べ人数 42人

大師 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：輝く明日へ！ありがとう2

主 題：子育て中の仲間と一緒に体を動かしリフレッシュする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	5	火	子育てのための体づくり 子育てを色々な角度から学ぶために親子で触れ合い、成長に合わせた接し方をする	アイスブレイキング、健康体験を学ぶ	OK J認定インストラクター 菊地 華絵
2		22	金		親子体操でふれあいを深める	
3		26	火		英語の絵本、音楽やリズムゲームを学ぶ	元幼稚園英語教師 知念 ジョアンナ 講師補助1名
4	7	3	火		絵本の力の大切さやパネルシアターの方法を学ぶ	おおきな木 代表 林 裕子 講師補助2名
5		10	火		就学前準備のために情報収集する	就学前にできる準備を知る

- 開設場所 大師分館 学習室 ●時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住の0歳～就学前の第1子と保護者
- 参加者数 51人（男15人、女36人） ●延べ人数 187人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 27人（男15人、女12人）
- 保 育 者 大師分館登録保育ボランティア

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：頑張りすぎない子育てを学ぶ講座

主 題：子育てに悩んでいる方のストレスを軽減できるようにする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	21	木	ゆる親のすすめ	【公開講座】子どもが健やかに成長するためには、親としてどのように接していくか考える	認定NPOスペースたまりば 理事長 西野 博之
2		25	月	子どもとの関わり方について学ぶ	子どもとの関わり方を遊びを通して学び、よりよい親子関係を結ぶ	保育士 武 幸子
3	3	7	木	ひとりで頑張りすぎない子育てをする	祖父母などの力を借り、余裕を持って子育てができるように学んでいく	NPO孫育て・ニッポン 理事長 ぼうだ あきこ
4		22	金	子育て中の病気やケガについて学ぶ	子育て中の病気やケガについて学び、子育ての不安などを解消していく	川崎区保育総合支援担当 看護師 永島 尚美
5		26	火	子どもの食事について学ぶ	成長していく過程での食事を学び、健やかな身体を育てていく	川崎区保育総合支援担当 栄養士 岩波 久子

- 開設場所 田島分館 実習室 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 2歳～就学前の子を持つ保護者
- 参加者数 3人（男0人、女3人） ●延べ人数 15人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 2人（男0人、女2人）
- 保育者 保育ボランティア 「いくいく」他

幸 家庭・地域教育学級

タイトル：子どもはママの笑顔が大好き！

主 題：地域の仲間と笑顔のある子育てをしよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	学習者同士が知り合う	オリエンテーション 保育説明会	職員
2		13	木	子育ての悩みを共有する	子どもの成長・発達を学び、子どもの気持ちを考える	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		20	木	子どもとの接し方を学ぶ	イライラはどこからきて、子どもにあたらずどう処理すればいいのかを学ぶ	アンガーマネジメントファシリテーター、叱り方アドバイザー 小林 智美
4		27	木		褒め方・叱り方を学び、子育てに活かしていけるように、自分なりの方法を考える	
5	10	4	木	笑顔で子どもと向き合えるようにする	お互いを褒めあい、自分を大切にすることが子育てのプラスになることに学ぶ	NPO育自の魔法 尾上 泰江、長曾 智子
6		11	木		無理をせずに笑顔で子育てできるようにする	笑顔セミナー事務局 認定講師 柏谷 早智子
7		18	木		パステルアートを行い、お互いに褒め合うことで、子どもを褒める練習にする	パステル和アートインストラクター 篠崎 美重子
8		25	木	楽しい時間を過ごすスキルを学ぶ	簡単おやつ作りを通じて、無理をしない笑顔の子育てを学ぶ	食生活改善推進員 上田 恵
9	11	1	木	子どもの成長と自身の学習を振り返る	保育中の子どもの成長を知り、講座での自分自身の学びを振り返る	保育ボランティア 幸保育学習会 職員
10		8	木	コミュニケーションスキルを学ぶ	ふれあい遊びを通じて交流を深め、自分たちの今後について考える	育ちあい支援事業 りんびっぴ 泊 知佳

- 開設場所 幸市民館 他 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 2～3歳の子どもの持つ保護者
- 参加者数 20人（男0人、女20人） ●延べ人数 167人
- 保育内容 室内自由遊び ●保育参加者数 20人（男11人、女9人）
- 保育者 幸保育学習会

日吉 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育ての課題について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	5	金	これからの学級にあたって	学級の進め方と保育の説明	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員
2		12	金	学級のねらいを理解しお互いを知り合う	オリエンテーション・自己紹介	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		19	金	両親の関わり方	話し合おう、自分のこと子どものこと	帝京大学 教授 杉本 真理子
4		26	金	少し先を見据えた子育てを考える	子どもの育ちと大人の育ち	
5	11	2	金	絵本選び	子どもと絵本の世界を考える	幸えほんの会 代表 留目 知春
6		9	金	夫婦での子育て	父親の育児参加について	育児情報誌「m i k u」 編集長 高祖 常子
7		16	金	料理作りで交流を図り食育について学ぶ	みんなで料理	地域みまもり支援センター 栄養士 菱田 裕子、並河 あゆみ
8		30	金	子どもと遊び	遊びの中で育まれるもの	TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志
9	12	7	金	学級のまとめと今後について考える	学級のまとめと今後の子育てについて考える	三星 とく子
10		14	金	振り返りと交流会	学級の振り返りと交流会～学級をつくったみんなまで懇談会～	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員

- 開設場所 日吉分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 1歳6ヵ月～3歳までの親子
- 参加者数 15人（男0人、女15人） ●延べ人数 122人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 16人（男6人、女10人）
- 保育者 保育ボランティア「ぽっぽ」

日吉 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：親子であそぼう!!

主 題：親子のスキンシップを通じて、育児を楽しむことを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	17	日	親子のコミュニケーションを図る	親子体操・遊び	保育内体操指導員 柳 亨

- 開設場所 日吉分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 2歳～3歳までの子とその保護者
- 参加者数 36人（男15人、女21人） ●延べ人数 36人

中原 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：親子ですゝめ～ほがらかに過ごそう～

主 題：育児時間を素敵に過ごすコツを掴みませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	木	みなさん、初めまして	同世代の子を持つ保護者の顔合わせと育児の疑問や悩みを再確認し共有する	保育ボランティア ぽかぽかの会
2		17	木	育児の悩み、疑問を共有・相談する	育児に追われ、時間に追われる毎日の中で生じる悩みや疑問を共有し、育児を楽しむ	保育士 武 幸子
3		24	木	親と子のアンガーマネジメント	怒りとの上手な付き合い方を学ぶ	川崎幸クリニック 臨床心理士 室長 稲富 正治
4		31	木	講座1～3回目…4回目のワタシ	講座を受ける前と3回目までの講義を通して、今の自分と比較し、振り返る	臨床心理士 石堂 志津子
5	6	7	木	セルフケアのコツを掴む	日々の育児で疲れた体を、リフレッシュするためのセルフケアのコツを学ぶ	(公財)日本体育協会公認 スポーツ指導員 米井 智子
6		14	木	総集編	総集編として、大人も子どもも楽しく過ごす育児時間のコツを再確認する	武 幸子

- 開設場所 中原市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 1歳6か月～就園前の子どもの保護者
- 参加者数 19人（男0人、女19人） ●延べ人数 88人
- 保育内容 見守り保育 ●保育参加者数 15人（男8人、女7人）
- 保育者 ぽかぽかの会

中原 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：おとなはこどもの道しるべ

主 題：ドキドキの一年生からワクワクの一年生へ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	4	木	かわさき教育プランを学ぶ	川崎市の教育方針・内容を事前に知っておくことで、入学に対する不安を解消する	教育委員会中原区・ 教育担当 指導主事 田中 康子
2		11	木	防犯知識を確認する	警察の方から小学生を取り巻く最新の防犯事業と知識を習得する	中原警察署生活安全課 スクールサポーター 豊永 哲美
3		20	土	子どもの遊び心を醸成する	遊びを学び、ドキドキからワクワクへと気持ちの転換を図る	おと絵がたり
4		25	木	子どもと離れている際の危機管理を学ぶ	災害などの緊急事態が生じた際に必要な親子の行動、離れた子どもとの連絡等を学ぶ	総務企画局危機管理室 山本 開
5	11	4	日	子どもの食事について学ぶ	栄養士を招き、小学生に必要な食事や日本の食文化、栄養について学ぶ	なかはら食のみまもり会
6		15	木	自宅以外で過ごせる場所を知る	子どもたちが放課後に過ごせて、知り合いを増やしていくことについて学ぶ	宮内子ども文化センター 館長 佐野 直子
7		29	木	給食について学ぶ	給食を試食し、給食を通じた食育について学ぶ	新城小学校 栄養士 島貫 幸恵

- 開設場所 中原市民館 他 ●時間帯 14:00～16:00
- 対象 関心のある方 ●参加者数 16人（男1人、女15人）
- 延べ人数 67人 ●保育内容 見守り保育
- 保育参加者数 7人（男5人、女2人）
- 保育者 にじの会

高津 家庭・地域教育学級（1）

主 題：赤ちゃんのことを知ろう はじめての子育て

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	24	木	オリエンテーション 高津区の子育て	オリエンテーション ほっとこそだて高津を使用し支援の状況を学ぶ	地域みまもり支援センター 地域ケア推進担当 職員
2		31	木	ひとりで悩まないために	お互いの不安な気持ちを伝え合い、理解し合うために子育ての疑問や不安を出し合う	なごみ福祉会子ども相談室 でんでん虫 相談員・保育士 栗原 敦子
3	6	7	木	ケガ・病気がいつの時に	乳幼児の体の発達を知り、応急処置を学び、ケガや傷病に備える	カンガルーBLS 代表 蒲池 淳一 他4名
4		14	木	あそびとせいかつ	夏を迎えるにあたり、遊び方の注意点を知り、親子で楽しめる遊び方を学ぶ	地域みまもり支援センター 保育士・看護師
5		21	木	子どもの写真の撮り方を学ぶ	カメラマンによる子育てが思い出になる写真の撮り方を学ぶ	こどもとかめら 今井 しのぶ
6		28	木	パートナーと一緒に子育てするために	育児を手伝わない、できない父親に育児したくなる方法や仕掛けを学ぶ	イキメン研究所 織田 弦
7	7	5	木	子育てに疲れたその時に	育児に困ったときの事例を通じて、相談窓口を知り、活用方法を学ぶ	かわさきさくら児童家庭支援センター 尾曾 亮彦
8		12	木	子どもとのふれあいを考える	セラピューティックケアを通じて子どもと触れ合うことの大切さを学ぶ	NPO日本セラピューティック・ケア協会 松尾 敏子 他2名
9		19	木	子どもとの接し方を考える	発達段階の子ども達に対してどのような言葉かけをしていくか学ぶ	ウパウパハウスオカモト助産院 院長 岡本 登美子
10		26	木	先輩ママとの交流 まとめ	昨年の受講者、保育ボランティアと交流する 講座の振り返り	昨年度の受講者 2名

- 開設場所 高津市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 区内在住の平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子どもとその保護者20組
- 参加者数 20人（男0人、女20人）
- 延べ人数 168人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 20人（男8人、女12人）
- 保育者 高津市民館保育ボランティア

高津 家庭・地域教育学級（2）

主 題：赤ちゃんのことを知ろうはじめての子育てPart 2

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	22	木	子どもとのコミュニケーション	ベビーサインを通じて子どもとのコミュニケーションについて学ぶ	(一社)日本ベビーサイン協会 認定リーダー講師 仁田原 朋子
2		29	木	子どもの睡眠について	子どもの睡眠に関する悩みへの対処法などを学ぶ	乳幼児睡眠アドバイザー・ 保育士 宮田 香菜未
3	12	6	木	子どもの健康を守るために	冬を迎えるにあたって注意すべき病気や、離乳食に関して注意することなどを学ぶ	地域みまもり支援センター 看護師・栄養士
4		13	木	絵本を通じたコミュニケーション	乳幼児が絵本に興味をもつために必要な工夫やどのような読み聞かせが効果的か学ぶ	絵本よみきかせマイスター® 岩田 あき
5		20	木	先輩ママとの交流 講座の振り返り	子育ての先輩と交流しながら講座の振り返りを行う	昨年度の受講者 2名

- 開設場所 高津市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 区内在住の平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子どもとその保護者20組
- 参加者数 24人（男0人、女24人） ●延べ人数 102人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 24人（男14人、女10人）
- 保育者 高津市民館保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級

タイトル：0歳からの子育て

主 題：初めての子育ての喜びや悩みを共有し、一緒に乗り越える仲間を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	22	金	緊張や不安の緩和 受講生同志知り合う	オリエンテーション 自己紹介を交えながらお互いを知る	職員
2		29	金	子育て中の悩みを専門家に相談する	子どもの病気や離乳食、産後の母親の栄養について、必要な情報を得る	保健福祉センター 栄養士 西 広子 地域みまもり支援センター 保健師 高田 加奈子 井上 薫子
3	7	6	金	親子でできるスキンシップを学ぶ	「タッチケア」の方法や効果について学ぶ	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
4		13	金	コミュニケーションの取り方を学ぶ	手遊びや歌をとおしてコミュニケーションの取り方を学ぶ 子育てフリースペースを体験する	地域子育て支援センター たまご 保育士 長嶋 志津江
5		20	金	子育てに関わっている方々との交流	地域で支援してくれる方々の活動を知る 先輩ママの話聞き今後の活動について考える	橘第二・第三民生委員・ 児童委員 采女 操、石田 勝明 子育てグループメンバー 小出 亜里沙、鈴木 幸子

- 開設場所 橘分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 0歳の子どもの保護者
- 参加者数 17人（男0人、女17人）
- 延べ人数 71人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 17人（男11人、女6人）
- 保育者 橘分館登録保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：子どもはたくさんの手で育てよう2～あなたの子育て観が変わる～

主 題：多くの人に関わる子育てが、子どもの発達にとっても親の負担感の面でも良いことを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	12	火	子どもにとってこんなにいいこと（1）	親以外にも多くの人に関わることで、子どもの発達に良い影響があることを学ぶ	田園調布学園大学 兼任講師 岡田 啓子
2		19	火	子どもにとってこんなにいいこと（2）		
3		26	火	親にとってこんなにいいこと（1）	区内で実際に「たくさんの手で子育て」を実行している区民の話聞く	香田 香織
4	7	3	火	親にとってこんなにいいこと（2）		
5		10	火	子育てを開こう	多くの人の子育てに関わることで、子どもや親だけでなく、地域にとっても良いことを知る	NPO孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子

- 開設場所 宮前市民館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 乳幼児～小学生を持つ親
- 参加者数 10人（男0人、女10人）
- 延べ人数 37人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 7人（男6人、女1人）
- 保育者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：宮前親子学級—大丈夫、みんな一緒だよ—

主 題：地域の子育て仲間を作り、共に自分の在り方や社会との関わりについて視野を広げていく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	オリエンテーション	ようこそ！親子学級へ	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 企画委員
2		13	木	子どもの育つ力を知る	見守る保育について	子育てアドバイザー 大田 京子
3		20	木		仲間を知ろう	企画委員
4		27	木		子ども本来の姿を見る／映画「アリサ」鑑賞	企画委員
5	10	4	木		「アリサ」から見た子どもの発達	帝京大学 教授 杉本 真理子
6		11	木		保育室の様子を知る（保育室ビデオ） 子どもに遊びが必要なわけ	子育て支援ボランティア 「あおぞら」 地域みまもり支援センター 職員 柿崎 彩
		18	木		前半の振り返り	これまでを振り返って
8		25	木	大丈夫、 みんな一緒だよ	心の壁を取りのぞこう～タッピングタッチ～	タッピングタッチ協会公認 インストラクター 自由学園男子部校長 更科 幸一
9		31	水		先輩ママとティータイム	企画委員
10	11	8	木		体験してみよう～もっと自分を好きになる自己 尊重トレーニング～	自己尊重トレーニング・ トレーナー 北村 年子
11		15	木		ワークショップ	企画委員
12		22	木		子ども達を支えていくということ	スクールソーシャルワーカー 入海 英里子
13		29	木		つながっていく大切さ	元幸市民館社会教育指導員 山田 悦子
14	12	6	木		学習のまとめ	保育室の様子を知る（保育室ビデオ）／学級の 振り返り
15		13	木	文集作り／話そう！これからのこと		企画委員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 平成27年4月2日～平成29年4月1日生の第1子を持つ親と子、対象年齢以上の子を持つ方

●参加者数 19人（男0人、女19人） ●延べ人数 262人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 18人（男10人、女8人）

●保育者 子育て支援ボランティア「あおぞら」

菅生 家庭・地域教育学級（１）

タイトル：『うちの子育て』みつける講座

主 題：初めての子育てで、子どもの育つチカラを知り、自分なりの子育てを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	17	木	ねらいを理解し、受講者同士が知り合う	オリエンテーション・自己紹介	NPOままとんきっず 理事長 有北 郁子 保育ボランティア「つくしんぼ」 代表 村田 宮子
2		24	木	戸惑いが多い初めての 子育てで、自分の 子育てを考える	「うちの子育て」について、考える力を育む(1)	有北 郁子
3	6	7	木		「うちの子育て」について、考える力を育む(2)	
4		14	木	子どもの育つ力を知る	子どもの遊びの大切さを知る	子育てアドバイザー 小川 淳
5		21	木	子どもと一緒に過ごす方法を知る	子どもとの遊びを体験する	南菅生保育園 保育士 中村 一恵
6		28	木	家族関係・コミュニケーションを考える	家族との関係を考える	米国CTI認定プロフェッショナル・コアアクティブ・コーチ 埴 博臣
7	7	5	木	受講者同士のつながりを深める	ハンドクラフトをしながら会話し、自分の時間を持つ	ふらっとカフェ 関 民子、森田 志穂理、 斯波 ひとみ
8		12	木	これからの子育て、自分について考える	学級のふりかえり	有北 郁子

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 平成29年4月~平成30年3月生まれの第1子の子どもを持つ保護者
- 参加者数 7人(男0人、女7人)
- 延べ人数 50人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 7人(男3人、女4人)
- 保育者 つくしんぼ

菅生 家庭・地域教育学級（２）

タイトル：みんなで楽しむ絵本のコンサートリーディング

主 題：親子で気軽に楽しめる絵本を通じて、こどもの心を豊かに育む

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	16	土	絵本がもたらす豊かな時間を過ごす	音楽に合わせた絵本の読み聞かせ(コンサートリーディング)にて、絵本の世界を体感する	おはなしの風 代表 森川 美代子

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 子ども(第1部は0・1・2歳、第2部は3歳以上)とその保護者、または関心のある方
- 参加者数 85人
- 延べ人数 85人
- 保育内容 親子同室にて見守り
- 保育参加者数 15人
- 保育者 つくしんぼ

多摩 家庭・地域教育学級

タイトル：思春期講座

主 題：見つけたい過干渉と放任の間

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	金	講座のねらいを知り お互いを知る	オリエンテーション／アイスブレイクなど取り 入れながらお互いを知る	キャリアコンサルタント チャイルドカウンセラー 土方 美喜
2		14	金	子どもの心身の状態 を知る①	子どもの成長過程に関する講義や態度の裏側を 知り、いつ手を差しのべるかについて考える	帝京大学 教授 杉本 真理子
3		21	金	子どもの心身の状態 を知る②	思春期や反抗期の子どもの特性や心理を学び理 解を深める	かながわ臨床心理オフィス 臨床心理士 森本 麻穂
4		28	金	親（母親）の心身の 状態を知る	女性の心身の変化を学び、改めて子どもとの向 き合い方を考える	助産師 バースセラピスト やまがた てるえ
5	10	6	土	父親の役割りを知る 【公開講座】	講師の子育て体験を聞き、受講者の想いを出し 合い子どもと父親の関わり方を考える	川崎市こども未来局 児童家庭支援室 廣岡 真生
6		12	金	親子の関わり方の大 切さを学ぶ	「アサーティブトレーニング」を通して自己表 現を身につける	オフィス「想」ネットワーク 主催 中野 満知子
7		19	金			
8		26	金			
9	11	2	金	昨日よりもっと好き になる	絵本を通して自分自身の成長過程を振り返り、 我が子に重ねてみる	おはなしの風 NLPマムトレーナー 森川 美代子
10		16	金	まとめ	これまで学んだ感想を出し合い、思春期の子ど もの向き合い方について話合う	土方 美喜

●開設場所 多摩市民館 会議室 ●時 間 帯 主に10：00～12：00

●対 象 おおむね小・中学生の保護者および関心のある方

●参加者数 18人（男8人、女10人） ●延べ人数 82人

麻生 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：HAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など	
1	5	8	火	参加者を知る、子ど もが保育に慣れる	講座オリエンテーション 保育の説明、図書館利用説明	麻生保育ボランティアグル ープ ジャンケンポン 職員	
2		15	火	専門家から子育てに ついてのアドバイス をもらい、身近など ころからヒントを得 ると共に、同じよう に子育てで悩む仲間 との話し合いを通じ て、保護者同士の仲 間づくりを支援する	アタッチメントミュージックで楽しもう	育ちあい支援事業りんびっぴ 泊 知佳	
3		22	火		子どもの気持ちにそっと寄り添おう	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子	
4		29	火		いざという時に備えよう	防災インストラクター 植田 このみ	
5	6	5	火		絵本と遊びの世界	高石保育園 保育士 藤野 朋美	
6		12	火		ほっと子育て	乳幼児親子支援研究機構 副代表 小山 孝子	
7		19	火		子どもの栄養と成長	食の安全を考える会 野本 健司	
8		26	火		講座が終わってから も続く仲間づくり	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代	
9	7	3	火				
10		10	火		講座を振り返り、今 後につなげる	講座の振り返り 保育のお別れ式	麻生保育ボランティアグル ープ ジャンケンポン 職員

●開設場所 麻生市民館 ●時 間 帯 10：00～12：00

●対 象 2～4歳の子どもがいる親

●参加者数 18人（男0人、女18人） ●延べ人数 191人

●保育内容 自由遊び ●保育参加者数 19人（男9人、女10人）

●保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

麻生 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：HAPPY！ママライフ パート2

主 題：子育てについてヒントを得ながら、子育て仲間をつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	12	火	子どもへの声かけや言葉について考える	子どもとのコミュニケーション～こんな言い方もできるよね～	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子

- 開設場所 麻生市民館
- 時間帯 10：00～12：00
- 対象 2～4歳の子どもがいる親
- 参加者数 9人（男0人、女9人）
- 延べ人数 9人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 9人（男4人、女5人）
- 保育者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：おかがみで楽しく！ともそだち

主 題：視野を広め可能性を模索し、共に学び育つ仲間づくり支援をする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など	
1	9	28	金	学級を理解し、子どもが保育に慣れる	オリエンテーション／学級と保育説明	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員	
2	10	3	水	「ともに育つ」を学ぶ 専門家からのアドバイスをもらい、地域の特性を学び知った上で、地域の中で子どもを育む意義と楽しさを見つける 子ども、親、地域が、お互いに育ちあう現場から「ともに育っていく」保護者同士の仲間づくりを支援する。	「こどものためって？」を考える。悩みを相談する	神戸大学 名誉教授 広木 克行	
3		12	金		幼児期に気を付けることを学び、意見交換する	みまもり支援センター 地域支援担当	
4		19	金		子どもの写真の整理を先輩ママから教わる	ともそだち過去受講者	
5		26	金		子どもに伝えたい地域のことや、歴史や風土を学ぶ	岡上に親しむ会(郷土誌会) 幹事 石井 よしこ	
6	11	2	金		自然の多い岡上の都市型農業を知る	農業生産法人カルナエスト 代表 山田 貢	
7		9	金		幼児期の遊びや、お友だちとの関わりの大切さを学ぶ	すぎのこ保育園 園長 前田 満子	
8		16	金		”岡上ならではの”の良さを確認する	ともそだち過去受講者、 職員	
9		30	金		わらべ歌の大切さについて学ぶ	わらべ歌実践家・ことばの 研究会会員 久津間 英子	
10	12	7	金		講座の振り返り	講座の振り返りと、保育ボランティアさんから子どもの様子を聞く	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

- 開設場所 岡上分館
- 時間帯 10：00～12：00
- 対象 2歳～就学前の子どもとその保護者
- 参加者数 15人（男0人、女15人）
- 延べ人数 94人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 13人（男4人、女9人）
- 保育者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

岡上 家庭・地域教育学級（2）

タイトル：子ども工作体験

主 題：仲間と楽しく自由に作ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	9	火	地域の仲間と協力し、作る楽しさを学ぶ	端材を使った自由工作	日本DIY協会アドバイザー

- 開設場所 岡上分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 小学生までの子ども
- 参加者数 14人（男6人、女8人） ●延べ人数 14人

岡上 家庭・地域教育学級（3）

タイトル：子ども収穫体験

主 題：お芋を掘って、お芋がケーキになるまでを学ぼう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	4	日	収穫から製品化への、体験と喜びを知る	さつま芋の収穫体験し、製品化されるまでを学ぶ	農業生産法人(株)カルナエスト 代表 山田 貢 和光大学地域連携センター 地域デザイン履修生

- 開設場所 岡上分館、他 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 小学生までの子ども
- 参加者数 25人（男12人、女13人） ●延べ人数 25人

岡上 家庭・地域教育学級（4）

タイトル：育てにくさを感じた時に、2

主 題：学校を卒業してから

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	15	金	教育センターの役割、市の取組みを知る	発達障害・不登校の実態や現状、その進路など、全体を知る	川崎市総合教育センター 特別支援教育職員 滝口 久奈
2		26	火	医療の現場を知る	医療の現場から具体的な事例をもとに学ぶ	きしろメンタルクリニック 院長 木代 眞樹
3	3	8	金	学校以外の居場所、支援を学ぶ	発達相談支援センターの取組みを知り、発達相談の具体例を学ぶ	川崎市発達相談支援センター 所長 阿佐野 智明

- 開設場所 岡上分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 学校を卒業してからに不安を持つ保護者・支援者
- 参加者数 22人（男3人、女19人） ●延べ人数 50人

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	識字学習活動（夜間コース）	36	9人	2歳～就学前	65人	登録ボランティア
	家庭・地域教育学級（1）	10	25人	4か月～10か月 2歳～3歳	32人	ポピンズ
	市民自主企画事業②	1	21人	2歳～3歳	21人	いくいく
大師	家庭・地域教育学級（1）	5	27人	0歳～就学前の第1子	187人	大師分館登録保育ボランティア
	子育て支援啓発事業①	10	21人	0歳～就学前	34人	
	子育て支援啓発事業②	10	61人	0歳～就学前	163人	
田島	家庭・地域教育学級（1）	5	2人	2歳～就学前	3人	いくいく 他
幸	識字学習活動（昼間コース）	38	5人	1歳～就学前	78人	キャンディ
	男女平等推進学習（2）	5	12人	2歳～就学前	46人	幸保育学習会
	家庭・地域教育学級（1）	8	20人	2歳～3歳	159人	
日吉	家庭・地域教育学級（1）	10	16人	1歳半～就園前	131人	保育ボランティア「ぼっぼ」
中原	識字学習活動（昼間コース）	34	8人	1歳6か月～就学前	77人	どんぐりの会
	男女平等推進学習	5	10人	1歳6か月～就学前	43人	ぽかぽかの会
	家庭・地域教育学級（1）	5	15人	1歳6か月～就学前	65人	
	家庭・地域教育学級（2）	5	7人	1歳6か月～就学前	16人	
	市民自主学級	11	17人	2歳～就学前	144人	にじの会
	市民自主企画事業（3）	5	16人	2歳～就学前	32人	
高津	識字学習活動（昼間コース）	35	11人	1歳～4歳	129人	高津市民館登録保育ボランティア
	識字学習活動（夜間コース）	35	4人	1歳～5歳	54人	
	家庭・地域教育学級（1）	10	20人	0歳～1歳	168人	
	家庭・地域教育学級（2）	5	24人	0歳～1歳	102人	
	市民自主学級（1）	10	23人	1歳～4歳	151人	
	子育て支援啓発事業①	10	25人	0歳～1歳	248人	
橘	家庭・地域教育学級	5	17人	0歳	71人	橘分館登録保育ボランティア
	市民自主企画事業②	2	14人	1歳半～就学前	24人	

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
宮前	識字学習活動（昼間コース）	34	10人	6ヶ月～就学前	125人	宮前市民館登録保育ボランティア
	男女平等推進学習	10	13人	1歳～就学前	108人	
	家庭・地域教育学級（1）	5	7人	1歳半～就学前	31人	
	家庭・地域教育学級（2）	15	18人	平成27年4月2日～平成29年4月1日生まれ	246人	子育て支援ボランティア「あおぞら」
	平和・人権学習	4	7人	1歳半～就学前	24人	宮前市民館登録保育ボランティア
	市民自主企画事業①	1	1人	1歳半～就学前	1人	
	市民自主企画事業②	4	2人	1歳半～就学前	2人	
	市民自主企画事業③	2	1人	1歳半～就学前	2人	
菅生	家庭・地域教育学級（1）	8	7人	平成29年4月～平成30年3月生まれ	52人	つくしんぼ
	家庭・地域教育学級（2）	1	15人	0歳～就学前	15人	
	市民自主学級①	5	13人	0歳～就学前	38人	
	市民自主学級②	5	6人	0歳～就学前	22人	
	市民エンパワーメント研修	5	7人	0歳～就学前	27人	
多摩	識字学習活動（昼間コース）	36	16人	1歳～就学前	153人	多摩保育グループ
	男女平等推進学習（1）	5	8人	1歳半～就学前	33人	
	男女平等推進学習（2）	5	15人	1歳半～就学前	43人	
	市民自主学級（1）	9	23人	2～3歳	184人	
	市民自主企画事業①	7	4人	1歳半～就学前	20人	
麻生	識字学習活動（昼間コース）	33	7人	1歳～就学前	93人	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン
	男女平等推進学習	8	3人	1歳半～就学前	11人	
	家庭・地域教育学級	11	19人	2歳～就学前	173人	
	市民自主学級（2）	5	8人	2歳～就学前	17人	
岡上	家庭・地域教育学級（1）	10	13人	2歳～就学前	91人	麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修

タイトル：子育て応援ボランティア入門講座

主 題：地域で子育て支援を始めよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	21	木	保育者としての心構えを学ぶ	ボランティアをする上で必要な基礎知識を学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		28	木	子どもや保護者との関わり方を考える	子育て事情を知り成長にあった対応を考える	NPO法人 ままとんきっず 理事長 有北 いくこ
3	7	5	木	子どもと楽しく過ごすために出来ること	子どもが喜ぶ遊びの具体例を学び、大人も楽しみながら保育が行えるようにする	地域みまもり支援センター 保育所等地域連携 職員
4		12	木	保育での安全知識を学ぶ	AEDの使い方を学び、もしもの場合も冷静に対応できるようにする	救急ボランティア 齊藤 茂 他2名
5		19	木	災害時の対応を学び今後の活動を考える	災害時の対応を学ぶとともに、市民館保育活動を知り、自身の活動可能性について考える	保育ボランティア 職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人 (男2人、女13人)

●延べ人数 48人

中原 保育ボランティア研修(1)

タイトル：中原市民館保育ボランティアをはじめませんか？

主 題：保育活動を通して、育み合い、関わり合い、新しい自分を発見する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	8	金	子どもの情緒を育む保育を考える	絵本を題材に心が膨らむ効果を知り、子どもへの寄り添い方を学ぶ	元総合教育センター主幹 鎌方 環 元地域子育て支援センター 職員 小柳津 百合子
2		15	金	遊び道具について学ぶ	おもちゃドクターを招き、メンテナンスを体験する	人形劇団ひとみ座 おもちゃドクター伴 道子
3		29	金	体づくりと体のメンテナンスを学ぶ	子どもに負けない体づくりやケガ予防のためのストレッチを身に付ける	Office with a Smile 主宰 遠藤 久恵
4	7	6	金	先輩ボランティアから学ぶ	現在活躍中の保育ボランティアを招き、育み合い、関わり合いのヒントを知る	保育ボランティアグループ にじの会、どんぐりの会、 ぼかぼかの会
5		13	金	保育活動の準備を始める	子育て支援をする上での心構えや活動プランなどを考える	小柳津 百合子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 14人 (男0人、女14人)

●延べ人数 36人

中原 保育ボランティア研修(2)

タイトル：多文化共生保育の実践について考える

主 題：外国人教育相談の現場から学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	19	火	外国人学習者の子どもの保育を学ぶ	多文化共生保育の実践について、中国人の実例を参考に学ぶ	あーすプラザ教育相談職員 木村 智子、清水 秋恵

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 識字学習保育ボランティア及び関心のある方

●参加者数 15人 (男1人、女14人)

●延べ人数 15人

高津 保育ボランティア研修

主 題：保育ボランティアスキルアップ研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	10	木	感情のコントロール術	オリエンテーション／アンガーマネジメント	(一社)日本アンガーマネジメント協会 ファシリテータ 島田 真由美
2		17	木	安全対策と危機管理	小児救急救命講習	地域みまもり支援センター
3		24	木	保育活動の実習①	手作りおもちゃの役割および制作	おもちゃコンサルタント 古市 順子
4		31	木	保育活動の実習②	リトミック・わらべ歌・てあそび	西高津保育園保育士 加藤 智恵
5	2	7	木	衛生	感染症対策	(一社)川崎市食品衛生協会 専任講師 吉岡 宣行

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 高津市民館保育ボランティアおよび関心のある方

●参加者数 15人(男1人、女14人) ●延べ人数 15人

宮前 保育ボランティア研修

タイトル：やってみよう！保育ボランティア

主 題：市民館保育に関わるにあたって必要な知識や心構えを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	20	火	自己紹介 市民館保育とは	市民館保育のあり方や子どもへの接し方、受け止め方を学ぶ	地域子育て支援センターたいら 子育てアドバイザー 大田 京子
2		27	火	現代の子育ての悩みを知る	多くの母親からの相談事例から、現代ではどのような子育ての悩みや相談があるかを知る	シャローム共育相談室 萩原 光
3	12	4	火	子どもの病気・ケガ・事故への対応	子どもによくある感染症などの知識、起こりやすい事故やケガの対処法などを学ぶ	地域みまもり支援センター 看護師 鈴木 裕子
4		11	火	AEDの使用法を学ぶ	AEDの使用法を学び、いざという時に動けるようになるための知識を身につけ、実習を行う	
5		18	火	保育の様子を知る	地域で保育ボランティアをしている他グループの活動の様子を聞き、情報交換をする	菅生分館保育ボランティア つくしんぼ

●開設場所 宮前市民館 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 保育ボランティアに関心のある人 ●参加者数 18人(男0人、女18人)

●延べ人数 54人

麻生 保育ボランティア研修

タイトル：保育ボランティア入門講座

主 題：地域で子育てママを支援する保育ボランティア入門講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	火	地域での保育ボランティアの活動を知る	地域の子育て支援活動について現状を理解し、ボランティア活動に参加する心構えを学ぶ	乳幼児親子支援研究機構 代表 石井 栄子
2		13	火	子どもの発達や安全について学ぶ	保育園での子どもたちの安全を守るための取り組みを知る	上麻生保育園 園長 鈴木 栄子
3		20	火	子どもや保護者の気持ちに寄り添う	子どもや保護者の気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶ	なごみ福祉会 相談員 栗原 敦子
4		27	火	保育ボランティアグループを知る	市民館保育の意義や特徴を学び、保育ボランティアグループの活動について知る	保育ボランティアグループ ジャンケンポン
5		30	金	岡上分館での保育を知る	岡上分館での保育や施設の様子を見学する	

●開設場所 麻生市民館 他 ●時間帯 10:00～12:00

●対 象 保育ボランティアに関心のある方 ●参加者数 7人(男0人、女7人)

●延べ人数 29人

Ⅲ 3 (1) 各区家庭教育推進連絡会

川崎区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 木村 欣央	川崎区PTA協議会 会長
○ 松田 善仁	小田小学校 校長
野口 恵子	川崎区地域教育会議
豊田 一郎	教育文化会館 館長

●開催日 8月7日 3月5日

幸区家庭教育推進連絡会

(◎は会長)

氏名	所属
◎ 松野 サエ子	幸区PTA協議会 会長
大塚 謙一郎	幸区地域教育会議 議長
野澤 聡	戸手小学校 校長
木村 利恵	幸市民館 館長

●開催日 10月30日 2月27日

中原区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
菅野 睦絵	中原区PTA協議会 副会長
竹井 斎	中原区地域教育会議 住民委員 (前議長)
中臣 信丈	新城小学校 校長
吉越 厚善	中原市民館 館長

●開催日 9月20日 2月14日

高津区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
山本 多央子	高津区PTA協議会 副会長
橋本 祐二	新作小学校 校長
角田 仁	高津区地域教育会議 議長
島田 秀雄	高津市民館 館長

●開催日 10月25日 12月13日

宮前区家庭教育推進連絡会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属
◎ 上村 和弘	宮前区PTA協議会 会長
○ 清水 恭子	宮前区PTA協議会 副会長
浮岳 亮仁	宮前区地域教育会議 副議長
島田 美奈子	白幡台小学校 校長
澁谷 雅彦	宮前市民館 館長

●開催日 9月11日 3月5日

多摩区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
上 水 俊 哉	多摩区PTA協議会 会長
岩 倉 義 則	西菅小学校 校長
石 橋 吉 章	多摩区地域教育会議 議長
宮 舘 政 幸	多摩市民館 館長

●開催日 12月12日

麻生区家庭教育推進連絡会

氏名	所属
影 山 博 史	麻生区PTA協議会 会長
山 崎 優	麻生区地域教育会議 議長
佐 藤 俊 司	西生田小学校 校長
大和田 徹	麻生中学校 校長
伊 藤 悦 子	麻生区PTA協議会 副会長
飛 田 淳 子	麻生区PTA協議会 副会長
三 枝 正 孝	麻生市民館 館長

●開催日 9月13日 3月7日

Ⅲ 3 (2) P T A 家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
殿町小学校 P T A	7・17～12・17	4 104 (12)	自分時間	子どもの権利条例、耳つば、ヨガ、アロマ&ハーブティー
四谷小学校 P T A	6・28～1・22	3 39 (0)	親も学んで活かそう！	工場見学、リース作り、アロマ手作り教室
東門前小学校 P T A	7・11～2・6	4 214 (1)	楽しく学んで一緒に役立てよう！！	ハーブ&アロマ、エニアグラムで親子のタイプを知る、クッキー作り、ピラティス体験
大師小学校 P T A	6・21～7・10	3 87 (7)	共に学ぼう！楽しもう！	フラワーアレンジメント、着物の文化について、フルーツ三重奏演奏会
川中島小学校 P T A	6・25～11・7	3 105 (13)	子どもと学ぼう～身近な商品が出来るまで～	工場見学、C A P
藤崎小学校 P T A	9・9～3・2	3 100 (19)	親子の時間を作り情報を共有する	工場見学、防災体験、市場見学
さくら小学校 P T A	7・7～1・24	3 59 (0)	子供の為に学校や地域と親交を深めよう	盆踊り教室、校長先生との意見交換、工場見学
渡田小学校 P T A	9・11～1・18	4 137 (1)	和顔愛語をTake out	工場見学、ハーバリウム体験、ピラティス、カラータイプで知る子どものほめ方しかり方
東小田小学校 P T A	7・13～12・6	2 31 (0)	子ども達のためにできる事を学ぼう	養護教諭のお話し、アロマでクリームやせっけん作り
小田小学校 P T A	9・20～11・27	3 56 (0)	親も子も笑顔で元気に	ヨガ、工場見学、アドラー心理学
浅田小学校 P T A	9・11～12・4	3 219 (12)	子どものためにできる事、一緒に楽しめるコト	臨床心理士の講座、親子星空ウォッチング、栄養満点調理実習
東大島小学校 P T A	6・29～1・10	3 23 (1)	親も学び、楽しむ時間を作っていこう	アロマヨガ、工場見学
向小学校 P T A	6・29～2・5	3 97 (7)	心と身体をリラックス～H A P P Y 子育て～	アロマヨガ、工場見学、ストレスコントロール講演
田島小学校 P T A	6・14～1・29	4 59 (1)	日常に心身スツキリのエッセンスを	睡眠から知る子育て、ピラティス、リース作り、社会見学（鎌倉写経体験）
新町小学校 P T A	7・3～12・3	4 98 (5)	親子の良好なコミュニケーションを通して深める	子育てセミナー、C A P、親子体操、社会見学
旭町小学校 P T A	7・3～1・18	3 106 (3)	P T A 楽しく親睦を深めよう	フォトフレーム作り、社会見学、ヤクルト元気教室
宮前小学校 P T A	9・13～10・15	2 143 (2)	交流を深めよう！	校長先生との交流、親子コンサート
川崎小学校 P T A	6・19～11・13	3 102 (5)	家族みんなが健やかに過ごせるように学ぼう	小児歯科、A E D 講習、認知症について

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
京町小学校 P T A	7・5～12・4	3 68 (2)	交流で学んだことを家庭でも生かそう！！	工場見学、味噌作り、C A P
大師中学校 P T A	6・30～12・15	3 64 (1)	P T A会員の親睦を深める	ピラティス、給食センター見学と試食、チヂミ料理教室
南大師中学校 P T A	7・28～1・26	2 21 (0)	体験して学ぼう	アロマ手作り体験、フラワーアレンジメント教室
川中島中学校 P T A	7・6～11・12	2 70 (2)	興味を持って楽しく学ぶながら親睦を深めよう	工場見学、給食センター見学と試食
桜本中学校 P T A	6・14～2・7	2 51 (0)	子供達の笑顔を守る為にできる事を学ぶ	高校見学会、給食試食会
臨港中学校 P T A	6・20～11・6	2 21 (2)	保護者が楽しく体験し、親睦を深める	中華料理教室と北京語ミニ講座&昼食会、クリスマスリース作り
田島中学校 P T A	6・26～12・12	2 46 (0)	家族の笑顔のために、できること	アレルギーに配慮したパン教室、リース作り
京町中学校 P T A	6・7～12・4	2 23 (1)	保護者同士の親睦を深めよう！	社会見学（国会・築地）、リース作り
渡田中学校 P T A	6・28～10・25	3 107 (20)	先生・子・親。絆を深めて助け合える環境作り	陶芸教室、コーラス、日帰り旅行
富士見中学校 P T A	9・19	1 53 (0)	体験しながら学ぼう	給食試食体験
川崎中学校 P T A	7・12～2・28	3 45 (3)	子供の潜在能力を引き出すには先ず親が学ぶ	子どもが安心して家庭で過ごすために親が笑顔になる方法の講座、災害事故リスク講座
附属川崎中学校 P T A	6・2～11・14	4 486 (50)	保護者間の相互親睦と健康について	保護者同志や先生との情報交換、工場見学、大学入試説明会
田島支援学校 P T A	6・27～11・27	2 40 (0)	親子で健康で過ごすために出来ること	工場見学、怪我や病気などにより出来たシミや傷跡などを保険適用で治療する方法

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
幸町小学校 P T A	7・6～7・6	1 14 (0)	古着のTシャツから布ぞうりを作ろう	古着のTシャツから布ぞうりを作ろう
南河原小学校 P T A	6・27～1・20	2 77 (5)	E N J O Y ! 親子でイベントを楽しんじゃおう！	給食試食会、キリン横浜工場見学ツアー
御幸小学校 P T A	7・29～2・18	3 251 (100)	学校・保護者・児童の交流	夏休み親子工作、演劇鑑賞会、和菓子作り体験教室
西御幸小学校 P T A	7・29～1・22	3 203 (36)	子どもたちのココロとカラダを整える	夏休み親子工作、大豆のお話しとおぼろ豆腐作り、他
戸手小学校 P T A	10・15～8・24	3 126 (10)	親子で明るく楽しく！	手作り和菓子教室、親子で片づけ、ラジオ体操
古川小学校 P T A	6・26～1・18	4 174 (50)	親子のふれあい、子どもの健康と成長	手作り味噌講習会、夏休み親子工作、意欲を持って生活する子を育む、他

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
東小倉小学校PTA	6・21～11・17	3 222 (99)	親子のコミュニケーションを深めよう！	おこづかい教室、親子工作、アンガーマネジメント講座
下平間小学校PTA	6・13～10・15	3 98 (2)	子どもと一緒に歩いてゆこう	子どもたちの50年後を考えよう、CAPプログラム、他
古市場小学校PTA	7・29～2・18	4 229 (36)	親子の時間を共有するために	夏休み親子工作、日本漢字能力検定、和菓子作り体験教室、他
日吉小学校PTA	6・26～11・28	3 70 (1)	今、親が子どもについて学べる事とは	子どものヘアアレンジメント&ヘアカット講習、LINE講習、他
小倉小学校PTA	7・29～12・10	4 183 (0)	親子で楽しく、健康な心と身体を育てよう！	親子工作教室、給食試食会、子育て勇気づけコミュニケーション講座、他
南加瀬小学校PTA	7・5～1・31	3 69 (0)	遊びを通じて、親子共に経験値を上げて行こう！	給食試食会、世界に1つだけのスイーツデコフォトフレーム作り、他
夢見ヶ崎小学校PTA	6・22～1・28	5 318 (53)	毎日を楽しく、笑って学ぼう	AEDを使用した救命体を学ぼう、夏休み親子工作教室、他
下河原小学校PTA	7・5～2・12	3 73 (0)	学校をもっと身近に、保護者同士をもっと身近に	給食試食会、和菓子作り講習会、親の思いをかたちにしてみよう
南河原中学校PTA	7・11～11・6	2 47 (1)	理解を深める	県立川崎高等学校保護者見学会、南部学校給食センター見学会
御幸中学校PTA	6・15～12・14	2 98 (1)	保護者が気になる所へ行ってみよう！	高校見学会、南部学校給食センター見学会
塚越中学校PTA	6・26～11・15	2 49 (2)	子どもたちを知ろう、守ろう	子どもの成長を見守る、学校給食を知ろう
日吉中学校PTA	6・22～12・14	2 61 (0)	子どもたちの生活の理解を深めよう！	高校見学会、給食センター見学会試食会
南加瀬中学校PTA	9・27～9・27	1 9 (0)	悩まず、話そう	水引細工のワークショップ

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平間小学校PTA	7・13～11・20	2 68 (1)	子供達の笑顔を守る親の学び	子供のやる気を引き出す魔法の質問/中学校給食試食会
玉川小学校PTA	7・12～1・21	3 61 (1)	共に学ぼう子どもの健やかな成長のために	子どもの心のコーチング/子どもへの性教育の教え方・接し方/校長先生との座談会
下沼部小学校PTA	7・9～1・25	3 194 (10)	仲間と学び、みんなで成長	子どものネットトラブル/発酵食品の効能/子供時代の今行うべきこと
荻宿小学校PTA	7・30～12・18	3 153 (0)	楽しく学んで健康な親子の絆を深めよう！	夏休み親子工作教室/コアトレーニング/性教育
木月小学校PTA	8・27～10・22	2 38 (0)	子どもの心と健康を守ろう	大人のワークショップ/LINE講習会/子どもの姿勢
東住吉小学校PTA	7・29～12・11	3 298 (0)	はぐくもう！生きる力と親子の絆	親子工作教室/カルシウムの取り方を学ぶ/フラワーアレンジメント教室

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
住吉小学校 P T A	10・2～	1 53 (1)	自分らしい子どもとの向き 合い方、過ごし方	親子で育てるお片付け
井田小学校 P T A	9・27～1・11	3 133 (2)	健やかな子どもの心と身体 を育てるために	L I N E 講習会／食育
今井小学校 P T A	7・2～12・14	3 205 (7)	豊かな子育て学習環境	豊かな育ちのために／子育ての落とし穴 ／子どもらしく生きる権利
上丸子小学校 P T A	6・18～9・11	3 139 (0)	知ろう学ぼう実践しよう親 子の笑顔のために	小学校給食について／校長先生と子育て 座談会／家族のコミュニケーション
西丸子小学校 P T A	6・18～12・7	3 109 (28)	一緒に学んで育てよう！未 来ある子どもの笑顔	デンタル講習／親子工作教室／冬に流行 る病気の予防／一人のできる子の育て方
中原小学校 P T A	7・4～12・5	3 74 (0)	親子で楽しく学ぼう	おいしい安全なお弁当作り／体と心を整 える／クリスマスリース作り
宮内小学校 P T A	9・7～12・7	3 74 (0)	親も学んで子育てに生かそ う	お小遣いの効率的な与え方／体幹につい て学ぶ／ヨガ教室
大戸小学校 P T A	6・18～11・15	3 156 (0)	家族のために、自分のために 学ぼう	子どもへの暴力防止プログラム／子ども の下着教室／収納整理術を学ぶ
下小田中小学校 P T A	7・11～1・17	3 154 (1)	知ろう、学ぼう、子供たちの 明るい未来のために	食育と学校給食／家族のコミュニケーシ ョン／やる気を引き出す
新城小学校 P T A	6・25～1・22	4 156 (4)	学んではぐくむ子供の未来	教頭先生の講話／給食試食会／多肉植物 の栽培／命のお話
大谷戸小学校 P T A	6・19～11・13	3 147 (1)	心にゆとりを！ E n j o y 子育てプログラム	給食試食会／時短・簡単お片付け術／親 力で決まる子供の未来
平間中学校 P T A	7・9～2・22	2 190 (2)	生徒と共に学び、豊かな生活 を目指そう	健康教室／防災スクール／給食試食会
玉川中学校 P T A	7・10～12・3	2 92 (0)	日本の食文化と食育を学ば う	バスツアー／発酵食品の効能
住吉中学校 P T A	7・11～10・23	2 47 (1)	楽しみながら各家庭で話題 にできる活動	P T A 会長による講演会／ハーバリウム 体験
井田中学校 P T A	6・28～9・13	2 101 (4)	“食”について改めて考える	夏の暑さに負けない栄養補給／バスツ アー
今井中学校 P T A	7・8～10・11	2 65 (1)	頑張る親の小休憩	陶芸教室／ミュージカル鑑賞会
中原中学校 P T A	11・1～	1 19 (0)	エコで食育	エコクッキング
宮内中学校 P T A	6・24～12・11	3 96 (3)	c h a n g e ! 心に栄養を 明日の活力を養おう	子育てメンタルトレーニング／共感方法 学習／音楽鑑賞会ランチ会
西中原中学校 P T A	6・27～9・20	2 67 (0)	保護者の親睦を深め、心と身 体のリフレッシュ	お悩み解消講座（数秘術講座）／リンパ マッサージ講習会
豊 学 校 P T A	9・26～	1 18 (0)	難聴児の育児の悩み	座談会

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
子母口小学校PTA	9・18～1・22	3 97 (1)	親子で成長豊かな心と身体作り	大人になるまでの体型の変化／ハーバリウムを通じて四季の植物と触れ合おう他
橘小学校PTA	7・7～12・3	4 303 (33)	深めよう親子の絆	ヒマと貧乏とお手伝い／子どもを守るために親としてできること 他
末長小学校PTA	6・25～1・22	3 94 (0)	親と子の健やかな心と体のために	防災に役立てよう／親と子の未来につながる姿勢／イライラしないHAPPY子育て
新作小学校PTA	6・28～1・18	3 125 (1)	わが子が大きくはばたくために	子どもが暴力から自分を守る方法／我が子が生き生きと育つ／将来お金で困らないために
東高津小学校PTA	6・29～11・29	3 313 (11)	家族で学ぼう生活のルール	成すことによって学ぶ／子どもが伸びる家の親のあり方／ヨガでリラックス
久本小学校PTA	7・27～1・22	3 308 (2)	子育てにやさしい企業と一緒に笑顔あるれる	親子でクラフト教室／親だからできること／演劇教室100万回生きたねこ
坂戸小学校PTA	7・5～12・6	3 108 (0)	守ろう子供の心と身体	目指せ親子で姿勢美人／いま、キッズケイタイからスマホへ 他
高津小学校PTA	7・6～12・20	3 145 (2)	健やかで楽しい子育てを学ぼう	イライラしない親子になろう／食育のススメ 食べる力は生きる力 他
久末小学校PTA	6・21～11・20	3 139 (3)	子どもたちの「今」を見つめる	給食を食べてみよう！／子どもの思春期・反抗期／学校の支援体制を知ろう！
久地小学校PTA	7・3～2・4	4 101 (0)	守ろう！家族の心と体	学校では教えてくれない性教育のこと／秋のYOGA体験 他
下作延小学校PTA	6・29～12・20	3 81 (1)	親子で心も体も成長しよう	きっと大丈夫／親子で作ろう美しい姿勢／親子のコミュニケーションのあり方を探ろう
東橘中学校PTA	9・20～2・27	2 54 (4)	心も体も健康に 明るい家庭づくり	PTA成人教育社会見学／給食試食会
橘中学校PTA	11・30～	1 27 (0)	健康・食育	川崎市学校給食センター見学・試食会
高津中学校PTA	6・26～12・6	2 32 (0)	心身ともにリフレッシュし健康を維持して子ども	コーヒー教室&ラテアート体験／インフルエンザに負けない身体を作る！
東高津中学校PTA	7・7～11・18	2 32 (2)	子どもの成長～心穏やかに見守ろう～	中学生の子どもとの接し方／サンタさんの赤いブーツ
西高津中学校PTA	7・7～12・20	3 91 (1)	体験学習を通して交流を深めよう！	思春期の子どもたちの不安って？／日帰り研修バス旅行 他
中央支援学校PTA	7・11～11・28	2 51 (5)	心も体も健康に	吉田校長先生とティータイム／認知症サポーター養成講座

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
野川小学校 P T A	5・24～8・19	2 199 (0)	親として子どもと共に成長しよう	大人 C A P 講座／親子工作教室
西野川小学校 P T A	10・2～1・25	2 52 (0)	子供と親の関係性を円滑にするために	セカンド・ゴールペアレント講習会／おこづかい教室
南野川小学校 P T A	9・3～1・22	2 55 (1)	親が変われば子どもも変わる	ヨガ／子どもの心理～親の関わり方
宮崎中学校 P T A	1・23	1 43 (1)	給食試食会	給食試食会
宮崎小学校 P T A	9・18～12・3	2 93 (4)	ココロもカラダも元気に	C A P プログラム／いのちの話
梶ヶ谷小学校 P T A	6・8～2・1	3 143 (4)	親子で笑顔に豊かな心を育もう	給食試食会／姿勢講座／教頭先生と話す会
西梶ヶ谷小学校 P T A	9・21～12・5	2 55 (0)	楽しく学ぼう子どもたちのためにできること	子どもの読書って大事实践編／スマホ・ケータイ安全教室
有馬小学校 P T A	6・8	1 14 (0)	大人の C A P 講座	大人 C A P 講座
西有馬小学校 P T A	6・28～10・2	2 193 (3)	親子の健やかな未来のために	給食試食会／子どもを伸ばす励ましの言葉がけ
鷺沼小学校 P T A	9・16	1 120 (3)	給食試食会	給食試食会
宮前平中学校 P T A	7・11～10・24	2 69 (2)	親子のコミュニケーションを積極的にとろう	思春期の心と体に寄り添うアロマケア／あいづちコミュニケーション
富士見台小学校 P T A	7・3～10・11	2 141 (8)	親子で過ごす時間を大切にしよう	ゆる親のすすめ／楽しいコミュニケーションを考えよう「家庭での対話」編
宮崎台小学校 P T A	6・19～12・3	3 80 (1)	親子のコミュニケーションを豊かにしよう	C A P プログラム／保護者のための SNS 講座／食育講座
宮前平小学校 P T A	7・6～11・20	2 163 (1)	豊かな学びで親子の絆を育む	親が学び子どもへ自然に伝えたい～子育て中のその時々々の性の悩み 他
土橋小学校 P T A	7・5～12・5	3 179 (1)	大切にしよう親子のつながり地域の和	大切にしたいつながる心／大人 C A P 講座／戦わないコミュニケーション
向丘中学校 P T A	1・16	1 40 (1)	中学校で開始された給食について理解を深める	給食試食会
平小学校 P T A	7・12～9・27	2 111 (1)	子供たちの健やかな成長のために親ができること	性と生（生活・生きる）のこと／楽しいコミュニケーションを考えよう家庭での対話編
上作延小学校 P T A	6・26～1・25	2 75 (0)	作る喜び・知る喜び、親子の絆を深めよう	子どもをインターネットトラブルから守る／子どものやる気を引き出す魔法の質問
南原小学校 P T A	7・16～11・7	2 39 (0)	食育～子供たちの健やかな成長のために～	地球に美味しいエコクッキング講座／チーズをおいしく楽しむ講座

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平中学校 P T A	6・2～10・6	2 55 (1)	健やかな心身のために	A E D 講習会／色育講座
菅生中学校 P T A	9・20 11・14	2 125 (0)	給食試食会	給食試食会／社会見学バスツアー
菅生小学校 P T A	10・2	1 51 (0)	戦わないコミュニケーション	子供の言動に振り回されていませんか
稗原小学校 P T A	9・21 1・25	2 61 (2)	すぐに役立つ知識と経験	利き脳片づけ術／ペップトーク
犬蔵中学校 P T A	10・30～11・15	2 76 (4)	親子の健康と安全を学び会員交流を図る	給食試食会／バスハイク
犬蔵小学校 P T A	6・20～12・10	3 159 (3)	親子で笑顔になるために	写真整理術／おうちパン講座／アングーマネジメント講座
白幡台小学校 P T A	7・18～1・24	2 47 (1)	親子でスキンシップ	C A P プログラム／心と身体エクササイズ

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稲田小学校 P T A	6・18～2・15	3 113 (0)	子育て 自分育て 人生を楽しもう！	給食試食会／子どもの自信をどう高めますか？／誕生学講座
宿河原小学校 P T A	7・29～1・24	4 397 (3)	子どもの安全と信頼関係を築こう	親子工作教室／子どもを暴力から守るために親ができること（C A P）／校長座談会他
登戸小学校 P T A	7・11～10・25	2 50 (1)	親も子も！心と体を元気に！	タイ式ヨガ／味噌作り
菅小学校 P T A	7・2～12・11	4 159 (0)	親子で共に成長しよう	子どもとより良く向き合うための相談会／親子工作教室／チーズの世界へ他
中野島小学校 P T A	6・22～10・2	4 259 ()	親子で心と体も笑顔に	給食試食会／親子工作教室／エコクッキング／ヨガ
下布田小学校 P T A	7・29～1・30	3 157 (60)	豊かな心で親子の絆を深めよう！	親子工作教室／スマホ、携帯安全教室／子育て世代の女性の心と体のメンテナンス
西菅小学校 P T A	6・21～12・15	3 284 (56)	チーム西菅・30周年に向け全員でパワーアップ！	給食試食会／親子工作教室／おやこで科学実験教室
東菅小学校 P T A	6・11～10・16	2 74 (1)	みんなで学ぼう！心と体の健康について	給食試食会／子どもの権利について学ぼう（C A P）
南菅小学校 P T A	6・19～11・29	3 48 (1)	心と体と命を元気よく	給食試食会／いのちの学習／子どもへの暴力防止（C A P）
生田小学校 P T A	6・21～2・6	3 93 (6)	みんなで楽しく学ぼう！	給食試食会／心肺蘇生法講習／登下校の安全対策を学ぶ
東生田小学校 P T A	6・15～11・28	3 241 (55)	親子で新しい知識を身につけられる一年にしよう	給食試食会／親子工作教室／家族を守る親子防災

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
三田小学校 P T A	6・22～11・16	3 75 (1)	子どもたちのためになることを学ぼう！！	アンガーマネジメント講座／給食試食会／子どもへの暴力防止（CAP）
南生田小学校 P T A	6・29～11・9	4 155 (3)	親子の健やかな心と体のために学び楽しもう	給食試食会／誕生学講座／栄養士から教わる学校給食人気メニュー／ヨガ
長尾小学校 P T A	7・29～11・19	3 212 (40)	心豊かな明日のために	親子工作教室／給食試食会／共に学ぶネット社会を生きる力
稲田中学校 P T A	7・5～1・15	3 70 (0)	ゆとりのある子育てを	先生方と楽しく話そう／中学生の心と性／ヨガ
枳形中学校 P T A	8・20～8・20	1 12 (0)	CAPを学ぼう	誰もが持っている権利について（CAP）
菅中学校 P T A	7・12～12・4	2 29 (3)	心身ともに豊かに子どもに笑顔	片付けセミナー／骨盤力アップ
中野島中学校 P T A	7・9～9・21	4 165 (4)	和（親睦）・輪（情報交換）・話（学び）	給食試食会／社会科見学／防災出前講座／整理収納講座
南菅中学校 P T A	7・4～12・6	2 64 (1)	笑顔が一番！	社会科見学／ストレッチ講習会
生田中学校 P T A	6・26～11・20	3 64 (0)	日々の子育てに自分の為に知って体験して活かす	ルミネ the よしもと観劇／依存症から学ぶ／ヨーグルトを通じた健康な体づくり
南生田中学校 P T A	8・3～9・9	2 25 (2)	親子で楽しむ伝統文化	浴衣の着方教室／落語寄席に行こう

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
麻生小学校 P T A	6・29～9・7	6 330 (0)	親として学ぼう 子どもの心とからだ	食育講座/CAP 大人のためのワークショップ/親子工作/給食試食会/性教育の現状他
王禅寺中央小学校 P T A	5・29～11・29	6 237 (11)	楽しく学ぼう	フィットネスサークル体験講座/給食試食会/片付け術/バレーボールサークル体験他
岡上小学校 P T A	6・28～2・15	3 69 (0)	つなげよう 家族のこころ	家族のコミュニケーション/心と身体をほぐすマッサージ/児童支援コーディネーターの話
柿生小学校 P T A	6・28～12・21	3 145 (0)	親が知りたい 今の子どもたち	柿生小学校について・教頭先生の話/LINE 講習会/校内清掃
片平小学校 P T A	7・17～1・29	3 80 (3)	守りたい心と体、片平っ子の未来へ～smile～	児童支援コーディネーターって何？/CAP 保護者講演会/おこづかい教育出前講座
金程小学校 P T A	6・19～1・17	3 112 (2)	子どもとともに明るい未来を描こう	ラジオ体操講習会/情報モラル/英語教育と子育ての関係
栗木台小学校 P T A	6・19～11・15	3 115 (1)	楽しく学び深めよう心の絆	アンガーマネジメント講座/アウトドアの知識を防災に役立てよう/誕生学
真福寺小学校 P T A	9・28～12・7	3 126 (27)	子どもの豊かな心と健やかな健康を育もう！	気になる子どもの心と身体、養護教諭に聞く/給食試食会/かわさき・星空ウォッチング

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
千代ヶ丘小学校PTA	6・7～11・8	3 105 (2)	子どもの心と身体を守り、親と子の関係を育む	給食試食会/CAPおとなのためのワークショップ/アンガーマネジメントを味方につける
長沢小学校PTA	7・3～1・17	3 176 (2)	楽しく学んで育てよう！元気な心	絵本講座/給食試食会/花まる学習会講演会
西生田小学校PTA	9・10～11・6	2 39 (1)	安心・安全な暮らし	本校の安全対策について/安全ですか？あなたの食卓
東柿生小学校PTA	6・29～11・29	3 145 (1)	子どもの心と体を考える	子どもの正しい姿勢と体力の向上/給食試食会/味噌作り
南百合丘小学校PTA	6・22～1・30	5 192 (14)	生き生き子育て、わくわく子育て	背骨骨盤調整/親子科学実験・工作教室/CAP/手作り味噌体験他
百合丘小学校PTA	6・11～10・3	3 106 (0)	親子で学ぼう、しなやかな心と身体	CAP子どもが暴力から身を守る方法/ワコールツボミスクール/防犯セミナー
はるひ野小中学校PTA	7・12～1・18	4 305 (5)	親子で楽しむ豊かな生活～衣食住～	校長先生の話/バスツアー/おやつとの付き合い方/子どものやる気を引き出す色選び
麻生中学校PTA	6・25～11・7	2 54 (0)	親子の心身の健康を目指して	映画鑑賞会/ヨガ
王禅寺中央中学校PTA	6・14～11・27	3 125 (1)	中学生の食生活と栄養について	高校見学/社会科見学/給食試食会
柿生中学校PTA	9・20～10・25	2 32 (1)	身近な環境を見つめ直し備え伝える	給食試食会/柿生資料館見学
金程中学校PTA	7・9～1・30	3 74 (0)	親として学ぼう～子ども達に今できること	サイバー犯罪講習/アロマセラピー/効き脳片付け術
白鳥中学校PTA	6・26～11・21	3 93 (1)	中学生をとりまく環境の危険について学ぼう	麻生の丘ボランティア活動/サイバー犯罪講習/バスツアー
長沢中学校PTA	7・3～11・9	3 78 (2)	保護者同士が理解を深め、助け合う時間を持つ	バランスボールエクササイズ/小さなお話し会/バスツアー
西生田中学校PTA	7・14	1 38 (4)	人権尊重教育の推進	CAP子どもをあらゆる暴力から守るために大人は何が出来るのか

生涯学習推進課

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
川崎市PTA連絡協議会	3・22～	179 154 (25)	あなたは子どもに何を遺せますか？	相手を思いやる気持ちを、家庭教育のヒントを講演から学びます。

Ⅲ 3 (3) 子育て支援啓発事業

大師

①	名称	こそだてひろば“だいし”				
	内容	就学前の子を持つ親同士の交流、情報交換、仲間づくりの場の提供				
	日時	5月～3月（12月を除く） 第4水曜日 10:00～12:00				
	回数	全10回	延べ参加者	63人	会場	大師分館
②	名称	こそだてほっと・ぱあく				
	内容	かんのん町保育園、大師保育園、出来野ルーテル保育園、藤崎保育園、かわなかじま保育園と協働して開催				
	日時	5月～3月（8月を除く） 主に第3火曜日 10:00～11:00				
	回数	全10回	延べ参加者	369人	会場	大師分館

幸

①	名称	さいわい子育て広場				
	内容	0歳から就園前の子どもと保護者が交流するフリースペース 子育て支援情報の発信、ボランティアによる工作コーナー等を実施。地域みまもり支援センターの協力あり				
	日時	4月～3月 第2・4火曜日 10:00～12:00				
	回数	全23回	延べ参加者	786人	会場	幸市民館

中原

①	名称	ふれあい子育て広場				
	内容	0歳から1歳半までの親子が交流するフリースペース				
	日時	5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第1・3水曜日 10:30～12:00				
	回数	全14回	延べ参加者	218人	会場	中原市民館
②	名称	すくすく赤ちゃん広場				
	内容	5か月までの親子が交流する場				
	日時	5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第1水曜日 13:30～15:00				
	回数	全7回	延べ参加者	212人	会場	中原市民館
③	名称	すくすく赤ちゃん広場				
	内容	6か月からハイハイまでの親子が交流する場				
	日時	5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第3水曜日 13:30～15:00				
	回数	全7回	延べ参加者	176人	会場	中原市民館

高津

①	名称	キューピーランド				
	内容	0歳～1歳11か月の子どもと、その保護者が交流する出入り自由の仲間づくりの場、保育ボランティアによる情報提供を行う				
	日時	5月～3月（8月を除く） 第2火曜日 10:00～12:00				
	回数	全10回	延べ参加者	516人	会場	高津市民館

橋

①	名称	子育てひろば				
	内容	0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース、ボランティアスタッフと主任児童委員、民生委員、児童委員による協力				
	日時	5月～3月（8月を除く） 第2金曜日 10:00～11:30				
	回数	全10回	延べ参加者	522人	会場	橋分館
②	名称	絵本パーク				
	内容	0歳から就学前の子どもと保護者のフリースペース、児童室を開放				
	日時	4月～3月 毎週水曜日 13:00～16:30				
	回数	全51回	延べ参加者	332人	会場	橋分館

宮前

①	名称	歌って楽しい手遊び講座				
	内容	子どもとおとなが一緒に遊ぶことのできる手遊びについて学ぶ				
	日時	3月11日 月曜日 10:00～12:00				
	回数	全1回	延べ参加者	28人	会場	宮前市民館
②	名称	おはなしと演劇会				
	内容	グループあじさいによる読み聞かせと劇団飛行船「ぼくらのおうち」公演				
	日時	3月28日 木曜日 1回目 11:00～12:30 2回目 14:00～15:30				
	回数	全2回	延べ参加者	193人	会場	宮前市民館

多摩

①	名称	子育てひろば				
	内容	子育てひろばの開設、および子育て情報の発信				
	日時	5月～3月（8月を除く） 第2、第4火曜日 10:00～12:00				
	回数	全20回	延べ参加者	766人	会場	多摩市民館
②	名称	外国人の子育てひろば				
	内容	保護者が外国籍の子育て中の親子が交流するフリースペース				
	日時	4月～3月（8月を除く） 第2金曜日 10:00～12:00				
	回数	全11回	延べ参加者	74人	会場	多摩市民館
③	名称	子育て情報ひろば				
	内容	親子遊びの交流の場を提供し、フリースペースで得られないイベントを楽しみながら子育ての関心や仲間作りの促進をはかる				
	日時	6月20日（水） 10:00～12:00				
	回数	全1回	延べ参加者	68人	会場	多摩市民館

麻生

①	名称	子育てフリースペース「よち・わく・のび」				
	内容	子育て広場の開設、および子育て情報の提供				
	日時	4月～3月 月1回～4回水曜日 10:00～11:45				
	回数	全30回	延べ参加者	505人	会場	麻生市民館

Ⅲ 3 (4) <参考> 企業等との連携による家庭教育支援講座

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (1)

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり (1)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	土	家庭教育とは何かを知り、企業にとっての家庭教育の重要性を考える。	「家庭教育」を取り巻く現状を知り、各家庭で取り組んでいる家庭教育について参加者同士で話し合いを行い、他の家庭教育の取り組みを知り、「家庭教育」の重要性について考えていく	生涯学習推進課 振興係長 栗須正則 間見夏希

- 開設場所 (株) ヨネヤマ ●時間帯 13:30~14:30
- 対 象 (株) ヨネヤマに勤務する管理職等を含めた営業職員
- 参加者数 27人 (男20人、女7人) ●延べ人数 27人

生涯学習推進課 家庭教育支援事業 (2)

主 題：家庭教育支援のための基盤づくり (2)

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	13	水	家庭教育とは何かを知り、企業にとっての家庭教育の重要性を考える。	「家庭教育」を取り巻く現状を知り、各家庭で取り組んでいる家庭教育について参加者同士で話し合いを行い、他の家庭教育の取り組みを知り、「家庭教育」の重要性について考えていく	生涯学習推進課 振興係長 栗須正則 間見夏希

- 開設場所 サギヌマスイミングクラブ鷺沼 体操場
- 時間帯 12:00~13:30
- 対 象 サギヌマスイミングクラブ鷺沼及び宮前平に勤務する管理職等を含めた従業員
- 参加者数 17人 (男11人、女6人) ●延べ人数 17人

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、教育文化会館・市民館・分館と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民生涯学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。



中原市民館 市民自主企画事業
「友だちづくりの音楽発表会」

1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

社会教育委員会・教育文化会館・各市民館専門部会による企画提案の選考にあたり、学級・事業を企画提案したグループ・個人が提案内容の説明を行った。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) P T A 活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(3) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」の報告を含めた発表交流会を行い、これからの生涯学習について話し合った。

(4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

地域ぐるみで子どもたちの教育や学習をサポートする「地域の寺子屋」の運営を担うコーディネーターの養成を南（川崎・幸）、中（中原・高津・宮前）、北（多摩・麻生）で実施した。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、各館の特色を生かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供し、市民活動を支える環境づくりを図った。

IV 1 (1) 企画提案会

※平成29年度末から平成30年度中頃に行われました

館名	内容・開催日	構成員	応募・決定状況
教文	市民自主学級 2月25日(日)	教育文化会館専門部会委員 5人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案3件 決定件数3件
大師	市民自主学級 2月25日(日)	教育文化会館専門部会委員 5人	グループ案件1件 決定案件1件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ案件1件 決定案件1件
田島	市民自主学級 2月25日(日) 再募集:6月28日(木)	教育文化会館専門部会委員 5人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案2件 決定件数2件
幸	市民自主学級 2月18日(日)	幸市民館専門部会委員 6人	グループ提案2件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月18日(日)		グループ提案3件 決定件数3件
日吉	市民自主学級 2月18日(日)	幸市民館専門部会委員 6人	グループ提案1件 決定1件
	市民自主企画事業 2月18日(日)		グループ提案3件 決定3件
中原	市民自主学級 2月25日(日)	中原市民館専門部会委員 8人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案6件 決定件数3件
高津	市民自主学級 2月16日(土)	高津市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月16日(土)		グループ提案1件 決定件数1件
橘	市民自主学級 2月24日(土)	社会教育委員会議高津市民館専門部会 6人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月24日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
宮前	市民自主学級 2月25日(日)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案4件 決定件数4件
菅生	市民自主学級 2月25日(日)	宮前市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件、決定件数2件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案2件、決定件数1件
多摩	市民自主学級 3月4日(日)	多摩市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件、決定件数2件
	市民自主企画事業 3月4日(日)		グループ提案2件、決定件数2件
麻生	市民自主学級 2月25日(日)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案2件、個人提案1件 決定件 数2件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案2件 決定件数1件
岡上	市民自主学級 2月25日(日)	麻生市民館専門部会委員 8人	グループ提案3件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月25日(日)		グループ提案2件 決定件数2件

IV 1 (2) 市民自主学級

教文 聞き書きボランティア入門講座

主 題：

●実施団体：かわさき聞き書き隊

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	20	木	「聞き書き」とは何か	「聞き書き」がもたらす効果や、話し言葉を拾い、文章としてつづるための方法を学ぶ	作家・編集者 小田 豊二
2	10	4	木	「聞き書き」の演習	語り手に講師が「聞き」、各自「書く」演習を行う	
3		18	木	聞き書きボランティア活動について学ぶ	ボランティア活動をされている方の話を聞く	かわさき聞き書き隊スタッフ
4	11	1	木	「聞き書き」の方法について学ぶ	講師による添削・指導のほか、皆で講評しあう	小田 豊二
5		15	木	「聞き書き」実習に向けての準備	訪問先で実習を行う前に、「聞き書き」の復習や留意点について話し合う	かわさき聞き書き隊スタッフ
6		22	木	「聞き書き」実習	訪問先で高齢の方より話を「聞き」、「書いて」まとめる	
7		29	木			
8	12	20	木	実習報告会、講評	実習で作成した文章を、皆で講評しあうほか、今後の活動について皆で話し合う	小田 豊二

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 118人

大師 男の料理入門

主 題：料理初心者のシニア男性対象の調理実習を通じ、生活力の向上と社会参加の促進

●実施団体：男爵クラブ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	20	木	シニア男性の自主的な社会参加を促すため、地域のシニア男性同士を調理実習を通してつなげていく また、各々の生活力を向上させて活発な活動への参加を狙う	料理の基本を学ぼう 食べる大切さを知ろう・・・	管理栄養士 室賀 伊都子
2	10	11	木		バランスよく食べる大切さを学ぼう ロコモとフレイルとは何か・・・	
3		25	木		骨粗鬆症予防とその食事を学ぼう 男性でも要注意！・・・	
4	11	1	木		乳酸菌を生かした食事を学ぼう 今話題の腸内フローラとは・・・	
5		8	木		お楽しみの回 川崎の食材を使って・・・	

●開設場所 大師分館

●時間帯 10:00～13:30

●対象 市内在住・在勤の概ね50歳以上で料理初心者の男性

●参加者数 15人（男15人）

●延べ人数 66人

田島 かわさき・歴史散歩の学び

主 題：シニア世代の学びと交流の場づくり

●実施団体：川崎歴史散歩の会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	28	金	川崎の歴史と文化について学ぶ	はじめましての会 川崎の歴史と文化についての講義①	川崎区誌研究会 代表 小泉 茂造
2	10	12	金	未来の川崎について考察する	川崎港を巡視船でクルージングする	港湾局ガイドボランティア
3		26	金	川崎大師の歴史と文化について学ぶ	川崎大師を訪れて、その歴史と文化について学ぶ	川崎大師 僧侶
4	11	9	金	川崎区内の歴史と文化について学ぶ	東海道かわさき宿交流館の見学、宗三寺・一行寺を訪れて、その歴史と文化を学ぶ	小泉 茂造
5		23	金	総持寺の歴史と文化について学ぶ	川崎区からほど近い総持寺を訪れて、その歴史と文化について学ぶ	総持寺 修行僧
6	12	7	金	講座の振り返りとまとめ	終わりの会 川崎の歴史と文化についての講義②	小泉 茂造

●開設場所 田島分館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 23人(男12人、女11人)

●延べ人数 90人

●企画委員会 2回

●企画委員 6人

幸 手作り布おもちゃ実践講座

主 題：手作り布おもちゃの温かさの地域普及と活動を通じた仲間づくり

●実施団体：幸手作り布おもちゃの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	火	布おもちゃを活用した地域貢献を考える	オリエンテーション 自己紹介 寄付先話合い ぐるーぷ・もこもこの地域貢献活動を学ぶ①	ぐるーぷ・もこもこ 松石 範子、中山 芳子
2		18	火		ぐるーぷ・もこもこの地域貢献活動を学ぶ②	ぐるーぷ・もこもこ 松石 範子、和田 綾子
3	10	2	火		アドベントカレンダーづくり	松石 範子、中山 芳子
4		16	火	役割分担をしながら 寄付分を作成する	グループで作成するにあたっての分担を決めながら、寄付するおもちゃを作成する	手芸家 松井 文子
5		30	火			
6	11	13	火			
7		27	火			
8	12	11	火	布おもちゃを使っての地域貢献の実践	南部療育センターに作成したおもちゃを持って訪問、子どもたちと遊ぶ	南部療育センター職員

●開設場所 実習室他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 76人

●企画委員会 2回

●企画委員 5人

幸 「笑いとありがとう」で自分の幸せの形を見つけよう！

主 題：笑を通してのコミュニケーションの取り方を学び地域コミュニティの活性化を目指す。

●実施団体：ほのぼの日和

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	8	土	笑いヨガの概略を知る・笑いヨガの体験	オリエンテーション・笑いヨガについて	笑いヨガティーチャー天野 企画運営委員
2	10	14	日	笑いヨガの発祥と効能を学び実践する	日本で最初の笑いヨガクラブ主催者から学ぶ	笑いヨガティーチャー 田所 孝、田所 メアリー
3	11	11	日	ほめ合う事の効能を知る	ほめる・ほめられるのコミュニケーションを学ぶ	笑いヨガティーチャー 初宮 愛蘭、櫻井 珠喜
4	12	9	日	ジブリッシュの体験	意味のないデタラメ語（ジブリッシュ）でのコミュニケーションを体験する	ジブリッシュティーチャー 堀 芳子
5	1	20	日	笑いを生活に取り入れるために	前回までの振り返りとまとめ	笑いヨガリーダー 橋本 明美 企画運営委員

●開設場所 幸市民館

●時 間 帯 14:00～16:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 31人（男5人、女26人）

●延べ人数 105人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

日吉 多文化共生のまちづくり～モンゴルを知ろう～Part II

主 題：モンゴルの歴史や文化を学び、多文化共生のまちづくりをめざす ●実施団体：ソラプロジェクト

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	土	歴史について学び、お互いの国を知る	モンゴルと日本の歴史の関係	モンゴルの会 ガンバータラ・オチコ 企画運営委員
2		22	土	異国での暮らしについて学ぶことで、お互いの国の文化や生活習慣を知る	日本で暮らすモンゴル人の生活	モンゴルの会 ガンバータラ・トシキ
3	10	6	土	共通点と相違点を知り、共生を考える	モンゴルで暮らしている日本人	モンゴルの会 ナダムバイル・マララ
4	11	3	土	今後の関係について考える	モンゴル人と日本人の共通点と相違点	モンゴルの会 ノソイフ・ニヤマガラバー
5	12	1	土		これからのモンゴルと日本の関係	企画運営委員

●開設場所 日吉分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人（男6人、女7人）

●延べ人数 33人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

中原 みつけませんか？私なりの子育て

主 題：「良い子育て」にとらわれない前向きな子育てを考える

●実施団体：ママいろ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	“良い子育て”にと らわれず、肩の力を 抜きながら子育てに 前向きになるための 学習の場を提供する と共に、受講者間、 保育者との世代交流 の場を設ける	保育者による保育説明	保育ボランティアグループ にじの会
2		14	金		子どもの心に寄り添う	りんごの木 代表 柴田 愛子
3		21	金		受講者同士の自己紹介	企画運営委員
4		28	金		イヤイヤ期との向き合い方	駒澤大学コミュニティ・ ケアセンター 臨床心理士 松本 清子
5	10	5	金		保育の現場から学ぶ	中原保育園 保育士 若松 伸子
6		12	金		育児中の防災について考える	企画運営委員
7		19	金		保育中の子ども達について	にじの会
8	11	2	金		家族について考える	里親会 川崎市あゆみの会 川崎市こども家庭センター職員
9		9	金		怒りたいとき、泣きたいときの私について	(福)子どもの虐待防止セン ター 職員
10		16	金		今の私をつぶやく	とよたまこころの診療所 ソーシャルワーカー 辻野 恵子
11		30	金		振り返り	企画運営委員
12	12	7	金		交流会	にじの会 企画運営委員
13	2	23	土		この子もあなたも宝もの	川崎市こども夢パーク 所長 西野 博之

●開設場所 中原市民館 他

●対 象 2～3歳児を持つ保護者

●延べ人数 200人

●企画委員 10人

●保育参加者数 17人（男10人、女7人）

●時 間 帯 10:00～12:00

●参加者数 30人（男10人、女20人）

●企画委員会 27回

●保育内容 散歩・自由遊び

●保 育 者 にじの会

高津 市民自主学級

主 題：パパもママもいやいや期を楽しもう

●実施団体：さいた

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	26	土	オリエンテーション	オリエンテーション。受講者同士の交流	企画運営委員
2	6	2	土	いやいや期ののりこえ方	子どものいやいや期を対処方法を両親が共有し、無理のない子育てを考える	カウンセラー 泉岡 季井子
3	7	7	土	怒りをコントロールする	子育ての怒りを子供にむけないように、セルフコントロール方法を学ぶ	(一社)日本アンガーマネジメント協会 ファシリテーター 加藤 聡子
4	8	4	土	運動会で体を動かそう	体育体験をし、健康づくりの大切さを知りコミュニケーションを深める	企画運営委員
5	9	1	土	高津区の梨園を見学する	農業体験を通じて地域理解を深め、食べ物の大切さを知るきっかけとする	戸張農園 戸張 晶康
6	10	6	土	リズム遊びで楽しもう	音楽と子育ての大切さを知り、家庭でも出来る遊び方を学ぶ	音の教室 平松 あずさ
7	11	3	土	親子で料理に挑戦	料理を通じて親子の食育コミュニケーションのきっかけとする	高津区食生活改善推進員 佐藤 登志子、荻原 徳子、 村上 秀子、筒井 紀子、 飯田 洋子
8	12	1	土	子どもの特性を知る	耳鼻咽喉科の医師から幼児特有の病気を知る	帝京大学附属溝口病院 医師 鈴木 大士
9	1	5	土	母親の体のセルフメンテナンス	女性特有の体の身体的負担を把握し、セルフメンテナンス方法を知る	理学療法士 杉山 さおり
10	2	2	土	振り返り	講座を通じて受講者同士が共有し、今後の子どもとの関係を考える	企画運営委員

- 開設場所 高津市民館ほか
- 時 間 帯 主に10:00~12:00
- 対 象 外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方
- 参加者数 43人(男15人、女28人)
- 延べ人数 326人
- 企画委員会 18回
- 企画委員 5人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 20人(男5人、女15人)
- 保 育 者 高津市民館保育ボランティア

高津 市民自主学級

主 題：ひとりで悩まないで！赤ちゃんがほしいあなたへ

●実施団体：HUG MYSELF

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	14	金	妊娠力アップのために(身体編)	日常生活での緊張を和らげるためのセルフメンテナンスを学ぶ	理学療法士 山崎 愛美
2		21	金	妊娠力アップのために(食事編)	食事は自分の身体になるという意識を持ちバランスの良い食事を学ぶ	管理栄養士 山口 典子
3		28	金	心のケアの仕方	カウンセリングの現状や心のケアの方法を知る	臨床心理士 梶田 智子
4	11	4	金	妊活について情報交換	受講者間の交流と通し、同じ悩みを持つ女性が支えあえる地域をめざす	企画運営委員
5	2	3	金	妊活・統合不妊治療について	【公開講座】不妊の現状から基本的な生活習慣や専門医療、夫婦間での取り組みを学ぶ	産婦人科さくらクリニック 理事長 桜井 明弘

- 開設場所 高津市民館
- 時 間 帯 主に14:00~16:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 11人(男0人、女11人)
- 延べ人数 62人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 5人

橘 たちばなの緑と歴史をめぐる～世代をこえて再発見～

主 題：橘地区の特長について講義と散策で学び、住民の交流の場とする

●実施団体：たちばなの緑と歴史をめぐる実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	1	木	橘地区の代表的な史跡を学ぶ	オリエンテーション 橘樹官衙遺跡群の最新事情	実行委員 教育委員会文化財課 学芸員
2		10	土	蟹ヶ谷古墳を学ぶ	蟹ヶ谷古墳の状況と考古学について	日本大学 教授 浜田 晋介
3		15	木	橘地区の戦時中の様子を知る	橘地区在住者による戦時中の体験談を聴き、蟹ヶ谷分遺跡基地の遺構を見学	橘地区在住者
4		23	金	里山体験を通して世代間交流を図る	【公開講座】中原養護学校資料室での古墳出土品見学と神庭緑地での里山体験活動	神庭里山を楽しむ会 代表 戸枝 増三
5		29	木	橘地区の産業について理解を深める	高津工友会を軸とした地域産業の話聞き、橘地区の企業と交流をもつ	専修大学教授 遠山 浩 (株)グリーンテクノ 代表取締役 田中 實

●開設場所 橘分館 他

●時間帯 13:30～15:30

●対象 関心のある方

●参加者数 19人(男12人、女7人)

●延べ人数 88人

●企画委員会 10回

●企画委員 6人

宮前 宮前を知って歩いて楽しもう

主 題：仲間とともに町の文化を知り、健康増進も図りつつ住民同士の交流を深める

●実施団体：宮前を知って歩いて楽しもう会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	2	日	全6回の講座の流れと宮前区の歴史の概観	宮前の地形はどのようにできたか。いつから人が住み、どんな生活をしてきたか	市民ミュージアム 学芸員 小薬 一夫
2		16	日	影向寺の歴史と橘樹郡衙遺跡	市内最古の寺影向寺と境内の弥生時代からの遺跡、奈良時代の正倉院郡衙遺跡、子母口貝塚	教育委員会事務局文化財課 学芸員
3	10	7	日	馬絹古墳と西福寺古墳	馬絹古墳の石室。西福寺古墳の埴輪。一見ただの盛り土でも、古代人の夢が隠されている	教育委員会事務局文化財課 学芸員
4		21	日	一か所で見える大山道、御嶽道、王禅寺道	八幡坂、渡辺嶺山が絵を描いた地点。大山道、御嶽道、王禅寺道。血流れ坂、うとう坂、牢場	日本国際地図学会 会員 中平 龍二郎
5	11	4	日	矢上川源流を見る。水利を中心に考える	宮前美しの森公園で湧水を探す。矢上川は律令制以降の米作りに役立ったのか	宮前の歴史を学ぶ会 会長 小川 清
6		18	日	宮前区の江戸時代から現代まで	大山道は大山詣でと産業の道。明治には農業も変化。昭和は軍用道路、40年代には大開発	市民ミュージアム 学芸員 渡邊 裕太

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 興味・関心のある方30人

●参加者数 29人(男8人、女21人)

●延べ人数 143人

●企画委員会 15回

●企画委員 12人

菅生 親子でほっと子育てしませんか？

主 題：イライラ子育てがほっと子育てに変わるよう、ワークショップを通して一緒に考える

●実施団体：大好き外遊びの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	火	子育てのイライラや悩みを感じる	子育てで感じている「イライラ」に温かい言葉をかけ、「ほっと」する気持ちへと変える	NPO乳幼児親子支援研究機構
2		25	火	気持ちに共感する大切さに気付く	ロールプレイで日常の困った場面での親と子の力の争いを演じ、様々な気付きを体験する	フォーカシング指向親向け講座 ファシリテーター 山岡 洋子
3	10	9	火	一緒に外遊びをする	身近な公園で、親子が一緒に交流して遊ぶ事で、受講後も子育ての仲間になれるように促す	山岡 洋子 冒険あそび場ネットワーク 植田 優
4		30	火	子どもを信頼する大切さに気付く	ロールプレイでケンカする子どもと間に入る大人を演じ、様々な気付きを体験する	山岡 洋子
5	11	13	火	心の整理をする	自身と付き合っていく方法として、「心の整理」と「話の聴き方」の方法を体験する	

●開設場所 菅生分館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 乳幼児を子育て中の方または関心のある方

●参加者数 11人（男0人、女11人）

●延べ人数 42人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 13人（男6人、女7人）

●保育者 つくしんぼ

菅生 子どもも私も「しあわせ」になるために

主 題：子育ての現状を理解し、子どもと親が安心できる人間関係を考える

●実施団体：笑顔を紡ぐ会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	4	木	受講者同士が安心できる場づくり	受講者同士の距離を縮め、安心できる場をつくる	企画運営委員
2		11	木	自尊感情の大切さを学ぶ	児童虐待・不登校・いじめといった問題から自尊感情を考える（学ぶ）	自己尊重トレーニングトレーナー 北村 年子
3		18	木	自己理解 他者理解	相手（子ども等）の役割を演じて、立場や気持ちを感じて理解へと繋げていく	企画運営委員
4		25	木	コミュニケーションスキルを学ぶ	身近な問題を題材に相手も自分も気持ちを大切にしていけるコミュニケーションを学ぶ	北村 年子
5	11	1	木	振り返り	前回までを振り返り安心できる人間関係・繋がりをそれぞれに考える	企画運営委員

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 17人（男1人、女16人）

●延べ人数 56人

●企画委員会 5回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 6人（男4人、女2人）

●保育者 つくしんぼ

多摩 たま親子学級

主 題：～つくろう！ふやそう！子育て仲間～

●実施団体：たまスマ☆

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	オリエンテーション	学級説明、保育説明、親子で自己紹介	企画運営委員 多摩保育グループ 会員
2		13	木	自己紹介と情報交換 で交流	仲間づくりのグループワークで情報交換	企画運営委員
3		20	木	写真講座とスクラッ プブック	家族との思い出を残すためにスマホ写真の撮影 術を学ぶ	フォトグラファー、スクラップ ブックインストラクター 浅妻 尚美
4		27	木	幼児期、親子の関わ り方について	肯定的な価値観を持てる子をめざし、親が心が けるべきことや、言葉かけを学ぶ	りんごの木 代表 柴田 愛子
5	10	4	木	心身の健康を保つ	家庭で気軽に実行出来るストレッチを学び、健 康促進をめざす	フィットネスインストラクター 友田 万里
6		11	木	食育講座 子どもと 食を学ぶ	子どもの偏食や食品添加物について学ぶ	はぐめいと 管理栄養士 梅田 やすこ
7		18	木	料理講座 デコ巻き ずしをつくらう	かわいいデコ巻きずしをつくり、子どもの食に ついての関心を引き出すきっかけづくりにする	デコ巻きずし&グルーデコ 教室 Alice講師 犬飼 麻美
8		25	木	たまスマ☆カフェ	講座についての中間ふりかえりと交流会	企画運営委員
9	11	8	木	親子いっしょにふれ あい体操	身体を使ってふれあう事で親子のスキンシップ の機会をつくり、子どもの心と体を育む	体育指導員 河野 澄子
10		15	木	おうちで簡単お片付 け	日常的に子どもが片づけやすい収納術と環境づ くりを学ぶ	ライフオーガナイザー 吉川 圭子
11		23	金	【公開講座】防災マ マカフェ@多摩	東日本大震災、熊本地震の被災地ママの経験か ら学び、家族で災害備える心がまえを知る	(一社)スマートサバイバー プロジェクト 特別講師 かもん まゆ
12		29	木	たま親子学級を終え て	講座のふりかえりと保育の実施報告	企画運営委員 多摩保育グループ 会員

●開設場所 多摩市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 区内在住の2～4歳の子どもの保護者20組

●参加者数 25人（男0人、女25人）

●延べ人数 314人

●企画委員会 11回

●企画委員 6人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 23人（男7人、女16人）

●保 育 者 多摩保育グループ

多摩 親が育てば子も育つ

主 題：子ども達が安心して成長できるように、親同士一緒に学びましょう

●実施団体：まえむき隊

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	1	木	自己紹介から自分の学習課題に気付く	オリエンテーション、自己紹介、コミュニケーション	認定資格チャイルドコーチング 土方 美喜
2		8	木	アウトドアの知識を防災に役立てる	ロープワークやゴミ袋を使ったテント作りやレインコート作り	黒川青少年野外活動センター 所長 野口 透
3		11	日	薪を使った火おこし体験	ドラム缶を使ってピザ作りをして、親子のコミュニケーションを図る	黒川青少年野外活動センター職員 企画運営委員
4		15	木	インターネットの危険性について	インターネットの危険性を疑似体験し、トラブルを未然に防ぐ注意点について学ぶ	NPO情報セキュリティフォーラム 広瀬 由美
5		22	木	コミュニケーション方法について	子どもの感覚優位や特性のタイプ分けについて学ぶ	Blossomy*LifeLabo キャリアカウンセラー 涼木 ゆかこ
6		29	木	「かわさきアプリ」について	市民生活をサポートする「かわさきアプリ」の紹介と活用方法について学ぶ	市民文化局地域安全推進課 係長 石床 高志

●開設場所 多摩市民館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 多摩区内の小中学生の保護者

●参加者数 10人(男0人、女10人)

●延べ人数 35人

●企画委員会 9回

●企画委員 9人

麻生 第2回動画を使ってコミュニケーション

主 題：市民活動団体のPR動画を作成しながら仲間づくりと地域の魅力再発見

●実施団体：あさおドーガサークル

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	16	火	動画を使って仲間づくり	グループで簡単な動画を作成する	Nenoki 代表 埴 博臣
2		23	火	PR動画の作成	撮影台本づくりを学び、グループで市民活動団体の魅力をPRする動画の企画づくりを行う	レイバーショーテージフィルム 代表 山村 もみ夫
3	11	6	火	ナレーション	ナレーションの効果を学び、体験する	山村 もみ夫
4		13	火	映像の編集	映像の不要な部分を削除し、場面をつないで音・ナレーションを入れ、動画を仕上げる	山村 もみ夫
5		20	火	30秒動画の発信	作成した動画の発表・講評と、動画の可能性を学ぶ	山村 もみ夫

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人(男4人、女7人)

●延べ人数 44人

麻生 自分とつながる 子育て航海術

主 題：自分の願いとつながり、自分らしい子育ての一步をふみだそう

●実施団体：子育て航海術@あさお

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	火	イライラも大事なメッセージ	NVC（非暴力コミュニケーション）を通して自己共感の方法を知る	ファミリーコンパス パートナー 渋谷 聡子
2		27	木	私の話を聞いてもらおう	ニーズカードを用いて自己共感を体験する	組織開発ファシリテーター 井口 裕子
3	10	11	木	自分も相手も大切に する関係をつくる①	出来事があった時に起こる自分の反応について 因数分解し、4つの対応を知る	渋谷 聡子
4		25	木	自分も相手も大切に する関係をつくる②	反応と応答を動物に例え、疑似的に扱ってみる	井口 裕子
5	11	8	木	自分とつながり一步 をふみだそう	自分が大事にしたいものに気付き、どう子育て をしていくか高める	渋谷 聡子

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～13:00

●対 象 子育て中の親

●参加者数 26人（男0人、女26人）

●延べ人数 76人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 8人（男6人、女2人）

●保 育 者 麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン

岡上 身体で遊ぼう！伝えよう！-小学生のための表現教室2

主 題：小学生が個性や創造性を発揮し、自己肯定感を強化する場を提供する

●実施団体：もくもく

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	9	土	自分について他者に 伝える	自己紹介、他者の話を聴く実習、リーダー、フ ォロワー実習	明星大学 非常勤講師 佐藤 久美子
2		23	土	体を使い表現する・ 声を使い表現する	表現ゲーム・音楽を使って表現する演習・即興 音楽の演習	
3	7	7	土	自分の気持ちを表 現・他者の気持ち理 解	過去の思い出を振り返り、そのときの気持ちを 伝える演習	劇団プレイバックーズ 劇団員 高橋 江利子
4		21	土	グループで協力して 即興で表現する	チームワーク演習、小グループで即興劇に取り 組む	スクール・オブ・プレイバ ック
5		28	土	これまでの学習成果 を舞台上で発表する	友人、保護者、地域の人々の体験や気持ちを聴 き、それを即興で表現する	シアター代表 宗像 佳代

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生

●参加者数 20人（男10人、女10人）

●延べ人数 89人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

岡上 地域でLet's農業体験3

主 題：土や自然や人の係わりの中で、心豊かなこども・人材を育てる ●実施団体：岡丘農業体験クラブ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	12	土	岡上地域の特徴を学びながら、農業体験をする。その活動を通して、地域の方々と交流し、コミュニケーション能力や協調性のある子どもを育む	分館中庭畑の土づくりをし、夏野菜の種・苗を植える	職員、スタッフ
2		26	土		地元の農業を学ぶ	池田 義和 三沢 幸夫
3	6	9	土		作物の生育状況の観察	職員、スタッフ
4		23	土		夏野菜の収穫、牛乳パックでミニ野菜菜園作り	佐藤 勝夫
5	7	14	土		作物の収穫、カレー調理実習	職員、スタッフ
6	8	25	土		夏野菜の片付け、時期作の準備	職員、スタッフ
7	9	15	土		秋・冬野菜について学ぶ・種蒔き、苗植え	三沢 幸夫
8	10	27	土		作物の生育状況の観察	池田 義和
9	11	24	土		秋・冬野菜の収穫・豚汁調理実習	佐藤 勝夫
10	12	22	土		来季に向けて土作りや畑の整備	職員、スタッフ

●開設場所 岡上分館、梨子ノ木緑地

●時 間 帯 13:00～16:00

●対 象 児童と保護者

●参加者数 20人(男6人、女14人)

●延べ人数 141人

岡上 尖った心を丸くする 思春期の子育て講座

主 題：思春期の子を持つ母親が子育てを見直すきっかけをつくる

●実施団体：思春期講座企画運営委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	13	木	思春期を知る	こどもの成長発達から思春期を見る	子育てカウンセラー 田中 早苗
2		27	木	思春期と家族の関係を知る	思春期を支えるために家族ができることを学ぶ	日本女子大学カウンセリングセンター 専任研究員 北島 歩美
3	10	11	木	自分の性格を客観的に見直す	心理分析手法エゴグラムを用いて見えない心を可視化する	心理カウンセラー 加藤 知恵子
4		25	木	思春期家族のコミュニケーションを学ぶ	本当の誉め上手になる秘訣を学ぶ	勇気づけ講座リーダー 岡本 麻里恵
5	11	8	木	お菓子で家族の笑顔をつくる	簡単で美味しいお菓子の調理実習	SweetAngel お菓子教室 主宰 村上 江利子
6		22	木	こどもの自立・家族の未来を考える	コラージュ(写真切貼り手法)を用いて思春期家族の未来を思い描く	加藤 知恵子
7	12	6	木	思春期とうまくつきあう極意を学ぶ	ワークを通して母親自身の思春期に向き合い、こどもの思春期とうまく付き合う方法を学ぶ	田中 早苗

●開設場所 岡上分館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 小学生

●参加者数 30人(男0人、女30人)

●延べ人数 143人

●企画委員会 6回

●企画委員 7人

IV 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	自由研究攻略作戦パート2		
	主 題	体験活動を通し、交流を深め、子どもにとって安心・安全な居場所作りをめざす		
	日時(回数)・開設場所	7月24日、25日、26日、27日、30日 主に10:00～12:00 (全8回) 教育文化会館 他		
	対 象	川崎区内小学生	延 べ 人 数	256
	実施団体	自由研究お助け隊	企画委員会	5
	内 容 (講師)	恐竜と恐竜のたまご作り 押山 二男、押し花で万華鏡 押し花工房 石渡 美彌子、食品サンプルづくり (有)つかさサンプル制作担当マネージャー 田中 信二、木のおもちゃを作ってあそぼう おもちゃと遊びの会代表 吉田 幸雄、消防署見学		
②	実施名称	わくわく科学研究教室		
	主 題	生活に身近なものを利用した簡単な理科実験に挑戦する		
	日時(回数)・開設場所	8月12日 10:00～12:00、14:00～16:00 (全2回) 教育文化会館		
	対 象	川崎区内在住の小学生 各回30人	延 べ 人 数	89
	実施団体	サイエンティフィック・ワールド	企画委員会	6
	内 容 (講師)	<ul style="list-style-type: none"> ・8月12日 10:00～12:00 ペットボトルを使った温度計&色の変化で分かる湿度計作り ・8月12日 14:00～16:00 鳥の骨を使った骨格標本&割り箸とストローを使った筋肉模型づくり (講師：理系科目専攻の大学生)		
③	実施名称	ママカフェ～親子で交流～		
	主 題	親子でリトミック、食育とおやつ作り		
	日時(回数)・開設場所	9月20日、11月29日 10:00～12:00 (全2回) 教育文化会館		
	対 象	川崎区内在住の2～3歳児とその母親30組、15組	延 べ 人 数	138
	実施団体	スマイルママ	企画委員会	7
	内 容 (講師)	<ul style="list-style-type: none"> ・9月20日 音楽に合わせて親子で歌や踊りを通してコミュニケーションを深める (講師：ソプラノ歌手 桜井 純恵) ・11月29日 幼児期に必要な栄養などを学び実際に調理しながら親同士の交流を深める (講師：管理栄養士 室賀 伊都子) 		

大師

①	実施名称	楽しい民謡 ～みんなで歌おう～		
	主 題	腹式呼吸法を使った健康な体づくり		
	日時(回数)・開設場所	7月12日 10:00～12:00 大師分館		
	対 象	市内在住の中学生以上	延 べ 人 数	45
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
	内 容 (講師)	腹式呼吸の方法を学び、この呼吸法を使って北海道民謡のソーラン節をみんなで歌い脳を活性化 (講師：日本民謡協会 菊地 淡茂)		
②	実施名称	ヨガで健康に～初体験ルーシーズヨガ～		
	主 題	ストレッチに似た動きと心が落ち着く呼吸法で体を整えよう		
	日時(回数)・開設場所	9月13日 10:00～12:00 大師分館		
	対 象	市内在住の中学生以上	延 べ 人 数	25
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
	内 容 (講師)	約2500年前にタイで生まれたルーシーズヨガで、ストレッチに似た動きと心が落ち着く呼吸法で身体を整えることを学習 (講師：ルーシーズヨガ AKIKO)		

③	実施名称	らくらく健康体操 ～元気はつらつ編～		
	主 題	家にある椅子を使って、簡単にできる体操・ストレッチをしましょう		
	日時(回数)・開設場所	11月18日 14:00～15:00 大師分館		
	対 象	市内在住の方	延 べ 人 数	18
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
内 容 (講師)	寝たきりの大きな原因である転倒の予防のために、家にある椅子を使って簡単にできる体操・ストレッチ (講師：川崎市体操協会理事 靱山 千鶴)			
④	実施名称	歩いてころと身体を健康に～健康知識編～		
	主 題	心臓病の予防と健康力アップへの歩き方を学びましょう		
	日時(回数)・開設場所	12月13日 10:00～12:00 大師分館		
	対 象	市内在住の方	延 べ 人 数	26
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
内 容 (講師)	足に合う靴の選び方と正しい歩き方を学び、心臓病の予防と健康力アップの歩き方を習得 (講師：総合新川橋病院リハビリテーション科 宇野 康広)			
⑤	実施名称	大師道を巡る～歴史散策編～		
	主 題	歴史を学びながら楽しく歩きましょう		
	日時(回数)・開設場所	1月10日 9:30～12:00 東海道かわさき宿交流館 他		
	対 象	市内在住・在勤・在学の方	延 べ 人 数	25
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
内 容 (講師)	東海道53宿の一つの川崎宿から厄除けで知られる川崎大師に至る大師道 (だいしみち) を歩き歴史を楽しく学習 (講師：NPOかわさき歴史ガイド協会)			
⑥	実施名称	腰・脚の痛みのイロイロ～予防・治療編～		
	主 題	腰・脚の痛みを解消します		
	日時(回数)・開設場所	2月14日 10:00～12:00 大師分館		
	対 象	市内在住・在勤の方	延 べ 人 数	44
	実施団体	さくらフレンド	企画委員会	13
内 容 (講師)	腰部脊柱管狭窄症について学び、「この先歩けなくなるか心配」や「長く歩けない、長く立ってられない」などの悩みを相談 (講師：総合川崎臨港病院 整形外科部長 大熊 和之)			

田島

①	実施名称	すくすくルームたじま		
	主 題	子育て中の保護者の交流と情報交換の場		
	日時(回数)・開設場所	6月19日～3月12日 10:00～12:00 (全10回) 田島分館		
	対 象	就園前の子どもと保護者	延 べ 人 数	160
	実施団体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	11
内 容 (講師)	七夕飾り、みんなで遊ぶ会、エプロンシアター、スタンプング遊び、クリスマス飾り、ペーパーサート、鬼の面作り、牛乳パックでおもちゃ作り、パネルシアター(大島保育園 保育士、武 幸子、笠原 達子、角川 紀代美、木見塚 エミ子)			
②	実施名称	まちの音楽家たちのコンサート		
	主 題	地域住民の文化活動及び交流の推進をはかる		
	日時(回数)・開設場所	6月10日～2月3日 14:00～15:00 (全5回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	272
	実施団体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	11
内 容 (講師)	ピアノ&フルート(庄司文子、鴨志田里香)、サククス&ピアノ(文梨徹&衛)、クラシックコンサート(多摩川ストリングス)、昭和歌謡ショー(しんことそのみ)、ジャズコンサート(水岡のぶゆき&CAMARU)			

③	実施名称	田島寄席		
	主 題	日本の伝統芸能である落語で、地域住民の文化への意識を深める		
	日時(回数)・開設場所	9月30日 14:00～15:00、1月27日 14:00～16:00 (全2回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	105
	実施団体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	11
	内 容 (講師)	寄席 (明治大学落語研究会、新城高校古典落語研究会OB会 (居残り会))		
④	実施名称	講演会		
	主 題	地域課題について住民の学びを深める		
	日時(回数)・開設場所	7月8日、11月18日、3月3日 主に14:00～15:00 (全3回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	123
	実施団体	プラザ田島市民企画委員会	企画委員会	11
	内 容 (講師)	川崎の歴史と文化について(小泉 茂造)、いきいき人生の秘訣(東海林 のり子)、沖縄講話(沖縄県人会)		
⑤	実施名称	プラザ田島まつり		
	主 題	地域住民の交流をはかる		
	日時(回数)・開設場所	1月19日～20日 10:00～15:00 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	527
	実施団体	プラザ田島まつり実行委員会	企画委員会	4
	内 容 (講師)	サークルの舞台発表と作品展示、バルーンアート体験、押し花づくり、将棋・囲碁の体験会、箏・日本舞踊の体験教室、カフェコーナー、サクソとピアノのミニコンサート(文梨衛・ゴトウダリョウタ)、古本市		

幸

①	実施名称	楽しくエコライフを進めよう！パート2		
	主 題	地球温暖化について学習し、日頃の生活の中でエコライフを進める		
	日時(回数)・開設場所	8月4日～2月24日 主に10:00～12:00 (全4回) 幸市民館他		
	対 象	小学生以上の子どもとその保護者	延 べ 人 数	93
	実施団体	CCさいわい	企画委員会	6
	内 容 (講師)	①エコなクッキングで夏野菜ピザをつくらう！②幸区内にある企業の見学とクリップモーターづくり③見たい！知りたい！川崎幸市場④動物博士になろう！（夢見ヶ崎動物公園見学）		
②	実施名称	パパと子どもでわくわくハッピー謎解き探検ゲーム		
	主 題	父子の交流と地域資源の紹介		
	日時(回数)・開設場所	11月10日、25日 10:00～12:00 (全2回) 幸市民館		
	対 象	小学生以上の子どもとその男性保護者	延 べ 人 数	105
	実施団体	川崎ハッピー地育ネットワーク	企画委員会	7
	内 容 (講師)	①オリエンテーション・探検ルール説明編(郷土史研究家 玉木 則夫・企画委員)②探検ルートの説明と振り返り・探検の謎解き編(郷土史研究家 玉木 則夫・企画委員)		

日吉

①	実施名称	ふれあい体験@さいわいふるさと公園		
	主 題	さいわいふるさと公園を活用して自然や地域の人たちとふれあう機会を市民に提供する		
	日時(回数)・開設場所	9月30日～12月9日 10:00～12:00 (全4回) さいわいふるさと公園		
	対 象	興味のある個人または親子	延 べ 人 数	62
	実施団体	さいわいふるさと公園連絡会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	①虫追いと草刈り体験(東京農業大学 飯嶋一浩、ビオトープ管理士 山本達也)②花壇づくりと色水遊び(雨天中止)③木の話とクリスマス飾り作り(神奈川県植物誌調査会委員 馬場しのぶ、公園緑地協会)④ハーブでリース作りと交流会(連絡会会員)		

②	実施名称	まちのテーブル事業		
	主 題	世代を問わず交流できる場を提供しながら助け合える地域づくりの足掛かりにする		
	日時(回数)・開設場所	5月16日～3月20日 16:00～19:00 (全11回) 南加瀬中央町内会館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	185
	実施団体	ひよし食堂の会	企画委員会	11
内 容 (講師)	バルーンアート、紙飛行機を飛ばそう、ぶんぶんゴマをつくろう、夏休み自由研究工作、プラバンでストラップづくり、どんぐりで工作、クリスマス壁掛けづくり、人形劇・ゲームで楽しもう、お正月あそび・かるた大会、ボードゲーム、宝箱をつくろう			
③	実施名称	“子育てパーク・日吉” ひろばであそぼう		
	主 題	子育て中の親子の交流		
	日時(回数)・開設場所	5月8日～2月21日 10:00～11:30 (全18回) 日吉分館		
	対 象	主に0～3歳児とその保護者	延 べ 人 数	743
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	10
内 容 (講師)	自由遊び、保育士・ボランティアによる手遊び・ふれあい遊び・リトミック・体操、保育士・栄養士・看護師による育児相談			
④	実施名称	日吉あそびっ子クラブ		
	主 題	学校・学年の枠を超えた交流、地域での体験活動		
	日時(回数)・開設場所	7月20日～9月22日 主に10:00～11:30 (全7回) 日吉分館 他		
	対 象	日吉地区の小学生3年生～6年生	延 べ 人 数	127
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	10
内 容 (講師)	①集団ゲーム②川柳作り③自然遊び(日吉の「わッ」実行委員会)④夏休み歴史講座(日吉郷土史会)⑤科学遊び(かわさきアトム工房)⑥魚釣り(矢上川で遊ぶ会)⑦クッキング(親父の手抜き料理教室)			
⑤	実施名称	生涯学習体験教室		
	主 題	日吉地区の生涯学習振興		
	日時(回数)・開設場所	7月30日～12月8日 主に13:00～15:00 (全5回) 日吉分館 他		
	対 象	主として日吉地区在住・在勤・在学の市民	延 べ 人 数	113
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	8
内 容 (講師)	①クラフトテープでサマーリースづくり(認定講師 藤島 奈々絵)②笑いヨガ(日本笑いヨガ協会リーダー/女優 浦上 智子)③東芝未来科学館見学④防災クッキング(管理栄養士 田邊 弘子)⑤竹細工づくり(竹細工かたつむり)			
⑥	実施名称	夏休みアニメ映画会		
	主 題	夏休みの思い出づくり		
	日時(回数)・開設場所	8月3日 10:30～11:30 日吉分館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	72
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	4
内 容 (講師)	16mmフィルム上映「ミッキーマウスのたのしいゆめ」「ミッキーマウスのゆかいな船長さん」、ビデオ上映「八つ化け頭巾(まんが日本昔ばなし)」「赤ん坊になったお婆さん(まんが日本昔ばなし)」			
⑦	実施名称	オータムジャズナイト2018		
	主 題	ジャズのまち日吉地区をテーマに実施し、音楽文化の定着と振興を図る		
	日時(回数)・開設場所	11月10日 18:30～20:30 日吉分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	65
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	7
内 容 (講師)	出演：SITCOB FRANK-LINE(シットコブフランクライン)			

中原

①	実施名称	事例から学ぶ超高齢化社会の「認知症・相続対策」		
	主 題	認知症・相続対策の必要性・重要性について、事例を通して学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	8月4日～9月29日 14:00～16:00 (全5回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	71
	実施団体	NPO神奈川県相続成年後見協会	企画委員会	3
	内 容 (講師)	①認知症・相続を取り巻く状況を知る②夫や私が認知症になったらどうなるの?③世帯主・配偶者が亡くなったら、どんな対応が必要?(遺産整理士 木下 泰一)④相続問題の対策にはどんなものがある?(司法書士 吉本 章子)⑤まとめ		
②	実施名称	友だちづくりの音楽発表会		
	主 題	音楽という共通の趣味を通じて、世代を越えた友達をつくる		
	日時(回数)・開設場所	8月4日～10月6日 13:30～16:00 (全4回) 中原市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	109
	実施団体	異世代交流ラボ	企画委員会	3
	内 容 (講師)	①自己紹介・ワークショップ②グループ毎に発表曲を考える③みんなでリハーサル④音楽発表会 (講師:音楽教室「ソウリーヴ・ミュージックスクール」主宰 永瀬 晋、人材開発協会認定キャリアカウンセラー 吉野 秀一)		
③	実施名称	妊娠・出産で変わる体の変化を知って、トラブルを防ごう!		
	主 題	妊娠・出産で変化する女性の体と伴うトラブルを知り対処法やセルフケアを学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	9月13日、20日 10:00～12:00 (全2回) 中原市民館		
	対 象	0歳～未就学児のママ、関心のある方	延 べ 人 数	49
	実施団体	リリーベビー	企画委員会	4
	内 容 (講師)	①妊娠・出産で変化する女性の体、産後の悩みやトラブルの対処法(助産師 岡本 登美子)、②実践!体の状態を知って、産後の体をセルフケア(理学療法士 山崎 愛美)		

高津

①	実施名称	多文化子ども塾		
	主 題	外国につながる子どもの学習支援		
	日時(回数)・開設場所	4月21日～3月23日 (全23回)		
	対 象	高津区近隣在住の外国につながる小学生	延 べ 人 数	141
	実施団体	多文化子ども塾サポートクラブ	企画委員会	22
	内 容 (講師)	月2回程度の外国につながる子どもに向けた学習支援及び居場所づくり 実施団体の内部研修①関西学院大学日本語教育センター講師 志村 ゆかり②臨床心理士 横内 弥生③今後のボランティア活動について考える 職員		

橘

①	実施名称	こども体験隊		
	主 題	様々な体験活動を通して、自主性や協力性を育む		
	日時(回数)・開設場所	7月29日～3月16日の日曜日(原則) 主に10:00～15:00 (全10回) 橘分館 他		
	対 象	主に高津区在住の小学2年生～6年生(公開講座は関心のある方)	延 べ 人 数	296
	実施団体	こども体験隊 企画委員会	企画委員会	19
	内 容 (講師)	自己紹介&レクゲーム、科学工作(教育活動総合サポートセンター職員)、キャンプ体験(黒川青少年野外活動センター)、ハロウィンパーティー、アートに挑戦、地元野菜で料理&応急手当を学ぶ(地元農家、看護師)、お正月遊び、お菓子作り、さよなら宿泊会(川崎市青少年の家) 9月16日、公開講座「いざという時の応急手当講座」(川崎市消防防災指導公社)		

②	実施名称	シンプルに暮らそう ①公開講座		
	主 題	日常生活をシンプルに心地よく過ごすための考え方や整理術を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	11月5日、11月12日 10:00～12:00 (全2回) 橘分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	128
	実施団体	「シンプルに暮らそう」企画運営委員会	企画委員会	9
内 容 (講師)	シンプルで心地よい生活を実践されている先生のお話を伺い、ものを上手に手放す方法、少ないもので楽しくていねいに毎日過ごすアイデアを学ぶ ポータルサイト「All About」の「シンプルライフ」ガイド(金子 由紀子)			
②	実施名称	シンプルに暮らそう ②ゆずりっこデー		
	主 題	片付け＝捨てる、ではなく他に用途がないか、リユースについて考える		
	日時(回数)・開設場所	2月28日 10:00～12:00 橘分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	68
	実施団体	「シンプルに暮らそう」企画運営委員会	企画委員会	4
内 容 (講師)	ゆずりっこコーナー、リユース本コーナー、手作りおもちゃコーナー(畠山 久美子・木村 佳絵)、暮らしに役立つエコの情報コーナー(資料提供:CCかわさき)			

宮前

①	実施名称	あなたの隣にいるセクシュアルマイノリティ教育編～子ども達の生きる道～		
	主 題	私達が子ども達の多様性にどう向き合えるかを考える		
	日時(回数)・開設場所	9月2日～12月2日 10:00～12:00 (全4回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	58
	実施団体	なないろほたる	企画委員会	1
内 容 (講師)	学校の子どもたち(公立小学校非常勤講師 鈴木 茂義)、性別違和って何?(臨床心理士 佐々木 掌子)、情報社会を生きるLGBTs中高生(NPO SHIP代表 星野 慎二)、当事者を交えての意見交換会(企画委員と当事者の方々)			
②	実施名称	宮前うたごえ楽座		
	主 題	歌の旅 北から南へ みなさんの故郷を歌おう		
	日時(回数)・開設場所	8月31日～1月26日 主に10:00～12:00 (全6回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	493
	実施団体	宮前うたごえ楽座の会	企画委員会	1
内 容 (講師)	北海道の歌(藤原歌劇団 中井 亮一)、東北・甲信越の歌(中山 正彦)、関東・東海の歌(岩田 百郎)、近畿・北陸の歌(全日本ハーモニカ連盟副会長 町田 明夫)、中国・四国の歌(二期会 鈴木 美也子)、九州・沖縄の歌(普天間 かおり)			
③	実施名称	Action!9月1日問題		
	主 題	子どもが学校に行きづらいつと感じた時に、地域で出来ることを伝える		
	日時(回数)・開設場所	8月22日 ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 (全2回) 宮前市民館		
	対 象	①小1～小4の子どもと保護者 ②小5～中3の子どもと保護者	延 べ 人 数	12
	実施団体	パレット	企画委員会	17
内 容 (講師)	学校、家庭以外の第3の居場所の体験、教育相談センターについての情報取得が目的のワークショップ(講師:認定NPO開発教育協会 中村 絵乃、星 久美子、田中 浩平、教育相談センター指導主事 中島 智美、松田 典英)			
④	実施名称	映画0円キッチンを観てサルベージパーティーを楽しもう!		
	主 題	食品ロスの観点から環境問題を考える		
	日時(回数)・開設場所	2月17日 10:00～12:00、14:00～16:00、24日 10:00～13:00 (全3回) 宮前市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	41
	実施団体	みやまえJUN・CAN会議	企画委員会	6
内 容 (講師)	環境問題を再考する為に食品ロスについての映画「0円キッチン」を鑑賞し、まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物について考え、実際に家庭で持て余している食品を持ち寄りサルベージパーティーを開催する(講師:食生活指導士 鷹取 順子)			

菅生

①	実施名称	認知症にならないために～脳トレしませんか？		
	主 題	認知症予防で身体と脳を活性化し、仲間と共に支え合う地域づくりをめざす		
	日時(回数)・開設場所	9月11日～11月20日 14:00～16:00 (全3回) 菅生分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	78
	実施団体	季楽	企画委員会	6
内 容 (講師)	認知症予防と対処のために顔面体操や簡単な柔軟体操で身体をほぐし、指の運動・歌を歌う・クイズを解いていくなど、笑いを交えた方法で脳の活性トレーニングを行う (講師：日本音楽療法学会認定 音楽療法士 公文 理恵、健康運動指導士 佐藤 理恵)			

多摩

①	実施名称	川崎・多摩を知る講座PART2		
	主 題	川崎、多摩区のことを学び、歩くことで、地域を知り、知り合いを増やす		
	日時(回数)・開設場所	9月9日～10月14日 (全5回) 多摩市民館 他		
	対 象	関心のある方20人	延 べ 人 数	120
	実施団体	川崎・多摩再発見隊	企画委員会	5
内 容 (講師)	①区画整理について(区画整理事務所職員)②二カ領用水や緑地の保全について(稲田郷土史会会員、多摩丘陵緑地保存ネットワーク)③登戸研究所見学(登戸研究所研究員)④多摩自然遊歩道、小沢城址を歩く⑤エコ活動について			
②	実施名称	たま・くらす		
	主 題	子育て世代がキャリアを考え、地域の人とつながりを持ち、地域活性化を図る		
	日時(回数)・開設場所	7月5日～9月25日 (全7回) 多摩市民館		
	対 象	関心のある方20人	延 べ 人 数	32
	実施団体	ママザイルたま	企画委員会	5
内 容 (講師)	①ウェルカムワークショップ②ママ講座を体験する(今井 しのぶ、杉山 さおり、吉越 祐子、鈴木 まどか) ③キャリアについて考える(土方 美喜) ④⑤公開講座準備 ⑥受講者が講師になり講座を開催⑦振り返り			

麻生

①	実施名称	ひとりで悩まないで～生き活きと生きるために～		
	主 題	子育てに関する問題を地域の人々と共に考え支援する土壌をつくるきっかけとする		
	日時(回数)・開設場所	9月29日、10月27日、11月14日、12月19日 14:00～16:00 (全4回) 麻生市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	115
	実施団体	カワサキキッズ・麻生	企画委員会	13
内 容 (講師)	①スクールカウンセラーからみた子どもの幸せ(工藤 幸子) ②ルポライターからみた子どもの幸せ(杉山 春) ③子どものシグナルに気づいていますか?(広木 克行) ④大好評! 広木先生の子育て教育相談会(広木 克行)			

岡上

①	実施名称	みんなのカフェ i n 岡上分館		
	主 題	住民が集い交流する場をつくることで、地域の活性化や住みやすいまちづくりに貢献		
	日時(回数)・開設場所	10月～3月(毎月第2土曜日) 10:00～12:00 (全6回) 岡上分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	257
	実施団体	SUKI@おかがみ. c o m	企画委員会	10
内 容 (講師)	①オカリナ入門・ギターコンサート②健康体操・マンドリン演奏③編み物・似顔絵教室 ④コーラス&ハーモニカ・ピアノミニコンサート⑤歴史講座・ボードゲームカフェ⑥手 作りアクセサリー教室・岡上座ミニ公演・お散歩カフェ			
②	実施名称	防災体験カフェ@岡上P a r t 2		
	主 題	共通体験と自由な意見交換を通して、流域視点の防災・減災の重要性を感じてもらう		
	日時(回数)・開設場所	7月30日～11月10日 主に13:00～16:00 (全4回) 岡上分館 他		
	対 象	7月は親子10組、他は関心のある方20名	延 べ 人 数	54
	実施団体	岡上の大地に学ぶ会	企画委員会	5
内 容 (講師)	慶應義塾大学名誉教授 岸 由二、鶴見川流域ネットワーク理事 亀田 佳子、経 済労働局都市農業振興センター農地課 職員、農業生産法人カルナエスト代表 山田 貢、和光大学教授 堂前 雅史			

Ⅳ2(1) 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修1

タイトル：障がい者支援ボランティア養成講座

主 題：障がい者と共に生きる社会について考え、実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	24	日	ボランティア活動について知る	ボランティア活動への理解を深め、必要な姿勢を学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2	7	1	日	他都市での活動について学ぶ	他都市での活動や全国の実施状況について学び、障がい者に必要な学習とは何か考える	明治大学 兼松 忠雄
3		8	日	実際の活動に参加する①	活動を自ら体験することで、今後の学習に活かす	青年教室ボランティア
4		22	日	現在活動しているボランティアと交流	実際に活動しているボランティアの話を聞き、活動のやりがいや意義について考える	
5	8	19	日	共に活動する際の工夫や配慮点を学ぶ	障がい者と接する中で配慮していることについて学ぶ	LITALICOワークス 川崎センター長 原 洋介
6	9	9	日	実際の活動に参加する②	実際の活動を通して現在までの学びを振り返り、今後の活動に繋げる	青年教室ボランティア

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 12人(男7人、女5人)

●延べ人数 41人

大師 市民エンパワーメント研修1

タイトル：地域活動プランニング～仲間を作ってはじめよう～

主 題：「いきいきと暮らせる地域」を自分たちの手でつくる手法を学ぼう。

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	23	火	まずはお互いを知ろう	アイスブレイキング、お互いの企画を話し合い、参加者同士で意見交換をする。	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
2	11	6	火	実習1：みんなで企画してみよう	小グループに分かれ、各々が選択したテーマについて実際に企画をしてみる。	
3		20	火	参加者を集める方法は？	注意を惹くチラシやキャッチコピーなど、集客を増やす方法としての広報の手法を学ぶ。	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也
4		27	火	実習2：みんなで企画してみよう	広報の手法や講師のアドバイスを受け、企画を修正しブラッシュアップを図る。	竹迫 和代
5	12	4	火	企画発表と全員による意見交換	作成した企画をグループごとに発表し、意見交換しながら修正し提案レベルに改善する。	

●開設場所 大師分館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 市内在住の20歳以上の方

●参加者数 7人(男3人、女4人)

●延べ人数 25人

田島 市民エンパワーメント研修1

タイトル：保育ボランティア養成講座

主 題：保育ボランティアとして、活動できるように必要なことを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	今どきの子育てについて学ぶ	【公開講座】今どきの子育てについて学び、子育ての空白期間を埋めていく	NPO孫育て・ニッポン理事長 ぼうだ あきこ
2		13	木	子どもとの関わり方について学ぶ	経験してきた子育てと預かる保育の違いについて学び、保育活動に生かす	川崎区保育総合支援担当 保育士 中畑 直美
3		20	木	保育中の子どもの安全について学ぶ	保育中に潜んでいる危険や対処法を学び、いざという時に慌てない心づもりをしておく	川崎区保育総合支援担当 看護師 永島 尚美
4		27	木	保育ボランティアとは何かを学ぶ	保育ボランティアの保育内容や市民館保育の目的などについて学ぶ	保育士 武 幸子
5	10	4	木	学習の振り返り	学んだことを振り返り、今後の保育活動について考える	職員

●開設場所 田島分館 実習室

●時間帯 10:00～12:00

●対象 保育ボランティアに興味がある方 ●参加者数 4人（男0人、女4人）

●延べ人数 16人

幸 市民エンパワーメント研修

タイトル：イベントボランティア入門講座 基礎から学ぶバルーンアート

主 題：バルーンアートを基礎から学び、地域活動に活用する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	28	木	講座の趣旨を理解する	オリエンテーション・バルーンアートを知る	バルーンアート講師 タエリン（近藤 多恵）
2	7	5	木	バルーンアートの基礎技術を習得する	バルーンアートの基礎技術を学ぶ	
3		13	金	イベントでの進行を学ぶ	「誰でもカフェin幸」イベントでのバルーンアート実演のサポートと見学	
4		19	木	複雑なバルーンアートの作り方を学ぶ	バルーンアートの応用技術を学ぶ	
5		26	木	講座の振り返りと今後の活動を考える	バルーンアートの作り方を確認し、今後の活動について考える	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 バルーンアートを使ったボランティア活動に関心のある方

●参加者数 18人（男3人、女15人）

●延べ人数 73人

日吉 市民エンパワーメント研修1

タイトル：おはなしの世界の案内人になろう！！～“おはなし会”ボランティア講座～

主 題：おはなし会の概要を学び地域活動に活用する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	“おはなし会”の概要を学ぶ	自己紹介／ボランティアとしての基礎知識、“おはなし会”の基礎知識を学ぶ	NPO全日本語りネットワーク 監事 西村 敦子
2		13	木	活動の幅を広げるために出し物を学ぶ	おはなし会での出し物として行われる手遊びうたを、対象の年代別に学び、体験する	リトミック研究センター 認定講師ディプロマ 田口 幸枝 飛石 喜美代
3		20	木		おはなし会で行われるパネルシアターの実演を見学し、概要を学び、体験する	幸区公立保育園保育士
4		27	木	“読み聞かせ”を知る	読み聞かせボランティアの活動を知る	幸えほんの会 代表 留目 知春
5	10	4	木	“語り”を知る 講座の振り返り	語りボランティアの活動を知る 講座の振り返りと今後の活動について話し合う	語りの会日吉（3人） 職員

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 7人（男0人、女7人）

●延べ人数 30人

中原 市民エンパワーメント研修

タイトル：16ミリ映写機を使って地域の映画会を開こう

主 題：視聴覚機材の使用法や知識を学び、イベント等を円滑に実行できるように支援する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	23	金	16ミリ映写機の操作方法を学ぶ	フィルムの掛け方から映写操作に至るまでを実習を通じて学ぶ	視聴覚センター職員 日吉分館市民実行委員会
2	12	1	土	チラシの作り方を学び、広報を考える	チラシを作る際に注意すべき点や魅力あるチラシの作り方を学ぶ	メディアコーディネーター 小山 均
3		15	土	映画会の実施計画を組み立てる	映画会の役割分担や作品選び、運営など当日及びリハーサルの計画を立てる	職員
4	1	12	土	著作権について正しい知識を身につける	著作権について様々な事例を通じて、イベント実施の際の対応について学ぶ	(一社)日本映像ソフト協会 酒井 信義
5	2	10	日	映画会を開催する	【公開講座】冬の映画会「みんなでみよう！アニメ映写会」	職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 16人（男11人、女5人）

●延べ人数 43人

高津 市民エンパワーメント研修1

タイトル：読み聞かせボランティアになろう

主 題：絵本で地域活動

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	1	金	絵本の読み聞かせの基礎を学ぶ	オリエンテーション 絵本の世界について理解し、基礎を学ぶ	絵本よみきかせマイスター® 岩田 あき
2		8	金	発声と滑舌、呼吸法について学ぶ	発声練習をし、聞きやすい読み聞かせの方法を学ぶ。ブックトーク（本の紹介）の実演	
3		15	金	パペット人形を作成する	発声練習・作成したパペット人形を用いて場作りの技術の習得	
4		22	金	表現、読解、感情移入について学ぶ	発声練習	
5		29	金	個人発表して実践体験 まとめ	発声練習・自分の好きな本を持ち寄り、グループ同士で読み聞かせの体験をする	

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 高津市民館読み聞かせボランティアに関心のある方

●参加者数 25人（男1人、女24人）

●延べ人数 118人

橘 市民エンパワーメント研修1

タイトル：保育ボランティア講座

主 題：地域で子育て支援への第一歩をふみ出そう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	10	木	子育て支援の意味を知る	多様な子育て支援の実情と市民館保育におけるボランティアの役割について学ぶ	共有ひろば 主宰 牧岡 英夫
2		17	木	子どもの心と体を知る	子どもの心や体の成長について学ぶ	地域みまもり支援センター 保育所等地域連携担当 保育士 中山 潮美
3		24	木	遊びの引き出しを増やす	おもちゃを使っでの楽しみ方やそこから想像を膨らませた遊び方を学ぶ	(NPO)芸術と遊び創造協会 人材育成部 菊池 貴美江
4		31	木	手遊びや歌、読み聞かせの効果を実感する	手遊びや歌、読み聞かせの基礎や手法を学び実践体験をする	(NPO)「絵本で子育て」センター 絵本講師 北 素子 キッズルームひこうせん 保育士 松崎 美津子
5	6	7	木	自分ができる子育ての支援を考える	子育て支援の可能性を話し合い学んだことが実践につながるようにする	プラザ橘登録保育ボランティア 内間 瑞枝、長谷 綾子 職員

●開設場所 プラザ橘

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方 20人

●参加者数 11人（男0人、女11人）

●延べ人数 39人

宮前 市民エンパワーメント研修1

タイトル：地震のとき今のままで大丈夫？いざという時のための防災講座パートII

主 題：地震等の災害時に備え、地域防災力の向上につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	8	土	在宅避難について	10日間の在宅避難を無理なく実践するためには	災害対策研究会 主任研究員 釜石 徹
2		15	土	My減災マップ作成ワークショップ	各自の状況にあわせたオリジナルの減災マップを作成する	(一社)減災ラボ 防災士 前田 牧絵
3		22	土	本所防災館見学	防災施設で災害模擬体験を行い、実際の災害のイメージを掴む	本所防災館職員
4	1	12	土	災害時の健康管理について	災害時に備えての防災食の知識や体操等の実習	栄養士・スポーツ指導員 米井 智子
5		19	土	まとめ～協力体制の必要について～	近隣住民同士の助け合いの大切についてHUG等を通じて学ぶ	川崎災害ボランティアネットワーク会議 代表 植山 利昭

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人(男7人、女3人)

●延べ人数 42人

菅生 市民エンパワーメント研修

タイトル：絵本の読み聞かせ講座

主 題：やってみよう絵本の読み聞かせボランティア

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	8	木	読み聞かせの良さを学ぶ	オリエンテーション・自己紹介 なぜ読み聞かせが良いのかを学ぶ	J P I C読書アドバイザー・司書 石田 恵
2		15	木	選書の知識を学ぶ	絵本の選び方を学び、実際に選んでみる	元川崎市図書館職員 吉岡 久美
3		22	木	本の読み方を学ぶ	本の持ち方、開き方、読み方など読み聞かせの仕方を学ぶ	石田 恵
4		24	土	場のづくり方を知る	【公開講座】音楽と組み合わせた読み聞かせの心地よさを体感する	NPOえほんうた・あそびうた 代表理事 西村 直人
5		29	木	実習、体験談を聞く、振り返り、まとめ	ボランティアの話をきく、読み聞かせの実習講座の振り返り、まとめ	ルピナス絵本の会 職員

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 読み聞かせ活動に関心のある方

●参加者数 20人(男1人、女19人)

●延べ人数 72人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 7人(男4人、女3人)

●保育者 つくしんぼ

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：生涯学習相談ボランティア入門研修

主 題：～学びのサポートを始めませんか？～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	22	火	生涯学習・市民活動を知る	オリエンテーション 市民活動（ボランティア）を始めるために	かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子
2		29	火	川崎市の社会教育と学習相談	川崎市の社会教育の中での学習相談の位置づけと役割を知る	川崎市国際交流協会 交流事業課課長 中村 高明
3	2	5	火	相談者とのコミュニケーション術①	生涯学習相談活動に必要なコミュニケーション術を学ぶ～スキル修得編～	C. H. R 研究所 所長 小山田 治子
4		12	火	相談者とのコミュニケーション術②	生涯学習相談活動に必要なコミュニケーション術を学ぶ～実践編～	
5		19	火	多摩市民館の生涯学習相談事業について	多摩市民館の学習相談活動の見学と説明	多摩生涯学習相談ボランティアの会 会員 職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人（男4人、女6人）

●延べ人数 42人

麻生 市民エンパワーメント研修

タイトル：もっと知りたい！知的障がい

主 題：知的障がい者への理解を深め、障がい者の地域社会への参加について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	27	日	障害のある方に対する地域活動と支援	地域の活動事例を知り、どんな障がい者支援をしているか学ぶ	NPOわになろう会 理事長 新井 靖子
2	2	3	日	知的障がい者と共に生きる	障がいのある子どもを持つ保護者から話を聞き、知的障がい疑似体験をする	川崎市育成会手を結ぶ親の会 会長 結城 眞知子 副会長 美和 とよみ
3		23	土	現役ボランティアから話を聞く	麻生青年教室の現役ボランティアから話を聞き、活動を知る	職員 ボランティアスタッフ
4	3	3	日	障がい者との接し方を学ぶ	障がい者との具体的な接し方や、わかりやすいコミュニケーションの仕方を学ぶ	(福)川崎市社会福祉事業団 くりの丘 職員 村崎 英典
5		17	日	実際の活動に参加し学習を振り返る	麻生青年教室の活動に実際に参加し、障がい者を支援する	職員 ボランティアスタッフ

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 興味・関心のある方

●参加者数 9人（男3人、女6人）

●延べ人数 22人

岡上 市民エンパワーメント研修1

タイトル：地域イベントプロデュース入門講座

主 題：地域活性化につながる講座・イベントづくりのノウハウを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	30	土	地域との関わりについて学ぶ	「まちづくり」に関わる講師から地域との関わり方について学ぶ	(株)石塚計画デザイン事務所 共同代表 千葉 晋也
2	7	7	土	『事例』から学ぶ	地域での様々な活動を知り、実際の課題についても学ぶ	(NPO)ぐらすかわさき 副理事長 田代 美香
3		14	土	『自分』を活かす場所探し	モデルケースとなる場所を訪問し、自分を活かせる活動の具体的なプランを考える	三田サポートわなり 代表 塩沢 和美
4		21	土	『自分を活かせるイベント』づくり	開催のノウハウを学びながら、実践へ向けてのチラシづくりや広報について学ぶ	田代 美香
5		28	土	振り返りと今後について語り合う	今までの学びから、今後地域で実践にできる活動について語り合う	職員

- 開設場所 岡上分館及び麻生区内介護施設
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 18人(男5人、女13人)
- 延べ人数 58人

岡上 市民エンパワーメント研修2

タイトル：地域イベントプロデュース入門講座 実践編

主 題：地元で開催されるふれあいまつりの中で、市民が楽しめるイベントを企画し実践する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	24	日	企画を実践する①	岡上の竹を利用してアジアの民族楽器をつくり、演奏してみる講座をプロデュースする	和光大学 非常勤講師 関根 秀樹
2		24	日	企画を実践する②	楽器を奏でることで自己表現する楽しさを味わうという体験学習をプロデュース入門する	ネコヤナギ楽団 新屋 賀子、井手 正人、 成松 恵介

- 開設場所 岡上分館
- 時 間 帯 10:00～13:30
- 対 象 ①関心のある方 ②小学生
- 参加者数 20人(男8人、女12人)
- 延べ人数 29人

IV 2 (2) P T A 活動研修

館名	部会	日時・内容	参加者数	講師
教育文化会館	成人	5月15日(火) 午前 P T A家庭教育学級説明会 P T A家庭教育学級の企画と運営について	73	参画はぐくみ工房 竹迫 和代
		2月21日(木) 午前 P T A活動研修報告会	49	
	広報	5月10日(木) 午前 広報誌づくりについて知る	68	アンパサイト 代表 安藤 孝史
	校外	6月7日(木) 午前 校外委員の役割を知る	64	(NPO) うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
	全体会	9月1日(土) 午後 ネット依存症について知る	235	大石クリニック 臨床心理士 浅野 彩恵
幸市民館	成人	4月27日(金) 午前 P T A家庭教育学級の説明会、企画運営の立て方	43	チャイルドコーチングアドバイザー 元社会教育指導員 土方 美喜 職員
		6月14日(木) 午前 家庭教育学級の企画にあたって問題点、不安を少なくする	40	川崎市P T A協議会 研修委員委員長 鈴木 晴美
		2月24日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	40	土方 美喜
	広報	5月10日(木) 午前 初めての広報紙作りを楽しく	42	元はるひ野小中学校 広報委員 河野 一美
		5月17日(木) 午前 広報誌の作り方	35	千代田ブループリント 代表 秦 琢二
	校外	5月31日(木) 午前 子どもの安全・防犯と校外委員の役割	38	うさぎママのパトロール教室 主宰 武田 信彦
	役員会	6月7日(木) 午前 P T A活動を元気にするための心構え	40	幸区P T A協議会 会長 島田 久弥
学年・学級	5月24日(木) 午前 学年・学級委員の役割と情報交換	42	幸区役所地域みまもり支援センター 職員	
中原市民館	学年学級 (小・聾学校)	5月31日(木) 午前 学年学級の役割・活動について	33	元川崎市P T A連絡協議会理事 三上 由加利
		10月19日(金) 午前 後半の活動を考える	34	
	学年学級 (中学校)	6月1日(金) 午前 学年学級の役割・活動について	14	
		11月1日(木) 午前 後半の活動を考える	16	
	校外 (小・聾学校)	6月7日(木) 午前 校外委員の役割について学ぶ	29	中原警察署生活安全課 スクールサポーター 豊永 哲美
	校外(中学校)	6月14日(木) 午前 校外委員の役割について学ぶ	15	元中原警察署員 小川 照夫
	広報 (小・中・聾学校)	5月18日(金) 午前 広報紙の役割を理解し活動方法を考える	50	(株)神奈川機関紙印刷所 御崎 史子
		5月24日(木) 午前 運営の仕方について学ぶ	56	(株)メディア・リンク・ウェイ 取締役テクニカルコンサルタント 杉山 公康
	成人教育 (小・聾学校)	4月27日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	34	職員
		2月15日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	32	
成人教育 (中学校)		5月10日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	14	
		2月21日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	15	
役員研修	6月30日(金) 午前 P T A活動の活かし方について考える	59	NPOエリック国際理解教育センター 代表理事 角田 尚子 中原区P T A協議会 会長 宮田 大輔 中原区P T A協議会O B会 会長 松尾 順基	

高津市民館	成人	4月26日(木) 午前 P T A家庭教育学級の企画運営	37	職員
		5月17日(木) 午前 家庭教育学級の進め方	35	(有)コミュニティサポートネット 齋藤 千恵
	広報	2月21日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	27	職員
		5月24日(木) 午前 広報誌の役割と作成	38	齋藤 千恵
	学年学級	5月31日(木) 午前 小学校の部 学年学級委員会活動の活性化	23	元多摩市民館社会教育指導員
		6月7日(木) 午前 中学校の部 学年学級委員会活動の活性化	14	土方 美喜
	校外	6月14日(木) 午前 地域の子どもの安全と非行	36	高津警察署生活安全課 職員
	役員会	6月21日(木) 午前 役員の活動と役割	39	元高津区 P T A協議会副会長 成田 知穂
テーマ別	7月5日(木) 午後 親と子の関わり方について	44	GOODリレーションズ 代表 松本 純	
宮前市民館	成人	5月10日(木) 午前 P T A家庭教育学級の企画運営	58	職員
		5月31日(木) 午前 成人委員会活動の知識や心構えについて	50	子育てアドバイザー 三星 とく子
		2月21日(木) 午前 P T A家庭教育学級報告会	34	職員
	広報	5月17日(木) 午前 広報誌の役割、広報委員会活動のポイント	51	(株)mugroom
		5月24日(木) 午前 広報誌作成のポイントやテクニック	48	代表取締役 村瀬 成人
	校外	6月14日(木) 午前 校外委員活動のポイントについて	50	宮前警察署 生活安全課 内藤 優 交通課 菊池 崇浩
	役員会	6月7日(木) 午前 P T A活動の在り方	54	P T A協議会事務局 宮嶋 普子
学年学級	6月21日(木) 午前 学年学級委員会活動に役立つスキルの習得	56	(株)石塚計画デザイン事務所 代表取締役 千葉 晋也	
多摩市民館	校外	5月8日(火) 午前 校外における多摩区の現状と課題について	43	多摩区役所総務課 係長 森 達也
	学年・学級	5月10日(木) 午前 効果的な話し合いと情報交換で活動を活性化する(中学校)	14	元社会教育指導員 土方 美喜
		5月14日(月) 午前 効果的な話し合いと情報交換で活動を活性化する(小学校)	26	
	役員	5月15日(火) 午前 P T A活動を活発にするためのコミュニケーションづくりについて	40	(NPO) M Y s t y l e @ 理事 角田 知行
	成人	5月17日(木) 午前 講座の企画立案から当日の運営までを実践的に学ぶ	49	市民社会パートナーズ 代表 庄嶋 孝広
	広報	5月18日(金) 午前 魅力のある広報紙を作る	55	ながさわつながる新聞 高橋 弘幸
麻生市民館	役員会	4月21日(土) 午前 P T A役員研修	88	麻生区 P T A協議会役員
	成人	4月26日(木) 午前 P T A家庭教育学級説明会	58	職員
		5月22日(火) 午前 成人委員の活動について経験者より学ぶ	54	はるひ野小中学校元成人委員
		9月25日(火) 午前 P T A家庭教育学級情報交換会	45	職員
		2月26日(火) 午前 P T A家庭教育学級報告会	43	
	広報	5月24日(木) 午前 広報の目的と役割・紙面づくりについて	43	(株)メディスタくらしの窓新聞社 編集 河野 一美
	校外	5月11日(金) 午前 子どもの安全教育と地域の防犯について	52	麻生警察署 黒野 邦子
	学年	5月15日(火) 午前 学年委員会の目的と役割・活動の進め方と課題(小学校)	56	元麻生区 P T A協議会役員 古川 雅子
		5月18日(金) 午前 学年・学級集会の運営について(中学校)	19	元麻生区 P T A協議会役員 三上 由加利

IV 2 (3) 生涯学習交流集会

教育文化会館生涯学習交流集会

日時	3月17日(日)	13:30~16:30	会場	教育文化会館	参加者	15人
テーマ	市民自主学級・企画事業報告会					
内容	教育文化会館・田島分館・大師分館市民自主学級・企画事業各団体による成果報告と講評、交流 講師：日本女子大学 客員准教授 山澤 和子					

大師分館生涯学習交流集会

日時	11月17日(土)~18日(日)	10:00~20:00 10:00~12:00	会場	大師分館	参加者	614人
テーマ	大師分館を利用しているサークルの成果発表、活動体験などの場					
内容	17日(土) サークル体験ひろば、パンの販売、フラダンス体験、おはなし会、ダンス体験、本のリユースコーナー、ミニギャラリー 18日(日) サークル発表会、本のリユースコーナー、ミニギャラリー					

幸市民館生涯学習交流集会

日時	3月3日(日)	13:30~16:15	会場	大会議室	参加者	31人
テーマ	さいわい学びのひろば~みんなで交流しよう~					
内容	平成30年度市民自主学級・市民自主企画事業の事業報告会(8団体)・主催事業の学習成果(3団体) パネルでの事業報告の展示・グループワークにて情報交換、講師講評 講師：川崎市教育委員/玉川大学教授 中村 香					

日吉分館生涯学習交流集会

日時	3月23日(土)~24日(日)	10:00~15:00	会場	日吉合同庁舎	参加者	2,120人
テーマ	第15回さくらフェスタ日吉					
内容	日吉分館を中心に活動している団体が成果発表や事業報告を通して交流 サークル活動発表、体験・学びのコーナー、製品・料理販売、作品・活動展示等					

中原市民館生涯学習交流集会

日時	3月3日(日)	15:00~17:00	会場	中原市民館	参加者	15人
テーマ	中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告と交流会					
内容	市民自主学級・市民自主企画事業及び中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告会 参加団体：6団体 講師：NPOアクト川崎 理事長 竹井 斎					

高津市民館生涯学習交流集会

日時	6月9日(土)・10日(日)	10:30~12:30 他	会場	高津市民館	参加者	93人
テーマ	ふらっと体験					
内容	ボランティア、地域団体との連携のもと、参加・体験型及び展示事業を開催					
日時	1月19日(土)	10:00~11:00	会場	高津市民館	参加者	37人
テーマ	グループ室連絡会					
内容	グループ室利用団体同士の情報交換や交流促進、高津市民館の生涯学習事業の紹介					
日時	2月27日(木)~3月12日(火)	全日	会場	高津市民館	参加者	13団体
テーマ	グループ活動紹介展					
内容	地域で活動している自主学習グループの活動を紹介するポスター展示					

橘分館生涯学習交流集会

日時	11月3日(土)・4日(日)	10:00~16:00	会場	橘分館	参加者	2,935人
テーマ	第20回プラザ橘まつり					
内容	高津市民館橘分館を利用する団体・グループの学習成果発表の機会をつくるとともに、地域住民同士が楽しく交流できる場を設け、地域コミュニティづくりへの貢献及び地域の文化や教育力をめざす。今年度、橘まつりが第20回、橘分館開館25周年を迎えるにあたり、プラザ橘開館25周年・プラザ橘まつり第20回記念事業として、千年神社囃子保存会によるお囃子や東橘中学校吹奏楽部による演奏会を行った。					

宮前市民館生涯学習交流集会

日時	3月9日(土)	13:30~17:00	会場	宮前市民館ギャラリー	参加者	11人
テーマ	私の夢を実現しました！					
内容	市民自主学級・市民自主企画事業の実施団体が活動成果の発表と交流を行った。全5団体。 講話：「活動における新しい仲間の巻き込み方、より充実した活動をするために必要なこと」 講師：かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子					

多摩市民館生涯学習交流集会

日時	2月9日(土)	14:00~15:30	会場	多摩市民館 第1会議室	参加者	19人
テーマ	平成30年度多摩市民館生涯学習交流集会～多摩区で見つける学びと生きがい～					
内容	市民館で実施した「市民自主学級・自主企画事業」企画運営団体、主催事業企画委員、市民館で活動するボランティアグループの活動発表とグループワークによる交流の場を設け、各団体のいいところを取り入れることで、団体間の連携を深め、今後の活動に活かす。 参加団体：10団体 ※雪の影響により、開催時間を30分短くして開催。					

麻生市民館生涯学習交流集会

日 時	1月19日(土)	14:00～16:30	会場	麻生市民館	参加者	14人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会と交流会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年の活動のまとめとして、学習の成果を発表する。有識者や他グループからアドバイスをもらい、他グループとの交流を通して、今後の活動に活かす。 参加団体：3団体 講評：日本女子大学 客員准教授 山澤 和子、麻生市民館専門部会 副部会長 橋本 周					

岡上分館生涯学習交流集会

日 時	2月16日(土)	10:00～12:00	会場	岡上分館 集会室	参加者	6人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会と交流会					
内 容	市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年間の活動を報告する。講師からの講評を受け、他グループとの意見交換を通して今後の活動へ活かす。 参加団体：5団体 講評：和光大学教授 岩本 陽児					

IV 2 (4) 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

幸 地域の寺子屋を作ろう！～大人と子どもと一緒に学び合える寺子屋を作ってみませんか～

主 題：一緒に学び合える地域の寺子屋をつくろう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	5	水	地域の寺子屋事業を知り、実例を学ぶ	寺子屋事業の理念や仕組み、更に既存の寺子屋の事業立ち上げの経過、現状を学ぶ。	教育委員会生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒 寺子屋みやまえ コーディネーター 佐藤 由紀子
2		9	日	寺子屋の実例を知る	寺子屋の体験活動を見学し、実態を理解する(寺子屋みやまえ)	佐藤 由紀子
3		12	水	寺子屋の実例を知る	既存の寺子屋の事業立ち上げの経過、現状を学ぶ	寺子屋にしみゆき コーディネーター 齋藤 茂
4		19	水	寺子屋の実例を知る	寺子屋の学習支援を見学し、実態を理解する(寺子屋にしみゆき)	齋藤 茂
5		30	日	他の事例を学び、今後の活動を考える	川崎市以外の事例も学び、今後の自分たちの活動を考える	放課後NPOアフタースクール 副代表 織畑 研 片山 美緒

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 主に14:00～16:00

●参加者数 12人(男4人、女8人)

●延べ人数 31人

中原・高津・宮前 地域の力で学校を元気に！！放っておけない、子どもたちの放課後

主 題：地域の寺子屋の実施に向けてコーディネーターとなる市民を育成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	火	学校と地域の連携を学ぶ	川崎の子どもたちに大切な、学校と地域の連携を学ぶ	日本女子大学 教授 田中雅文
2		9	金	地域の寺子屋事業とは	地域の寺子屋事業の目的や、コーディネーターの役割、開設の手順や運営方法等を学ぶ	臨港中学校区寺子屋 コーディネーター 宮越 隆夫 教育委員会生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒
3		17	土	地域の寺子屋を見学しよう	寺子屋の体験活動を見学し、運営状況等の実態を理解する(寺子屋たいら)	寺子屋たいら コーディネーター
		24	土	～体験活動編	寺子屋の体験活動を見学し、運営状況等の実態を理解する(寺子屋かみまるこ)	寺子屋かみまるこ コーディネーター
4		16	金	地域の寺子屋を見学しよう	寺子屋の学習支援活動を見学し、学習支援の実態を理解する(寺子屋たいら)	寺子屋たいら コーディネーター
		22	木	～学習支援編	寺子屋の学習支援活動を見学し、学習支援の実態を理解する(寺子屋すみよし)	寺子屋すみよし コーディネーター
5	12	4	火	放課後を「最幸」の放課後に	寺子屋見学の感想などを共有し、今後の活動について考える	三田小学校寺子屋 コーディネーター 塩沢 和美 片山 美緒

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人(男5人、女8人)

●延べ人数 48人

多摩・麻生 多摩・麻生地域の寺子屋コーディネーター養成講座

主 題：寺子屋のコーディネーター方法や学習の効果的な進め方を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	22	木	寺子屋の目的と活動を知る	オリエンテーション 川崎市の寺子屋事業の目的を学び、寺子屋活動の事例報告を聞く	寺子屋「ひがしすげ」 コーディネーター 眞壁 総子 教育委員会生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒
2		29	木	学習の進め方を学ぶ	寺子屋の「お楽しみ学習」の紹介を受け、実際に体験してみる	寺子屋「たかつ」 コーディネーター 片桐 文雄 寺子屋「犬くらっ子」 コーディネーター 山川 律子 眞壁 総子
3	12	1	土	【選択制】寺子屋を見学	寺子屋ひがしすげ（東菅小学校）を見学	寺子屋「ひがしすげ」 コーディネーター
4		12	水	【選択制】寺子屋を見学	寺子屋おうぜんじ（栗木台小学校）を見学	寺子屋「おうぜんじ」 コーディネーター
3		13	木	【選択制】寺子屋を見学	寺子屋しゅくがわら（宿河原小学校）を見学	寺子屋「しゅくがわら」 コーディネーター
3		15	土	【選択制】寺子屋を見学	寺子屋くりぎだい（東菅小学校）を見学	寺子屋「くりぎだい」 コーディネーター
3		6	木	有効なコーディネーター方法を学ぶ	心理的に安全な場づくりをするためのファシリテーションスキルを学ぶ	N e n o k i 代表 埴 博臣
5		20	木	まとめ	寺子屋事業によって実現する子どもの支援について知る	臨港中学校地域教育会議事務局長 宮越 隆夫 片山 美緒

●開設場所 多摩市民館、麻生市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 14人（男3人、女11人）

●延べ人数 58人

IV 3 表現・舞台活動支援事業

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業（１）		実施団体	表現・舞台支援事業実行委員会	
テーマ	表現ワークショップ「朗読ワークショップ～名著「よだかの星」を表現しよう～			
①練習	日時	11月11日（日）、18日（日）、24日（土）、12月1日（土）各回 13:30～16:00 全4回		
	会場	多摩市民館第1会議室・第6会議室	参加者数等	10人
	内容	日本語の特徴を学び、講師の指導で宮沢賢治作「よだかの星」を朗読し、参加者全員で1つの作品を表現する。 講師：平出 圭（朗読の会 りんどう 代表）		
②発表	日時	12月9日（日）11:00～15:45		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数等	10人
	内容	ワークショップで作上げた朗読作品を、「ちっちゃい演劇フェスティバルVol.10」で発表する。		

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業（２）		実施団体	表現・舞台支援事業実行委員会	
テーマ	ちっちゃい演劇フェスティバルVol.10 ～かける～			
発表	日時	12月9日（日）11:00～15:45		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数等	観客 延べ250人
	内容	地域で舞台表現をしているグループの発表と交流の場として開催し、文化芸術の振興を図るとともに、気軽に楽しめる機会を提供した。 [出演団体] ①キッズジャズダンス ②クラウンゆめ工場 ③のぼりとキッズシアター ④朗読ワークショップ ⑤トーマス フクイ ⑥ひよっこアンサンブル ⑦IKUTAアクトーズスタジオ ⑧いまいただし ⑨わたぼうし ⑩スイートスカンク ⑪Milan*みいらん ⑫忍者 半助 ⑬猫と金魚 ⑭演劇ユニット ひなたそう		

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン	
テーマ	あさおSOUND&VISION 2019			
①練習	日時	1月5日（土） 13:00～17:00 全1回		
	会場	麻生市民館大ホール	参加者数等	—
	内容	リハーサル		
②発表	日時	1月6日（日） 12:00～16:00 全1回		
	会場	麻生市民館大ホール	参加者数等	観客 延べ400人
	内容	市民の手による、音楽、ダンス、パフォーマンスの総合フェスティバル 運営スタッフ 9人、出演団体 15団体 （BBQセット、ほうじ茶、猫と金魚、ニューリリー、StandArt&Y、マシュー ノートン、岡上オカリナくらぶ、馬簾太鼓、ハーラウ ルー レファ、マカナニ渡邊フラスタジオ「アロヒ」、はなだいろぐみ、新百合ヶ丘産経学園フラチーム、ANERA HULA HALAU O LUANA、コグニダンス ゆりゆり、Singer haru）		

IV 4 学習情報提供・学習相談事業

幸市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月6日(金)～3月15日(金) 13:30～16:00 計20回
内容	毎月第1・3金曜日に、市民による学習及び活動支援の一環として、学習情報・市民活動情報を収集・整理し提供する。また、生涯学習に関する相談を行う		
相談	幸市民館生涯学習相談ボランティア「ぷらす」による相談対応	件数	42件

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月4日(水)～3月27日(水) 10:00～12:00 計50回
内容	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、市民などの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。		
相談	養成講座を修了した学習相談ボランティアが対応	件数	93件

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月3日(火)～3月26日(火) 10:00～12:00 計46回
内容	市内の学習者のニーズに応じて学習相談によりサークルや行事、学級講座の紹介を行い、生涯学習の振興を図る。		
相談	多摩生涯学習相談ボランティアの会 会員による相談対応	件数	65件

麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月4日(水)～3月20日(水) 10:00～12:00 計61回
内容	相談者のニーズに応じて、主に区内の生涯学習情報の提供を行う		
相談	麻生市民館生涯学習相談員による相談	件数	104件

岡上分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(土)～3月31日(土) 9:00～16:50
内容	郷土資料コーナーにおける学習情報提供と、日常の学習情報提供及び相談対応		
相談	職員による相談対応	件数	21件

V 市民・行政協働・ネットワーク学習事業

地域とそこで暮らす市民、学校、区役所や市民館などが連携し、協力して学習活動を発展させている。また、広く学習にかかわる情報や人などのネットワークづくりを進め、生涯学習活動やボランティア活動、市民活動を積極的に支援している。



高津区地域課題対応事業「ホール DE コンサート」

1 行政区地域教育会議

行政区において、学校・家庭・地域の連携により、区内の子育てや生涯学習のネットワークづくりと、教育への市民参加活動を推進し、教育力の向上をめざして活動した。

2 課題別連携事業

(1) 他機関等との連携事業

子育てや福祉、多文化共生など、さまざまな地域課題を市民と共に考えていく事業を関係機関と協働で取り組んでいる。特に近年、関係機関にとどまらず市民とも協働で実施されることが多くなってきている。

(2) 広場・交流事業

乳幼児を持つ親が自由に交流でき情報交換の出来る「子育て広場」事業を実施した。

3 地域学習・文化団体連携推進事業

社会教育関係団体・グループ・サークル（以下「団体」という）には、教育文化会館や市民館での学習を契機として発足したもの、地域の有志が集まって組織したもの、あるいはさまざまな団体が連携しているものなどがあり、多様なあり方の自主的で広範囲な活動を展開している。

教育文化会館・市民館が行っている団体への教育支援策として、①求めに応じての助言、②団体相互の連絡・調整、③団体との共催事業の推進などがある。

(1) 文化協会

各区の文化協会には多くの団体・個人が加盟し、文化祭などを中心に特色ある活動を展開し、区民に開かれた文化を創造する団体として区民の理解を得ている。今後さらに、伝統文化の継承などにも目配りしつつ、幅広い領域での個人・団体をまき込みながら、新たな地域文化の創造に向けた活動が期待されている。

(2) P T A協議会

平成13(2001)年に施行された「川崎市子どもの権利に関する条例」を実生活の中に生かしていくためにも、区内の学校・地域・家庭を結んで活動する区P T A協議会の役割は、時代の要請を受けてますます重要視されている。P T A活動は地域の教育力の中核として、さまざまな団体と連携を図りながら子どもの成長や安心できる環境づくりに努め、学校P T Aから地域P T Aとしての役割が大切となっている。

(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

生涯学習を推進するにあたり、市民の自主的な学習組織である、市民館等の主催事業等から派生した研究会、地域の中から生まれてきた自主学習グループの活動は大きな役割を果たしている。そうした活動を支援するために登録したグループ等を対象に発足から3ヵ年度、会場使用料を減免するなどの育成策を行っている。

また、社会教育関係ボランティアグループは、事業パートナーとして、その存在感をますます高めている。

(4) サークル連絡会

市民館等を利用する研究会・自主学習グループ・市民生涯学習グループなどの連絡組織として各館ともサークル連絡会が組織され、情報交換や連携事業・サークル祭などを行っている。

4 行政区生涯学習推進会議

生涯学習推進会議は、「川崎市生涯学習推進基本計画」及び「行政区生涯学習推進基本計画」に基づき、行政区の生涯学習推進に資するため、平成6（1994）年に発足した。平成22（2010）年度からは、区役所移管に伴い区生涯学習支援課の事業として位置づけられている。

5 地域課題対応事業

地域課題に対応した区役所費による事業が生涯学習振興の視点で実施されている。地域のネットワーク事業・音楽のまち推進事業・多文化共生推進事業・子ども子育て関連事業・里山保全推進事業など各区の地域課題を反映した事業が展開された。

6 インターンシップの受け入れ

社会教育の振興及び生涯学習支援の観点から、大学機関による社会教育主事課程・社会教育インターンシップの受け入れを行った。

V 1 行政区地域教育会議

名 称	川崎区地域教育会議	議 長	宮越 隆夫	委員数	43人（うち住民委員10人）
事 業 内 容					
①総会	日時 5月24日（木）18:30～20:00 会場 教育文化会館1～3学習室	日時	10月6日（土）10:00～13:00…事前準備 10月7日（日）10:00～16:00 10月8日（日）10:00～14:00		
②会議	役員連絡会（10回） 総務部会（3回） 広報部会（3回） 子ども会議担当部会（1回） ・川崎区内地域教育会議情報交換会 日時 11月29日（木）18:30～20:30 会場 教育文化会館第1～3学習室 内容 活動報告・情報提供 参加者 40人	会場	教育文化会館 イベントホール・ギャラリー ・大会議室・1～3学習室・料理室	内容	室内遊び（簡単工作、カードゲーム、将棋、マンカラ、坊主めぐり、百人一首）、フリーマーケット、お化け屋敷、ユニセフ募金、ステージ発表、子ども食堂 参加者 子ども30人 大人16人 来館者 延べ500人
③川崎区子ども会議	通年活動 会場 教育文化会館 他 内容 いじめ・福祉・募金活動 参加者 子ども延べ350人 大人延べ120人 ・2018（第18回）川崎区子ども会議サマーキャンプ 日時 8月10日（金）～13日（月） 場所 川崎市八ヶ岳少年自然の家 内容 ・全体活動（星の観察、ナイトハイク、キャンドルファイヤ、肝試し、森の中の運動会他） ・テーマ別活動（遊ぶ、作る、感じる、登る） ・八ヶ岳中央農業実践大学校で体験学習（野菜・酪農・木工・ジャム作り） ・振り返り新聞作成 参加者 子ども42人 高校生、大学生9人 大人12人 ・サマーキャンプ振り返りの会 日時 8月26日（日）9:30～11:00 会場 教育文化会館第4・5会議室 参加者 子ども11名 大人7名 ・家庭と地域の日フェア…子ども会議アクション	日時	12月8日（土）14:00～16:00	会場	教育文化会館 第1～3学習室
		内容	子ども会議の活動紹介 分散会 I川崎区にあるといいね！ II助け合いボランティア IIIいじめのことが気になっていませんか 参加者 子ども60人 大人14人		
				・子ども会議クリスマスお茶会 日時 12月24日（日）10:00～12:00 会場 4・5会議室 参加者 子ども18人 大人7人 内容 クリスマス折り紙、ビンゴゲーム、ゲーム	
				④教育を語るつどい 日時 2月2日（土）14:00～16:00 会場 教育文化会館1～3学習室 内容 地域で育つ子ども達～教育と福祉の垣根を越えて～ 講師 教育ひろば 主宰 牧岡 英夫 参加者 85人	
				⑤広報誌 ・川崎区地域教育会議だより 「らしんばん」の発行年 2回 50・51号発行	

名 称	幸区地域教育会議	議 長	大塚 謙一郎	委員数	66人（うち住民委員21人）
事 業 内 容					
①総会	日時 6月10日（日） 会場 幸市民館				
②会議	全体会（6回）、運営委員会（6回）、部会（教育を語るつどい実行委員会、こども会議実行委員会、イベント実行委員会、市民館ジャック実行委員会（5～7回）、広報部会（4回）、行政区・中学校区交流会（2回）				
③幸区子ども会議	日時 2月2日（土） 内容 各中学校区こども会議の発表、生徒間交流 参加者 中学生35人、大人20人				
④教育を語るつどい	日時 11月17日（日）13:30～16:00 タイトル 「子どもをまん中につなげる笑顔～誰もがいたくなるようなお茶の間から～」 内容 講師講演、幸区で子どもの居場所作りをしている団体の事例報告、ワークショップ 講師 ぼうだ あきこ（NPO孫育て・ニッポン理事長他） 会場 幸市民館 参加者 30人				
⑤イベント	・10月13日（土）多文化フェスタさいわい参加（日本の祭りブース） ・ニューイヤーフェスタ（もちつき会）主催 日時 1月12日（土） 会場 幸市民館 参加者 500人				
					・子育てフェア参加（バルーンアート、焼きマシュマロ体験） 日時 2月23日（土） 会場 幸市民館
					⑥市民館ジャック 日時 9月15日（土） 10:00～15:00 会場 幸市民館全館 会議 実行委員会（2回）、説明会（2回） 目的 子どもたちによる「市民館ジャック」 地域でこそ出来る、子ども達のための、子ども達による、子ども達の地域交流の場をつくることを目指す 内容 販売・救急・制作体験、学習、ダンス・音楽等の発表 参加者 子ども企画スタッフ9人、子ども当日スタッフ32人、大人当日スタッフ48人 来館者 800人
					⑦市民館キャンプ 日時 10月9日（火） 9:00～16:00 会場 幸市民館 料理室、大会議室 会議 実行委員会（2回）、説明会（1回） 目的 今年度から設定された「かわさき家庭と地域の日」に合わせて、子どもたちの行き場として開催 内容 午前中は食材の買い出しを行い、昼食を作って参加者で食べる。午後は机上防災ゲームを行い、防災について学びながら参加者間の交流を図る 参加者 子ども23人 大人

名 称	中原区地域教育会議	議 長	中村 卓史	委員数	49人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月24日（木） 会場 中原市民館	②会議 運営委員会（11回）、広報委員会（3回）、調査研究委員会（2回）、子ども会議企画実行委員会（2回）、子ども会議子ども実行委員会たんぼぼちゃ（12回）、子ども会議合宿（8月1日～3日）、教育を語るつどい企画実行委員会（9回）、中学校区地域教育会議交流集会企画実行委員会（2回）	③第1回中学校区地域会議交流集会 日時 11月7日（水） 会場 中原市民館 内容 情報交換 参加者 18人参加者	④第2回中学校区地域会議交流集会、楽習会（同時開催） 日時 3月1日（金） 会場 中原市民館 内容 「つながるTV」で地域活性化 参加者 21人参加者	⑤中原区子ども会議 日時 12月15日（土） 会場 中原市民館 テーマ ゆずれないことはなんですか、ゆずれることとはなんですか。 参加者 23人（大人を除く） 内容 ・全体会 ・分科会 ・全体会	⑥中原区教育を語るつどい 日時 3月2日（土） 13:00～15:00 会場 中原市民館 テーマ 子どもの食育を考えよう 参加者 72人
				⑦広報紙 中原区地域教育会議だより「やじろべえ」の発行 年2回 第46・47号	

名 称	高津区地域教育会議	議 長	角田 仁	委員数	52人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月14日（木） 18:30～20:00 会場 高津市民館	②会議 役員会（9回）、運営委員会（9回）、全体会（2回）、プロジェクト委員会（6回）、教育を語るつどい委員会（5回）、こども会議委員会（14回）、中学生会議委員会（5回）、広報・情報委員会（9回）	③高津区子ども会議 日時 1月26日（土） 13:00～16:30 会場 高津市民館 大会議室 主題 笑顔あふれる幸せなまち高津	④教育を語るつどい 日時 11月11日（日） 13:30～15:30 タイトル 「子どもの育ちと親の関わり～子どもを取り巻くネット・スマホの危険性と上手な利用法～」 内容 講演・ワークショップ 講師 石川 結貴（ジャーナリスト） 会場 高津市民館 参加者 122人	⑤高津区子ども会議 日時 1月26日（土） 13:00～16:30 会場 高津市民館大会議室 主題 笑顔あふれる幸せなまち高津	⑥J.H.Sコミュニケーションin高津 日時 3月9日（土） 13:30～16 会場 高津市民館大会議室
		⑦プロジェクト委員会事業 日時 10月9日（火） 10:00～13:00 内容 「かわさき家庭と地域の日」に東京ガス（株）川崎支店と共催で「おいしく防災」を高津市民館で開催。 参加者 5組10人 日時11月14日（水） 15:00～16:00 防災体験学習施設「横浜市民防災センター」見学 参加者 6人		⑧広報紙発行 地域教育会議広報紙 地域教育会議広報紙「カルチャーたかつ」年3回発行	⑨共催事業・参加事業 第14回高津区子ども・子育てフェスタ 11月17日（土） 第15回川崎市地域教育会議交流会 2月23日（土）

名 称	宮前区地域教育会議	議 長	宮崎 由美	委員数	45人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月11日（月） 会場 宮前市民館第4会議室	会場 宮前市民館大会議室 内容 「これからの時代を生き抜く力」とは～主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)で変わる授業～をテーマに講義と体験				
②会議 全体会(年1回)、役員会(10回)、運営委員会(7回)、議長会(4回)	参加者 80人		⑤「教育談義カード」普及活動と中学校区・PTA等との連携		
③宮前子ども会議(子ども部会) 日時 1月19日(土) 会場 宮前市民館大会議室 内容 「話そう！聴こう！伝えよう！」～SNSの使い方～をテーマに話し合いと発表 参加者 小・中・高校生25人、大人28人	⑤(1)出前講座(向丘中学校) (2)「21件」に区P協と参加(宮前平中学校) (3)中学校区交流会		⑥広報誌(情報部会) 「こみゅにけーしょん」発行 年2回 第57号、第58号		
④教育を語るつどい(研究部会) 日時 11月10日(日) 13:00～16:00					

名 称	多摩区地域教育会議	議 長	石橋 吉章	委員数	37人（うち住民委員15人）
事 業 内 容					
①総会 日時 6月13日（水）18:30～20:00 会場 多摩市民館 第1会議室	内容 話し合い（第1回）、「多摩市民館からの脱出」（第2回）、かわさき子ども集会（第3回）、まとめ（第4回）				
②会議 運営委員会(9回)、教育を語るつどい(6回)、広報編集委員会(4回)、子どもの活動支援委員会(5回)、交流委員会(5回)	参加者 延べ23人		⑤広報紙「ちえの輪」発行 年3回 第80・81・82号		
③教育を語るつどい 日時 11月18日（日）9:30～12:30 会場 多摩市民館 大会議室 主題 「いろいろあるある…わかってあげよう子どもの気持ち」 内容 基調講演(スクールカウンセラー 小見 祐子氏)、ワークショップ 参加者 63人(男性11人、女性52人)	⑥交流会 日時 第1回 7月24日(火) 18:30～20:00 第2回 11月27日(火) 18:30～20:00 第3回 2月25日(月) 18:30～20:00		内容 第1回 今年度の活動について、子ども会議について意見交換 他 第2回 今年度の活動について、子ども会議について運営メンバーの確保・次の担い手について、意見交換 他 第3回 今年度の活動について、今年度の行政区子ども会議について、活性化予算について意見交換 他		
④多摩区子ども会議 日時 10月6日(月・祝)、11月4日(日)、1月27日(日)、2月17日(日) テーマ「災害について～防ぐことと、出来ること」	参加者 延べ69人				

名 称	麻生区地域教育会議	議 長	山崎 優	委員数	37人（うち住民委員14人）
事 業 内 容					
①総会 日時 5月25日(金) 18:00～ 会場 麻生市民館第1会議室	④あさおの寺子屋シンポジウム 「地域の寺子屋ってなあに？」 日時 12月9日(日) 会場 麻生市民館大会議室 参加者 50人				
②会議 役員会(14回)、運営委員会(10回)、中学校区交流会(3回)	⑤広報紙 麻生区地域教育会議広報紙 「さんりんしゃ」第57号				
③麻生区子ども会議 かわさき家庭と地域の日「みる！つくる！たべる！ふれる！」 日時 10月9日(火) 会場 麻生市民館大会議室・料理室・実習室・視聴覚室 参加者 300人					

V2(1) 他機関等との連携事業

事業名	かわさき区子育てフェスタ	会場	教育文化会館
活動内容			
より暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを目的として、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、親子工作や遊びの広場など、親子で楽しめるイベントやコンサートを実施することで、交流を深めることができた。また、区内保育園児の作品展も同時開催した。			
日時 9月8日(土) 9:30~14:00			
来場者 1,686名			
主催 平成30年度かわさき区子育てフェスタ実行委員会			
事業名	伝統文化親子教室	会場	大師分館
活動内容			
瑞舟書道会と連携して親子書道教室を開催し、文化振興と親子のふれあいの場を提供した。			
時間 13:30~15:30 全3回			
11月10日、11月24日、12月8日 土曜日開催 延べ参加者48組(96人)			
事業名	宮川病院公開講座	会場	大師分館
活動内容			
宮川病院と連携して、地域で安心して健やかに暮らすことができるよう、病気や医療、災害の備え等について知識を深め地域住民の健康を促進した。			
時間 14:00~16:00 全3回			
6月23日、10月27日、2月16日 土曜日開催 延べ参加者85人			
事業名	絵本の世界を楽しもう	会場	大師分館
活動内容			
読み聞かせボランティアおおきな木と連携して、絵本作家の講演会を開催した。			
絵本作家 えがしらみちこ氏 講演会「子育てと絵本」			
日時 2月24日 日曜日 13:30~15:00 参加者45人			
事業名	元気！健康カフェ	会場	田島分館
活動内容			
田島支所と協働で実施。プラザ田島では地域住民の健康的で豊かな生活を支援するため、「元気！健康カフェ」を毎月第1金曜日に開催。健康に興味のある市民が気軽に参加し、お茶を飲みながら地域の仲間づくりを目的とする。			
時間 10:00~12:00 全12回 参加延べ276名			
①笑って健康 笑いヨガ 4月6日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者30人			
②健康スポーツ吹き矢教室 5月4日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者31人			
③楽しく歌おうカフェ 6月1日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者43人			
④元気になる体操 7月6日(金)10時~12時 講師 健康運動指導士 清水京子 参加者26人			
⑤バルーンアート作り 8月3日(金)10時~12時 講師 上野繭子 参加者25人			
⑥楽しくおしゃべりカフェ 9月7日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者5人			
⑦健康スポーツ吹き矢教室 10月5日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者10人			
⑧カローリング体験 11月2日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者21人			
⑨楽しく歌おうカフェ 12月7日(金)10時~12時 講師 元気！健康カフェスタッフ 参加者41人			
⑩落語&正月遊び 1月11日(金)10時~12時 講師 喜楽亭笑吉・元気！健康カフェスタッフ 参加者14人			
⑪元気になる体操 2月1日(金)10時~12時 講師 はなまる元気塾 塾長 小田祥大 参加者20人			
⑫アロマテラピー体験 3月1日(金)10時~12時 講師 プラザ田島職員 参加者10人			
事業名	クラシックと読書の夕べ	会場	田島分館
活動内容			
川崎図書館田島分館と協働して実施。クラシックの生演奏を聴きながら、読書を楽しむ。			
日時 2月3日(日) 18:00~19:00 参加者10人			

事業名	みんなで子育てフェアさいわい	会場	幸市民館
活動内容			
幸区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関わる団体や機関により「幸区こども総合支援ネットワーク会議」を実施、会議委員がスタッフとなり、「みんなで子育てフェアさいわい」を実施し、地域全体で子ども・子育てを支援する団体などの周知や情報を提供し、地域での子育て支援ことを目指す。今年度は委員として参加。 日時 2月23日（土）10:00～15:00 来場者 866人 主催 幸区こども総合支援ネットワーク会議 みんなで子育てフェア部会 幸区役所			
事業名	なかはら市民活動の集い(なかはらっば祭り)	会場	中原市民館
活動内容			
中原区役所地域振興課を事務局、中原市民館を会場として、市民活動の活性化を目指し、区内で活動する市民活動グループ等がそれぞれの活動をPRするとともにお互いの交流を図った。 テーマ 『今日の出会い 明日の仲間、みんなでつくろう わたしたちのまち』 日時 7月15日（日）10:00～16:00 来場者 約1,300人 主催 中原市民活動の集い実行委員会、中原区役所			
事業名	なかはら子ども未来フェスタ	会場	中原区役所
活動内容			
中原区役所地域みまもり支援センターを事務局として、区内の子どもに関わる団体や機関が一堂に会し、それぞれの役割や活動の様子などの情報交換を行なうと共に、乳幼児から親子で楽しめるイベントの実施により交流を深め、地域全体で子ども・子育てを支援することを目指した。市民館で活動する市民グループやボランティアグループと連携し、ステージ出演、展示や出店で参加 テーマ 『きて・みて・あそんで・支えあう笑顔の輪』 日時 11月23日（金） 10:00～ 15:00 来場者 約4,500人 主催 なかはら子ども未来フェスタ実行委員会			
事業名	なかはらママカフェinこすぎ	会場	中原市民館
活動内容			
子育て中の保護者が気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら子育てに関して情報交換や仲間づくりができる場として、中原区こども支援室や区内子育てボランティア、社会福祉法人育桜福祉会喫茶室いくおう中原と連携し、開設 期間 4月～3月 毎月第2木曜日 10:00～11:30 対象 乳幼児とその保護者 15組 主催 中原市民館、中原区役所地域みまもり支援センター、区内子育てボランティアにじの会、社会福祉法人育桜福祉会喫茶室いくおう中原			
事業名	サークル連絡会オープンキャンパス	会場	中原市民館
活動内容			
中原市民館サークル連絡会と連携し、区民の新たな活動の場を提供することを目的に実施した 参加サークル数 11サークル 日時 11月17日（土）10:00～16:00 対象 各サークル活動に興味がある方 参加者 63人			
事業名	中原文化講座	会場	中原市民館
活動内容			
中原区文化協会と連携し、地域における文化の振興を目的に初心者向け体験講座を実施した ①テーブルで楽しむ茶道体験 2月9日（土）、2月16日（土）13:30～15:30 講師 茶道裏千家宗江会なかはら 名誉師範 長谷川 宗江 参加者20人 ②ハワイアンキルト制作 2月15日（金）、3月1日（金）10:00～12:00 講師 ナニロアカパクイキ ハワイアンキルト 遠藤 久乃 参加者18人 ③いけばな体験 3月2日（土）14:00～16:00 講師 川崎市茶華道協会常任理事 草月流師範会理事 古家 賀苑 参加者9人			

事業名	あつまれ！ひよこキッズ	会場	高津市民館
活動内容			
<p>地域の子育て家庭へ親子あそびや子育て情報の提供を行い子育ての楽しさを共有することで主体的に育児ができるよう支援する</p> <p>主催 高津区役所地域みまもり支援センター保育所等地域連携担当、高津区公営保育園、高津市民館 共催 高津区民生委員児童委員協議会 日時 5月～2月（8月を除く）月1回 9:30～12:00 計9回 内容 栄養士による離乳食講座、保育士のふれあい遊び、看護師による、健康講座、自由交流 参加者 216人</p>			
事業名	第14回高津区こども・子育てフェスタ	会場	高津市民館
活動内容			
<p>高津区役所地域ケア推進担当を事務局として、区における子どもの育ちを支えあうネットワークづくりをめざし、赤ちゃんから小・中学生まで楽しめるイベントを開催</p> <p>テーマ 『～きてみて・つながる・たかつっ子～』 日時 11月17日（土） 来場者 2,100人 主催 高津区役所 共催 川崎市教育委員会、（福）川崎市高津区社会福祉協議会、川崎西ロータリークラブ 協力 高津区民生委員児童委員協議会、高津区主任児童委員部会</p>			
事業名	地域子育てあつまれキッズ	会場	橘分館
活動内容			
<p>橘地区に住む同じ年齢の子どもを持つ親と一緒に子育てできるように、遊び、出会い、情報、相談の場づくり</p> <p>①あつまれ1キッズ 日時 5月8日～2月5日、主に火曜日、10:00～11:15 全9回 参加者 平成28年4月2日～29年4月1日生まれの子どもと保護者 延べ人数 380人</p> <p>②あつまれ2・3キッズ 日時 5月17日～2月21日、主に木曜日、10:00～11:15 全9回 参加者 平成26年4月2日～平成28年4月1日生まれの子どもと保護者 延べ人数 444人 主催 高津区内公立保育園、高津区役所保育所等地域連携 協力 高津区民生委員児童委員協議会、主任児童委員（橘第二・第三地区民生委員）</p>			
事業名	夏休みこども映画会	会場	橘分館
活動内容			
<p>日時 7月24日火曜日 内容 「アラジンと魔法のランプの交通安全」「忍たま乱太郎シリーズ」「まんが日本昔ばなし」「ミッキーの消防隊」ほか 対象 3歳児～小学生と保護者 120人 参加人数 88人 主催 橘地区青少年指導員会、「社会を明るくする運動」橘地区推進委員会 協力 悠友館 後援 高津区子ども会連合会橘地区 事務局 橘地区青少年指導委員会事務局（橘出張所地域振興担当）</p>			

事業名	第2回新春☆百人一首大会inプラザ橘	会場	橘分館
活動内容			
<p>橘地区の関係機関・団体と連携して、子どもから高齢者まで、だれもが参加できる「新春☆百人一首大会」を開催することにより、地域における多世代交流と新たな絆づくりの構築、地域文化の交流及び地域の教育力の向上を図ることをめざす。</p> <p>日時 1月20日(日) 9:30~15:00 参加人数 11組(33人)、応援・見学21人 計54人 主催 川崎市教育委員会、子母口こども文化センター 協力 東橘中学校区地域教育会議 技術アドバイザー 専修大学かるた会 ※地域学習・文化団体連携推進事業として実施</p>			
事業名	宮前区子育て支援関係機関連絡会	会場	宮前市民館
活動内容			
<p>宮前区役所みまもり支援センター地域ケア推進担当を事務局として関係団体(子育ての当事者グループ、子育てに関するボランティアグループ、民生委員児童委員協議会主任児童委員部会、(社福)宮前区社会福祉協議会、地域子育て支援センター、こども文化センター、保育園、市民館、その他地域の関係団体)で構成</p> <p>①定例会 4月18日、5月9日、8月1日、10月10日、12月5日、2月6日 すべて水曜日 10:00~12:00 ②うえるかむキャンペーン(転入者に地域子育て情報を提供) ③うえるかむクラス(転入者のための仲間づくり) 6月8日(金)宮前市民館 参加者31組 6月15日(金)有馬・野川生涯学習支援施設(アリーナ) 参加者22組 6月22日(金)地域子育て支援センターすがお 参加者24組 ④子育てグループ交流会 5月21日(月) 参加者17人</p>			
事業名	みやまえ子育てフェスタ2018	会場	宮前市民館
活動内容			
<p>乳幼児のいる保護者への情報発信と交流の場を提供し、地域の子育て環境の向上を図る</p> <p>日時 10月27日(土) 10:00~15:00 来場者 約1,100人 主催 みやまえ子育てフェスタ企画委員会 内容 オープニングコンサート、子育てグループ紹介&つくって遊ぼう!、スイーツデコ、大好き!外遊び、赤ちゃんサロン、寝相アート、親子にとって心地よい抱っこ・おんぶ紐の話、笑顔と幸せあふれる写真展、親子でクッキング、女性のためのお部屋、絵本読み聞かせ、かわさき色輪っかつなぎ、教えて歯医者さん、キットパスで手形、ふれあい動物園、綿菓子、お楽しみレイ、キラキラプラバン、保育園体験、栄養士による栄養相談、保健師による育児相談、エンディングコンサート</p>			
事業名	宮前フレンドおもちゃ病院	会場	宮前市民館
活動内容			
<p>子育て支援の一環として、親子と対面しながらおもちゃ修理を行う</p> <p>日時 4月22日、6月24日、8月26日、10月28日、12月23日、2月24日 来場者 134人 主催 菅生おもちゃドクターの会</p>			
事業名	菅生フレンドおもちゃ病院	会場	菅生分館
活動内容			
<p>子育て支援の一環として、おもちゃ修理を依頼した親子が、ドクターと対面対話しながら修理を見学する</p> <p>日時 5月13日・7月8日・9月9日・11月10日 来場者 58人 主催 菅生おもちゃドクターの会</p>			

事業名	第6回すがお手つなぎまつり	会場	菅生分館 他
活動内容			
地域に住まれている様々な世代の人達が楽しく交流することで、子育てが楽しくできるような地域になってほしいという願いを込めて実施するおまつり			
日時	11月10(土)午前10時から午後2時		
対象	関心のある方		
内容	オープニング 菅生中学校吹奏楽部演奏 「みんなでパラシュート」 遊びのコーナー おもちゃ病院開院 道親カフェ 宮前兄妹と一緒に写真を撮ろう みんなであそぼうみんなでつくろう ダンスショー はーと♥ふるコンサート 百合丘高校ダンス部パフォーマンス 生田高校吹奏楽部演奏 アンパンマン体操 手つなぎフィナーレ地域のみんなでつながろう		
来場者	1400人		
主催	すがお手つなぎまつり実行委員会 (すがお手つなぎ連絡会<菅生分館ほか>、菅生中学校区地域教育会議)		
協賛	: 地域自治会ほか		
事業名	おしゃべりサロンすがお	会場	菅生分館 他
活動内容			
孤立しがちな人々が、気軽なおしゃべりができる場として、おしゃべりサロンを開催し気分転換や新たな人間関係を育み、健康的で主体的な生活を楽しむことができるようにするとともに、居場所としての「サロン」の意義や運営の在り方について学びあい、ふれあい・支えあいの地域づくりを目指す。			
日時	毎月第4木曜日 午前10時から正午 来場者296人		
主催	おしゃべりサロンすがお企画委員会		
事業名	多摩区子ども探求クラブ	会場	明治大学生田校舎、多摩市民館 他
活動内容			
日時	全7回 6月10日(日)、7月1日(日)、8月2日(日)、9月9日(日)、10月14日(日)、11月11日(日)、12月1日(日) ※8月2日は高温のため中止		
主催	川崎市教育委員会		
共催	明治大学社会教育主事課程		
内容	オリエンテーション(グループ分け・レクリエーション)、明治大学生田キャンパス探検、菅地区を中心に行きたい場所を話し合う、菅薬師堂で開催の菅の獅子舞を鑑賞、川崎市立農業支援センターで植物の観察、班ごとに探索して発見したことを模造紙にまとめる、活動報告会		
参加者	延べ125人		
事業名	第18回多摩ふれあいまつり	会場	多摩市民館 他
活動内容			
日時	6月17日(日) 10:00~15:00 (大ホールは15:30まで)		
主催	たまわかくさ(多摩区当事者・ボランティア連絡会)、多摩ふれあいまつり実行委員会、教育委員会		
内容	「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、多摩区内で福祉活動をしているグループや福祉に関心のある人たちが、地域で行っている活動に関する情報を発信し、「バリアフリーのまちづくり」の理解と啓発をめざす。主に多摩区内の障がい者福祉に関わる団体・グループの活動発表、コンサート、スタンプラリー他		
参加者	約3,500人		
事業名	多摩区子育て支援会議	会場	多摩市民館 会議室
活動内容			
日時	全3回 6月7日・9月13日・2月7日		
主催	多摩市民館		
出席者	延べ36人		
関係行政機関	教育委員会多摩市民館、多摩区社会福祉協議会、多摩区役所地域みまもり支援センター保育所等・地域連携、多摩区役所地域みまもり支援センター地域支援担当、北部地域療育センター、多摩図書館、多摩区公立保育園長会、多摩区私立保育園長会、多摩区幼稚園長会、地域子育て支援センター宙(そら)、市立小学校長会多摩支部、県立麻生養護学校、多摩区こども文化センター、多摩区主任児童委員、多摩区地域教育会議、川崎西部療育センター		
市民グループ等	子育てを考える会「グレープ」、多摩保育グループ、NPO法人ままとんきっず、たまたま子育てネットワーク、NPO法人療育ねっとわーく川崎、川崎市認可保育園ぶどうの実、クローバーの会		

事業名	たま学びのフェア2019	会場	多摩市民館
活動内容			
実施団体	たま学びのフェア2019実行委員会		
日時	3月9日(土)、10日(日)10:00~16:00		
参加団体	34団体		
参加人数	2,700人		
内容	市民館利用団体を中心に多摩区内の生涯学習関連団体が参加し、団体相互の交流を深めるとともに、何か始めたいと思っている市民向けに体験プログラムを提供し、生涯学習のきっかけづくりへと結びつけている		
事業名	あさお子育てフェスタ	会場	麻生区役所・麻生市民館
活動内容			
麻生区役所企画課を事務局として「子育てするなら麻生区で～安心・楽しい・助かる～」をテーマに、区内の子育て支援に関わる団体が集まり、就学前の子どもと家族、プレママ・プレパパを対象に親子で楽しみ触れ合う機会をつくり、子育ての不安を解消し子どもの健全な育成を図ることを目的に実施			
日時	9月15日(土) 10:00~15:00		
来場者	約1,900人		
内容	リトミック、運動あそび、バルーンでの遊び、パネルシアター、人形劇、おもちゃコーナー、木工作、絵本コーナー&おはなし会、親子クッキング 他		
主催	麻生区役所		

V 2(2) 広場・交流事業

事業名	ふれあい子育てサロン きらり	会場	高津市民館
活動内容			
<p>乳幼児を育てている保護者を対象に、地域での仲間づくりの場を提供することを通じて、充実した子育てを支援することを目的として開催</p> <p>主催 高津区民生委員児童委員協議会（児童委員活動強化推進委員会）、高津市民館</p> <p>協力 高津区役所保険福祉センター、高津区役所地域みまもり支援センター保育所等地域連携担当、地域子育て支援センターかじがや、たまご、そよかぜ</p> <p>日時 4月～3月（8月を除く）月1回 第2金曜日 14:00～15:30 計11回</p> <p>内容 自由交流のフリースペース</p> <p>参加人数 839人</p>			
事業名	さくらんぼの会	会場	橘分館
活動内容			
<p>双子の育児交流会：双子の子育てについての情報交換や交流、親子遊びなど</p> <p>主催 高津区役所保健福祉センター協力 ボランティア</p> <p>日時 6月7日（木）、2月7日（木） 10:00～11:30 全2回</p> <p>目的 双子を持つ親が孤立することなく地域で子育てできるように交流の場を設け、子育て支援を行う</p> <p>対象 高津区在住の子どもとその家族</p> <p>参加人数 6月2組、2月5組</p>			

V3(1) 文化協会

- 名 称 川崎区文化協会 ●会 長 中村 紀美子
●発足年月日 1992 (平成4)年4月9日 ●予 算 額 3,033,795円
●加盟状況 団体 45 個人 93

事業内容

- ①総会 4月27日(金)
②第24回酔花忌俳句大会 5月12日(土)
③第27回文化芸能祭 9月9日(日)
④第27回美術展 11月13日(火)～18日(日)
⑤遍響コンサート 3月21日(木)
⑥第35回かわさき市民芸術祭参加 舞台部門3月3日(日) 展示部門2月19日(火)～24日(日)
⑦ふれあい講座
・創作「着物を小物にリメイク」 全4回
・人生100年を楽しく! 全5回
⑧機関紙「川崎評論」(38号)発行
他

- 名 称 幸区文化協会 ●会 長 山田 益男
●発足年月日 1979 (昭和54)年4月21日 ●予 算 額 1,626,269円
●加盟状況 団体 38 個人 13

事業内容

- ①総会 4月12日(木)
②第9回夏休み親子体験会 7月21日(土)、22日(日)
③幸区民祭参加 10月20日(土)、21日(日)
④第39回幸区文化祭 11月3日(土)、4日(日)
⑤文化講演会 11月10日(土) 講師:人形作家 与勇輝
⑥市民芸術祭 展示2月19日(火)～24日(日)、舞台3月3日(日)
⑦平成30年度御幸公園観梅会(幸区御幸公園梅香事業) 3月2日(土)
⑧第6回 さいわいみんなの交流広場 3月3日(日)
⑨機関紙「文化さいわい」43号発行
⑩幸区役所庁舎内生花 その他

- 名 称 中原区文化協会 ●会 長 内海 陽雪
●発足年月日 1969 (昭和44)年5月14日 ●予 算 額 2,209,803円
●加盟状況 団体 45 個人 38

事業内容

- ①総会 4月27日(金)
②春の文化講座「子ども生け花教室」6月2日(土)、7月7日(土)、8月4日(土)、9月1日(土)、10月27日(土)、28日(日)、「キッズダンス」6月9日(土)、23日(土)、7月28日(土)、9月22日(土)、10月6日(土)、28日(日)
③第50回中原区文化祭 10月27日(土)、28日(日)
④中原区文化講座「テーブルで楽しむ茶道」2月9日(土)、16日(土)、「ハワイアンキルト製作」2月15日(金)、3月1日(金)、「いけばな体験」3月2日(土)
⑤機関紙「文化なかはら」144号、155号、50周年記念誌発行
⑥中原区役所庁舎内飾花、小中学校ふれあい教室 その他

●名 称 高津区文化協会

●会 長 鈴木 穆

●発足年月日 1979(昭和54)年4月21日

●予 算 額 12,831,161円

●加盟状況 団体 47 個人 43

事業内容

- ①総会 4月23日(月)参加者87名(委任状を含む)
- ②高津区役所ロビーいけ花展示 年間ボランティア活動で、いけ花部門5団体が従事
- ③文化講座 春 11講座(朗読・コーラス・水引・仏像彫刻・書道ほか)参加者128人
秋 14講座(郷土探訪・男声合唱・オカリナ・友禅染ほか)参加者178人
- ④高津うたごえ広場 通年で月曜日午後2時間、2クラス制で開催、参加者延べ260人
- ⑤親子リトミック 年間32回、金曜日に開講、2クラス制、延べ450組の親子が参加
- ⑥子ども将棋教室 月2回土曜日2時間、年間4コース26回開講、参加者延べ216人
- ⑦会員研究発表会 5月26日(土)吟詠・民謡・洋楽洋舞部門、入場者380人
(文化祭の一環)9月9日(日)日本舞踊・新舞踊・着付け部門、入場者280人
- ⑧子ども1日文化体験 8月、いけ花・俳句・茶道・友禅染等23教室、参加児童425人
- ⑨創立50周年記念事業 祝賀会(9月23日)、記念民藝品210制作、記念誌800部発行
- ⑩第51回高津区文化祭 10月12日～17日、高津市民館、来場者延べ3200人
展示会・美術公募展・技人達の創作実演・いけ花展・お茶席・華舞台・洋楽の祭典等
- ⑪小原孝ピアノコンサート 11月18日(日)ゲストは尺八の藤原道山、来場者576人
- ⑫第11回高津全国俳句大会 11月23日(祝)、来場者178人。事前投句は全国各地から325名1234句、ジュニア俳句100作品、当日投句も実施、ゲストは歌人・三枝昂之。
- ⑬かわさき市民芸術祭 美術部門2月19日(火)～24日(日)、出展者17人
舞台部門3月3日(日)、邦舞邦楽部門が出演、カルッツかわさき
- ⑭岡本かの子生誕130周年記念集会 3月7日(木)、来場者72人、大山街道ふるさと館
- ⑮高津うたごえ広場第5回ふれあいコンサート 3月24日、高津市民館ホール

●名 称 宮前区文化協会

●会 長 鈴木 和子

●発足年月日 1983(昭和58)年2月22日

●予 算 額 2,836,618円

●加盟状況 団体 41 個人 8

事業内容

- ① 総会 4月21日(土)
- ② 研究発表会 パレエ6月24日(日)、展示6月21日(木)～28日(木)
- ③ 第36回文化祭 11月17日(土)～18日(日)
- ④ 第16回文化講演会「春の音楽祭“心”」3月16日(土)
- ⑤ 夏休み親子講座 7月24日(火)～8月9日(木)全5回
- ⑥ みやまえ文化講座 2月12日(火)～3月19日(火)全6回
- ⑦ 宮前区民祭 10月21日(日)
- ⑧ 第19回響けみやまえ太鼓ミーティング 8月25日(土)
- ⑨ 七夕の集い 7月6日(金)、クリスマス会 12月25日(火)区役所
- ⑩ かわさき市民芸術祭 舞台部門3月3日(日)カルッツ川崎、美術部門2月19日(火)～24日(日)アートガーデンかわさき

●名 称 多摩区文化協会

●会 長 余湖 英子

●発足年月日 1970(昭和45年)年4月1日

●予 算 額 2,075,578円

●加盟状況 団体 72 個人 21

事業内容

- ①30年度総会 4月9日(月)
- ②春の文化祭 いけばな展 4月20日(金)～4月25日(水)
バレーコンサート 4月22日(日)
- ③文化祭：芸能の部 10月27日(土)・28日(日)
展示の部 中止
- ④文化講演会(多摩図書館共催)講師 岸本葉子 10月30日(火)
- ⑤文化サロン：・文化祭参加俳句募集 7月1日～9月1日 表彰式10月27日 作品集制作
・座学「多摩区の歴史・明治の出来事」講師 松崎稔 1月28日(月)
・座学「時代コトで初笑い」講師 石田武(株イーストonz) 2月6日(水)
- ⑥文化教室：・健康バレー初夏 6月25日(月) 7月2日(月) 講師 福田・宮木
・夏休み子ども「ミニジオラマを作ろう！」7月29日(日)講師 小熊寛・他
・多摩川音頭 8月6日(月) 9月2日(月) 10月1日(月)講師 芸能部会員
・健康バレー初冬 10月29日(月) 11月5日(月)講師 中澤・伊藤
・体験教室「お正月花」 12月20日(木)講師 折田・小島・山内
- ⑦ちびっこシアター 劇団飛行船によるマスクプレイミュージカル「孫悟空」
5月25日(金)多摩市民館 大ホール 団体観覧・個人観覧
- ⑧多摩区民祭 10月20日(土) 生田緑地 多摩川音頭参加
- ⑨かわさき市民芸術祭舞台部門 3月3日(日) カルッツ川崎 美術部門 アートガーデン川崎
- ⑩協会報発行「多摩の文化」第47号 3月31日発行

●名 称 麻生区文化協会

●会 長 菅原 敬子

●発足年月日 1984(昭和59)年11月10日

●予 算 額 2,189,835円

●加盟状況 団体 38 個人100 賛助 1

事業内容

- ①30年度総会 4月21日(土) 来賓5人、会員70人
- ②第34回「民芸の女優さんを描く」デッサン会7月15日(日) 参加者33人 指導者(美術家協会会員)5人
- ③夏休み親子教室(16教室)7月25日(水)～8月19日(日) 応募数312人 参加者276人 講師16人
支援スタッフ97人
- ④俳句講座 3回実施(8月28日、9月4日、9月11日 火曜日実施) 参加者145人
- ⑤会報「からむし」64号・65号発行
- ⑥第34回麻生区文化祭 10月21日(日)～11月4日(日) 総参加者2,699人
美術工芸展 10月19日(金)～10月24日(水)
邦舞・邦楽、文化サロン 11月3日(土)、洋舞 11月4日(日)
麻生フィルハーモニー管弦楽団コンサート 吟舞吟詠 10月21日(日)
第30回俳句大会 11月4日(日) 一般の部494句、第30回記念特別大賞1句、入選作品9句、優秀賞20句
(麻生俳句大会入選句集発行)
第5回麻生区小学校5年生俳句大会 応募数469句、優秀賞10句、佳作20句(応募句全作品集発行)
- ⑦第16回あさお七草粥の会(1月7日)1,004食提供(無料)
- ⑧アルテリッカ新ゆり美術展3月4日(月)～10日(日)
- ⑨雑学教室「喫茶で識る世界の歴史」3月9日(土)
*かわさき市民芸術祭舞台部門 邦舞・邦楽 3月3日(日)カルッツかわさき
美術部門 8部門出展 2月19日(火)～24日(日)
*麻生区民祭 10月14日(日) 麻生のおどり パレード参加

V3(2) PTA協議会

名称	川崎区PTA協議会	会長	木村 欣央	予算額	2,747,922円
会議	定期総会 5月17日(木)、役員会(毎月) 運営委員会(毎月)、専門委員会(随時) 会長会議(随時)、スポーツ大会責任者会議 7月3日(火)、スポーツ大会報告会 9月21日(金)				
研修会	PTA活動研修(成人、広報、校外、全体会) 5月10日～5月21日 全5回				
事業内容	広報誌発行「区P協かわさき」(年3回) バレーボール審判講習会 7月8日(日) スポーツ大会 8月26日(日) 「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」(21研)共催 10月10日(水) 新春交流会 1月29日(月) 青少年指導員・PTA情報交換会共催(年1回)				

名称	幸区PTA協議会	会長	本田 芳孝	予算額	2,430,054円
会議	定期総会 5月11日(金)、役員会(随時)、運営委員会(毎月)、専門委員会(随時)				
研修会	PTA活動研修 5月10日(木)～6月7日(木) 全7回				
事業内容	広報紙「区P協さいわい」発行(年2回) 親子自転車教室 6月30日(土) 会場:古川小学校 幸区選出市議会議員との懇談会 8月29日(水) バレーボール大会 9月22日(土) リレーカーニバル共催 10月7日(日) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月10日(水) 幸区民祭 10月20日(土) ソフトボール大会 11月11日(日) 子育てフェア共催 2月23日(土)				

名称	中原区PTA協議会	会長	宮田 大輔	予算額	5,548,364円
会議	定期総会 5月15日(火)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回)、専門委員会(随時)、会長情報交換会(随時)				
研修会	PTA活動研修(学年・学級、校外、広報、成人教育、役員) 4月27日(金)～2月15日(金) 全12回				
事業内容	広報紙「区Pなかはら」発行(年3回) PTA交流フェスタ 1月19日(土) 中原区PTAバレーボール大会 9月22日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会(川教組中原支部との共催) 10月10日(水) 中原区PTA卓球大会 11月17日(土) 教育を語るつどい(中原区地域教育会議及び川教組中原支部との共催) 3月2日(土)				

名称	高津区PTA協議会	会長	森 清行	予算額	3,865,058円
会議	定期総会 5月24日、役員会(8月と1月を除く毎月) 運営委員会(8月と1月を除く毎月)、PTA会長会議(年5回) 専門委員会(随時)				
研修会	PTA活動研修 4月26日(木)～7月5日(木) 8回				
事業内容	広報誌「区P協たかつ」発行(年2回) 運営委員会だより「くっぴいにゆうす」発行(年10回) 高津区PTA協議会バレーボール大会 9月8日(土) 親子自動車安全教室 9月23日(日) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月10日(水) 教育を語るつどい 11月11日(日) こども・子育てフェスタ 11月17日(土)				

名 称	宮前区PTA協議会	会 長	上村 和弘	予算額	4,477,234円
会 議	定期総会 5月18日(木)、役員会(毎月2回、8月を除く)、運営委員会(毎月1回、8月をのぞく)、PTA会長会議(年2回)、専門委員会(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 5月17日(木)～6月21日(木)全6回				
事業内容	広報紙「みやまえ」発行(年2回) 四者拡大委員会 6月6日(水) 会長会議 6月9日(土)、12月1日(土) 第36回宮前区PTAバレーボール大会 9月15日(土) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月10日(水) 宮前区民祭 10月21日(日) 単P会長・役員情報交換会 12月1日(土) パパさんレクリエーション第3回男だらけの運動会 1月20日(日)				

名 称	多摩区PTA協議会	会 長	上水 俊哉	予算額	3,125,571円
会 議	定期総会 5月11日(金)、役員会(随時)、運営委員会(毎月1回)第1土曜日、専門委員会(随時)、PTA会長会議(随時)				
研 修 会	PTA活動研修 5月8日(火)～5月18日(金)全6回				
事業内容	広報紙「多摩区P協21」発行(年2回) 多摩区バレーボール大会 9月15日(土) 自然体験のつどい 9月23日(日) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月10日(水) 多摩区民祭 10月13日(土) 多摩区ソフトボール大会 10月21日(日) 多摩区地域教育会議「教育を語るつどい」 11月18日(日)				

名 称	麻生区PTA協議会	会 長	影山 博史	予算額	3,744,076円
会 議	役員研修会 4月21日(土)、定期総会 5月17日(木)、役員会(毎月)、運営委員会(月1回、8月を除く)、専門委員会(随時)、PTA会長会議(随時)、PTA内副会議 7月2日(月)				
研 修 会	PTA活動研修 4月26日(木)～2月26日(火)				
事業内容	広報紙「区P協あさお」発行(年3回) 麻生区PTAバレーボール大会 9月2日(日) 21世紀の川崎の教育を創造する研究会 10月10日(水) あさお区民まつり 10月14日(日) あさお区民運動会 10月21日(日) 校長・会長研修会 12月8日(土)				

V 3(3) 研究会・自主学習グループ、社会教育関係ボランティアグループ

(A : 午前 P : 午後 N : 夜間 ※はボランティアグループ)

教育文化会館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※にほんごひろばボランティアの会	木N2回	平成13年
2	※保育ボランティアグループ「ポピンズ」	木A1回	平成9年
3	※おはなしのはな	水P1回	平成20年
4	※アゼリア合奏団inシニア	金A P 2回	平成24年
5	教文そば塾	土A1回	平成30年

幸市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※幸保育学習会	木A4回	昭和56年
2	※幸えほんの会	火A4回	昭和56年
3	※幸国際子育てクラブトントン	火A2回	平成8年
4	※語りの会ストーリーテリング幸	木A P 1~3回	平成12年
5	※にほんごワールド	火A P 4回	平成15年
6	ぷらっとクラブ	木P1回	平成30年
7	バルーンアート幸	木P1回	平成30年

日吉分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※語りの会日吉	金A P 1回	平成16年
2	※保育ボランティアグループ「ぽっぽ」	金A1~4回	平成16年
3	千羽鶴	火P1回	平成28年
4	心体サポート日吉	月P2回	平成29年
5	うたごえ日吉	火金P1回	平成30年

中原市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※ボランティアグループにじの会	不定期	昭和56年
2	※おはなしの小箱	不定期	昭和60年
3	※川崎実年ボランティアの会	土A P 2回	昭和60年
4	※保育ボランティアどんぐりの会	火A4回	平成元年
5	※日本語ボランティアことばの木	火A4回	平成元年
6	※日本語ボランティアせかいじん	金N4回	平成9年
7	※日本語ボランティアはらっぱ	火N4回	平成13年
8	※保育ボランティアばかばか	不定期	平成18年

高津市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※あいうえおの会	水A P 4回	平成4年
2	※高津シルバーガイドの会	月P 1回	平成7年
3	※三本木の会	木N 4回	平成8年

橋分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※写本橋	火A2～4回	平成20年
2	クレヨン（家庭教育）	金A2回	平成28年
3	バルーンたちばな	月土A2回	平成29年
4	RAINBOW（家庭教育）	水A2回	平成29年

宮前市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※宮前日本語ボランティアの会	金A4回	平成6年
2	※日本語ボランティア「コスモスの会」	水N4回	平成23年
3	※宮前平日本語ボランティアの会	木A4回	平成14年
4	※学校と地域をつなぐ地域教育コーディネーター 風の泉	水N1回	平成23年
5	※バルーンアート・みやまえ	木A2回	平成27年
6	※宮前おやこの会「おひさま」	火木A2～3回	平成28年
7	※みやまえ子育てフェスタ企画委員会	火金A P 1～3回	平成28年
8	※グループあじさい	木A1回	平成28年
9	ITみやまえ	水P 1回	平成29年

菅生分館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※手話サークル「宮前の会」	木P 4回	平成12年

多摩市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※多摩にほんごの会	水A1回	平成8年
2	※読みきかせボランティア MENDORI	金A1回	昭和63年
3	※読書ボランティアすみれ	木A1回	昭和52年
4	※多摩保育グループ	月A1回	昭和56年
5	※日本語ボランティアグループ「たま語」	金N4回	平成11年
6	※多文化交流グループ 世界のひろば	月A P 1～2回	平成15年
7	※多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡	金A1回	平成13年

麻生市民館

No.	名 称	主な活動日	発足年
1	※麻生保育ボランティアグループ ジャンケンポン	火金A1回	昭和60年
2	※手話サークル“つばさの会”	水N4回	昭和61年
3	※あさお にほんご すいようクラス	水N4回	平成23年
4	※にほんご麻生・月曜クラス	月A3回	平成24年
5	対話力UP交流会	月A1回	平成28年

V3(4) サークル連絡会

団体名	事業内容	発足年月日 加盟団体数
教文サークル連絡会 ●会長 村社 一夫	<ul style="list-style-type: none"> ・総 会 8月12日(日) ・教文まつり実行委員会 4回 ・第40回教文まつり“40年の絆”2月26日(火)～3月3日(日) 演技発表(3月3日)、展示発表、一日講習会 ・式典交流会 3月3日(日) ・文化講座 “俳句の魅力を知ろう” 	平成12年4月1日 21団体
幸サークル連絡会 ●会長 矢木 秀子	<ul style="list-style-type: none"> ・総 会 6月3日(日) ・全 体 会 4回 ・運営員会 10回 ・第37回幸文化センター祭 3月9日(土)～3月10日(日) ・各学習発表・活動紹介(演技部門、展示部門、実技ふれあい部門) 	平成13年9月2日 38団体
中原市民館サークル連絡会 ●会長 小林 松子	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回サークル祭 5月11日(金)～13日(日) ・総 会 6月2日(土) ・役 員 会 8回 ・交流集会 10月6日(土) ・研修旅行 11月19日(月) ・オープンキャンパス 11月17日(土) ・サークル祭実行委員会 1月26日(土)、4月13日(土) 	昭和61年6月24日 34団体
高津市民館サークル連絡会 ●会長 池田 安麿	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 6月25日(月) ・役員会 1回 評議員会 1回 サークル祭実行委員会 6回 ・第41回サークル祭 6月9日(土)～6月10日(日) ・親睦会12月17日(月) 	平成3年7月14日 23団体
宮前市民サークル連絡会 ●会長 高橋 智彦	<ul style="list-style-type: none"> ・準備会 1回 ・実行委員会 4回 ・幹事会 4回 ・みやまえJAM2018 4月14日(土)、15日(日) ・サークル通信 4回発行 	平成3年7月14日 30団体
菅生分館利用者懇談会 ●会長 小川 清	<ul style="list-style-type: none"> ・総 会 1回 ・懇 談 会 9回 ・グループ交流会 3回 ・第1回グループ交流発表会 6月3日(日)午前10時から午後2時各サークルによる展示、実技発表など 	昭和62年7月1日 39団体
たま学習サークル連絡会 ●会長 小澤 章子	<ul style="list-style-type: none"> ・総 会 5月20日(日) ・たま学習サークル連絡会交流会 9月9日(日) ・たま学びのフェア実行委員会 全4回 ・サークル情報提供 	平成13年7月8日 39団体
麻生市民館サークル連絡会 ●会長 杉森 正男	<ul style="list-style-type: none"> ・総 会 4月7日(土) ・あさおサークル祭 6月2日(土)～6月3日(日) ・美 術 展 6月1日(金)～6月6日(水) ・楽しい盆踊りの集い 7月8日(日) ・新春の集い 1月12日(土) ・麻生市民館サークル連絡会公開講座 年6回 	平成2年11月28日 36団体

V 4 行政区生涯学習推進会議

川崎市生涯学習推進会議

テーマ：「区における生涯学習情報の共有化について」

開催日 6月26日(火)、3月8日(金)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	水谷 吉孝	川崎区長	11	大竹 薫	大師支所長
2	原田 明	川崎区役所副区長	12	岩佐 弘司	田島支所長
3	石川 正美	川崎区役所企画課長	13	和田 牧子	川崎図書館長
4	伊藤 昭義	川崎区役所地域振興課長	14	小塚 篤子	川崎区内公立保育園代表（藤崎保育園園長）
5	豊田 一郎	川崎区役所生涯学習支援課長	15	山敷 栄子	川崎区内民間保育園代表（かんのん町保育園）
6	岩城美由紀	川崎区役所生涯学習支援課担当課長（大師地区担当）	16	田 貞挑	ふれあい館長
7	丸山 恵子	川崎区役所生涯学習支援課担当課長（田島地区担当）	17	松村 洋一	川崎市社会福祉協議会事務局長
8	林 露子	川崎区役所保健福祉センター所長	18	高橋 慶次	（公財）かわさき市民活動センター日進町こども文化センター館長
9	小山 勝	川崎区役所保健福祉センター副所長	19	堀江 賢一	労働会館長
10	手塚 光洋	川崎区役所地域みまもり支援センター担当部長	20	長 秀男	南部地域療育センター所長

川崎市生涯学習推進会議（担当者会議）

テーマ：「区における講座・イベントの情報共有と課題解決」 開催日 8月1日(水)、11月13日(火)、1月23日(水)

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	吉田 昌弘	川崎区役所企画課	9	篠瀬 謙介	田島支所地域振興係 主任
2	鈴鹿 範明	川崎区役所地域振興課 係長	10	能塚 正輝	川崎図書館 担当係長
3	小林 義仁	川崎区役所生涯学習支援課 課長補佐	11	長田 知美	川崎市保育総合支援担当 主任
4	齋藤 信晴	川崎区役所生涯学習支援課（大師地区担当）	12	崔 江以子	ふれあい館
5	谷口なぎさ	川崎区役所生涯学習支援課 主任（田島地区担当）	13	濱名 花織	川崎市社会福祉協議会 地域課
6	荒木 康隆	川崎区役所保健福祉センター衛生課 主任	14	高橋 慶次	（公財）かわさき市民活動センター日進町こども文化センター館長
7	森田喜巳子	川崎区役所地域みまもり支援センター地域ケア推進担当 課長補佐	15	村上 浩一	労働会館 副館長
8	石井 清美	大師支所地域振興係 主任	16	小島久美子	南部地域療育センター 副所長

高津区生涯学習推進会議

テーマ：「高津区生涯学習支援事業について」

開催日 7月25日（水）、2月19日（火）

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	齋藤 俊啓	高津区副区長	10	菊地 正	高津スポーツセンター館長
2	中谷 明美	高津区役所企画課長	11	西野 博之	子ども夢パーク所長
3	鈴木 和彦	高津区役所地域振興課長	12	笹子まさえ	小黒恵子童謡記念館館長
4	河合 潔	高津区役所地域ケア推進担当部長	13	小野淳一郎	生活文化会館所長
5	北村 結花	高津区役所地域支援担当課長	14	堀端 保聖	神奈川県立川崎図書館館長
6	森川みどり	高津図書館長	15	野口 昭彦	高津区社会福祉協議会事務局長
7	新村富喜子	男女共同参画センター館長	16	島田 秀雄	高津区役所生涯学習支援課課長（高津市民館長）
8	鈴木 浩一	市民プラザ館長	17	山田 哲郎	高津区役所生涯学習支援課橘地区担当課長（橘分館長）
9	小林 正人	大山街道ふるさと館館長			

宮前区生涯学習推進会議

テーマ：「地域人材育成モデル事業について」

開催日 7月13日（金）

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	小田嶋 満	宮前区長	9	岡野 正志	宮前図書館長
2	堤 健一郎	宮前区副区長	10	小沼 博司	宮前老人福祉センター所長
3	山口 美穂	宮前区役所企画課長	11	島崎 繁春	青少年の家所長
4	笹倉 賢治	宮前区役所地域振興課長	12	田中 謙吾	宮前スポーツセンター館長
5	澁谷 雅彦	宮前区役所生涯学習支援課長	13	山口 定男	有馬・野川生涯学習支援施設館長
6	益子 まり	宮前区役所保健福祉センター所長	14	奥山 慶三	宮前区社会福祉協議会事務局長
7	松浦 和子	宮前区役所地域みまもり支援センター担当部長	15	西本 征信	平こども文化センター館長
8	鈴木 利之	宮前区役所道路公園センター所長	16	針山 直幸	菅生・蔵敷こども文化センター統括館長

多摩区生涯学習推進会議

テーマ：「多摩区の生涯学習関連事業について」

開催日 6月28日（木）

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	石本 孝弘	多摩区長	12	役川 誠	多摩区子ども文化センター代表(枳形子ども文化センター館長)
2	望月 明弘	多摩区役所副区長	13	斎木 浩	(福)多摩区社会福祉協議会事務局長
3	岩上 雅博	多摩区役所企画課長	14	小野寺 久	(福)多摩老人福祉センター所長
4	吉澤 朋充	多摩区役所地域振興課長	15	横田 直行	多摩図書館長
5	塚本 和秀	多摩区役所保健福祉センター所長	16	荻原 圭一	岡本太郎美術館副館長
6	飯土井哲夫	多摩区役所保健福祉センター副所長	17	澁谷 卓男	日本民家園長
7	豊田美由紀	多摩区役所保健福祉センター担当部長 (地域みまもり支援センター担当)	18	五十嵐豊和	青少年科学館長
8	亀田 俊夫	多摩区役所生田出張所長	19	塩田 和久	多摩スポーツセンター館長
9	小山 孝	経済労働局農業技術支援センター所長	20	岩田 昭彦	市立小学校長会多摩支部(宿河原小学校長)
10	板橋 茂夫	多摩区役所道路公園センター所長	21	高城 英一	市立中学校長会多摩・麻生地区担当(中野島中学校)
11	吉田 靖	川崎市緑化センター所長	22	宮舘 政幸	多摩区役所生涯学習支援課長

麻生区生涯学習推進会議

テーマ：「麻生区の生涯学習関連事業の連携について」

開催日 6月29日（金）、6月13日（水）

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	多田 貴栄	麻生区長	10	澁谷 桂子	麻生図書館長
2	山口 良和	麻生区役所副区長	11	川村 敦志	ヨネッティ王禅寺館長
3	安藤 雅子	麻生区役所企画課長	12	佐藤 忠	(公財)川崎市文化財団 新百合21ホール館長
4	町田 昭一	麻生区役所地域振興課長	13	瀬戸山 隆	(公財)かわさき市民活動センター 虹ヶ丘子ども文化センター館長
5	三枝 正孝	麻生区役所生涯学習支援課長	14	鈴木 猛	麻生老人福祉センター所長
6	若尾 勇	麻生区役所保健福祉センター所長	15	稗苗 咲子	(福)麻生区社会福祉協議会事務局長
7	佐藤 慎子	麻生区役所保健福祉センター担当部長 (地域みまもり支援センター担当)	16	西野 弘二	麻生スポーツセンター館長
8	鈴木 栄子	麻生区保育園代表園長(上麻生保育園)	17	野口 透	黒川青少年野外活動センター所長
9	蛭田 淳哉	麻生区役所道路公園センター所長			

麻生区生涯学習推進会議（担当者会議）

テーマ：「麻生区生涯学習情報交換」

開催日 8月8日（水）、1月23日（水）

No.	氏名	役職名	No.	氏名	役職名
1	長瀬 旭宏	麻生区役所企画課職員	7	佐藤 栄子	麻生図書館主任
2	麻生 淳一	麻生区役所地域振興課職員	8	瀬戸山 隆	（公財）かわさき市民活動センター 虹ヶ丘こども文化センター館長
3	佐藤 武志	麻生区役所生涯学習支援課課長補佐	9	高倉 明子	麻生老人福祉センター職員
4	角田 絵美	麻生区役所生涯学習支援課職員	10	岡 沙莉	（福）麻生区社会福祉協議会職員
5	石塚 隆則	麻生区役所保健福祉センター 地域ケ ア推進担当	11	西野 弘二	麻生スポーツセンター館長
6	鈴木 栄子	麻生区保育園代表園長（上麻生保育園）			

V 5 地域課題対応事業

区	事業名など	(千円) 予算額
川崎区	川崎区子ども地域交流・居場所促進事業 ①「和菓子づくり体験教室」 24人 (8月1日) ②「スポーツチャンバラ体験教室」 14人(12月25日) ③「フラッグフットボール体験教室」 17人(3月23日)	222
幸 区	幸区多文化共生推進事業 ①多文化フェスタ 10月13日(土) 参加者900人 ②多文化コンサート～旅するヨーロッパ～ 11月24日(土) 参加者450人 ③多文化トレイン(全5回) ・第1回 ミニ・ピアノコンサート 9月7日(金) 参加者150人 ・第2回 クリスマスはやっぱりドイツ、お正月はやっぱり日本 12月22日(土) 参加者30人 ・第3回 知っているようで知らないイギリス 1月19日(土) 参加者30人 ・第4回 イタリア料理を作って話そう! 2月9日(土) 降雪のため中止 ・第5回 料理から考える多文化共生 3月2日(土) 参加者20人	749
	幸区コミュニティカフェ事業 だれでもカフェin幸 (毎月第二金曜日(8月を除く)) 参加者 延べ352人	233
	幸区こども学習サポート事業 ①外国につながる子どもの東小倉学習サポート教室(4月から水曜日15:00～17:00) 参加者17人 延べ318人 学習ボランティア12人 ②学習サポートボランティアブラッシュアップ研修 参加者 10人	787
	幸区御幸公園梅香事業 歴史講演会 ①「榎本家資料が語る明治時代の小向梅林」講演会 会場: 幸区役所 参加者68人 ②「榎本家資料が語る明治時代の小向梅林」 会場: 川崎市市民ミュージアム 参加者19人 市民ミュージアム展示品のガイドツアー	—
幸 区 (日吉地区 担当)	地域資源を活かしたまちづくり事業 ①日吉のタカラモノ活用事業 ・加瀬山で遊ぼう 参加者165人 ・ひと月遅れのお正月 参加者61人 ・気まぐれカフェ「日吉で和話わッ」開催(全4回) 延べ参加人数57人 ・子どもと一緒に!防災講座 参加者80人 ・ネットワーク新聞発行(年2回9,000部) ②郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業 ・歴史講座「日吉の歴史をさぐる」(全9回) 延べ参加人数411人 ・夏休みこども歴史講座「日吉の歴史を調べて年表をつくろう」 参加者22人	444
高津区	文化振興事業 ①ガイド研修 期 間 4月27日～3月22日 主に13:30～16:00(全13回) ガイド登録者9名 ②高津のさんぽみちガイドツアー 日 時 6月30日(土) 9:30～12:30 参加者27名 日 時 11月27日(土) 9:30～12:30 参加者18名 日 時 3月1日(金) 9:45～12:30 参加者30名	247
	多文化共生推進事業 ①外国人の子どもと保護者のための子育て広場(フリースペース) 日 時 4月19日(水)～3月20日(水) 12:00～14:00 月1回 延べ参加者46人 ②外国人市民とともに学ぶ多文化防災訓練 日 時 7月10日(日) 10:00～12:00 参加者25人 高津消防署 ③外国人市民とともに楽しむ地域めぐり体験 日 時 11月11日(土) 10:00～16:00 参加者27人 ④多文化共生講演会 日 時 1月19日(土) 15:00～17:00 参加者105人 ⑤外国人市民とともに体験する日本の料理&伝統文化 日 時 2月17日(日) 10:00～13:00 参加者17人	258

区	事業名など	(千円) 予算額
高津区	音楽のまち推進事業「たかつサロンDEコンサート・おやこDEコンサート・ホールDEコンサート」 ①サロンDEコンサート 6月17日(日)～1月20日(日)全7回 12:10～12:45 川崎市立金程中学校昼休み合唱団 他 延べ来場者589人 ②おやこDEコンサート 12月6日(木)・2月3日(日)10:30～11:30 フルート・カルテット 他 延べ来場者数286人 ③ホールDEコンサート 3月3日(日)13:30～15:30 川崎市野川中学校吹奏楽部 他 延べ来場者数348人	354
	音楽のまち推進事業「高津クラシックコンサート」 3月10日(日)14:00～16:00 管楽合奏団とソリストによる演奏 来場者401人	440
高津区 (橘地区 担当)	音楽のまち推進事業「プラザ橘みんなで楽しむ音楽事業」 ・たちばなファミリーコンサート ①8月4日(土)「～感じよう!楽しもう!歌おう!～」:洗足学園音楽大学渡部ゼミのみなさん 参加者186人(午前124人、午後62人) ②12月9日(日)「～イングリッシュハンドベルによる天使のハーモニー～」:サークルねぎぼうず 参加者140人 ③3月2日(土)「～記憶に残る名曲をジャズテイストで～」:伊藤潮トリオ 参加者133人 ・おはよう!歌の広場:講師 笹子まさえ 6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、12月10日、31年1月28日、2月25日、3月25日 月曜日 全10回 参加者延人数1301人	290
宮前区	夏休み子どもあそびランド2018 8月19日(日)に実施。昔遊びのコーナー等を地域のボランティアや学生ボランティアで運営。 約3,300人が来場。	560
	地域活動の促進に向けた人材育成及び推進体制の整備事業 「宮前の歴史探求プロジェクト!古道から見る歴史講座」 12月6日(木)、13日(木)、27日(木)、平成31年1月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)、2月7日(木) 全8回 延べ236人	189
多摩区	多摩区地域人材育成事業 内 容:市民活動活性化のための事業 ①「緑地・ケアカフェ」 2月9日(土) 参加者19人 ②「子育てママとパパのための防災講座」 2月23日(土) 参加者28人 ③多摩区をリノベーション! 3月3日(日) 参加者12人 ④あなたのやりたいことがきっと見つかる!シニアのための体験講座 3月17日(日) 参加者40人	2,085
	第16回たまたま子育てまつり 日 時 9月16日(日)9:45～15:00 来場者 4,500人 内 容 地域で子育てを支える環境づくりを目的とした子育てに関する企画やステージ及び情報提供等	469
麻生区	市民活動推進に向けた地域人材の発掘・育成事業 ①会議開催 ・地域人材育成連絡会議 年2回 5月25日(金)、2月19日(火) ・作業部会 年2回 7月6日(金)、11月29日(木) ②協議・実施内容 ・麻生区市民活動団体検索サイトの運用・改善、登録促進、アクセス数向上 ・地域人材コーディネーター業務の試行実施	320
	麻生里地・里山保全推進事業 ①里地・里山カフェ塾(7月～3月) ②人材育成交流事業 ・あさお里山こどもクラブ(全6回 7月16日～12月2日)参加者 延べ337人 ・里地里山ナチュラルリスト養成講座(全6回 10月27日～3月10日)参加者 延べ154人 ③わたしのまちのホッとする風景写真展(2月9日～3月13日) ④情報の発信と収集(3月500部) ⑤2019里山フォーラムin麻生(2月23日)参加者230人	980
	麻生区多文化共生推進事業 「麻生区多文化フェスタ2019」3月2日(土) 参加者228人 世界のお茶とお菓子を楽しめるブース、民族楽器の演奏や民族舞踊のステージ	356

V6 インターンシップの受け入れ

事業名	社会教育実習	会場	高津市民館
活動内容			
②実習期間	5月12日(土)～10月21日(日)		
③実習日数	14日以上		
④実習内容	市民館運営・事業概要説明および社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		
事業名	3大学連携協議会インターンシップ	会場	多摩市民館
活動内容			
(1)受け入れ大学名と人数	専修大学 1名、日本女子大学 1名		
(2)実習期間	8月28日(火)～8月30日(木)		
(3)実習時間	3日間		
(4)実習内容	市民館運営・事業概要の説明および社会教育事業、事前準備・事業への参加、後片付け等		
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会場	多摩市民館
活動内容			
(1)受け入れ大学名と人数	日本女子大学 6人		
(2)実習期間	9月6日(木)～12月14日(金)		
(3)実習時間	50時間以上		
(4)実習内容	市民館運営・事業概要の説明および社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		
事業名	社会教育インターンシップの受け入れ	会場	麻生市民館
活動内容			
(1)受け入れ大学名と人数	日本女子大学 3人		
(2)実習期間	6月6日(水)～12月19日(水)		
(3)実習時間	50時間以上		
(4)実習内容	市民館運営・事業概要説明及び社会教育事業の打合せ、事前準備・事業への参加、後片付け等		

VI 現代的課題対応学習事業の概要

地域が抱える緊急の課題に的確に応えることをめざし、市民館等が社会や地域のニーズを適切に調査・研究し、先導的・主導的に実施していく事業として平成20（2008）年度から開設した。

1 シニアの社会参加支援事業

シニア世代が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるように支援することを目的に平成20（2008）年度から開設した。平成23（2011）年度に「入門コース」に加えて「活動コース」を新設した。



教育文化会館 シニアの社会参加支援事業（活動コース）
人形劇で、笑顔がいっぱいまちづくり

（1）入門コース

シニア世代等の地域参加に向けた入門的な啓発事業として実施した。「地域活動への参加」や「地域との関わり方」等に関する学習機会を提供し、地域参加の「はじめの一歩」となるように基本的知識や技術を高めながら仲間づくりを図ると共に、多様な学習形態により多くの市民が参加できるように工夫した。

（2）活動コース

シニア世代等が自らの経験・知識・能力を活かして地域社会で活躍できるよう支援することを目的として、平成23（2011）年度に開設した。「入門コース」の学習内容からの発展をより意識し、修了後の自主的な活動に向けた仲間づくり、具体的な地域活動の実践への支援を行った。

2 地域コミュニティ交流・学習事業

地域コミュニティの課題解決あるいは地域コミュニティの活動・交流に係る学習機会を、多くの市民が参加できるよう各区の特性を活かしながら多様な学習形態により提供し、市民が自ら地域の課題解決や活動・交流に参加していけるよう支援することを目的として、平成30（2018）年度より実施した。

VI 1 (1) シニアの社会参加支援事業 入門コース

教文 シニアの社会参加支援事業 入門コース(1)

タイトル：川崎の風景を残そう

主 題：～カメラ好きシニア集まれ！～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	金	サークル活動って？	自己紹介を行い、市民館で行うサークル活動について話を聞く	元社会教育指導員 三星 とく子
2		25	金	写真の撮り方を学ぼう①	基本的なカメラ操作や外歩きの際の撮影のコツを学ぶ	フォトインストラクター 中田 達男
3	2	1	金	写真を撮りに行こう①	川崎マリエンでの撮影実習を通して、習った技術を実践する	
4		8	金	写真の撮り方を学ぼう②	撮影技術について学びながら、撮影マナーについても学ぶ	
5		15	金	写真を撮りに行こう②	大師公園及び川崎大師で撮影実習を行いながら、参加者同士の親睦を深める	三星 とく子 中田 達男
6		22	金	これからの活動について考えよう	これまでの学習を振り返りながら、今後の活動について考える	

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 原則川崎区内在住・在勤の概ね50歳以上の方
- 参加者数 11人(男3人、女8人) ●延べ人数 113人

教文 シニアの社会参加支援事業 入門コース(2)

タイトル：地域を護るあなたの防災力UP講座

主 題：防災に関する意識の向上を目指し、災害時に近隣地域で活動できる人材の育成に繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	14	木	川崎市及び川崎区の防災対策を知る	オリエンテーション及び川崎区の防災対策について学びながら、地域の防災について考える	川崎区役所危機管理担当 徳永 崇臣
2		21	木	日常できる防災対策について学ぶ	過去の様々な事例を聞き、災害が起きる前にやっておくべきことについて学ぶ	NPO神奈川災害ボランティアネットワーク 副理事長 植山 利昭
3		28	木	災害の模擬体験を通して学ぼう	地震等災害の疑似体験を通して、災害時の対応について学ぶ	横浜市民防災センター 職員
4	3	14	木	災害事例に学び、あわてずに対処しよう	過去の災害事例を通して、災害時における問題を知り、対応できる力を身につける	植山 利昭
5		28	木	心肺蘇生法を身につけよう	心肺蘇生法を学び、災害時に地域に貢献できるよう、技能実習を通して身につける	(公財)川崎市消防防災指導公社 職員

- 開設場所 教育文化会館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 原則川崎区内在住・在勤の概ね50歳以上の方
- 参加者数 11人(男3人、女8人) ●延べ人数 50人

大師 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：笑いで元気・長生き

主 題：笑いのヨガを通じてシニア世代の「地域活動に参加」する機会を提供する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	11	金	笑い と 健康 の 関係 は？	笑いの健康効果を実感しながら効用を紹介し、健康長寿に必要なものを見つける	日本笑いヨガ協会 代表 高田 佳子 日本笑いヨガ協会 若林 裕子
2		18	金	笑いで有酸素運動をしましょう	準備や手間なく有酸素運動ができることを学ぶ	若林 裕子
3		25	金	一生歩ける体力づくりをしましょう	天候や体調に左右されず、家で簡単にできる笑いのトレーニングを行う	高田 佳子 日本笑いヨガ協会 岡井 裕美
4	2	1	金	イメージ力を鍛えて認知症予防！	認知症予防に良い食べ物と生活習慣について学びながら、笑いの体操を行う	若林 裕子
5		8	金	笑って幸せになるために・・・	ストレスを発散する知恵と笑って暮らす秘訣を学ぶ	若林 裕子

●開設場所 大師分館 学習室

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 市内在住・在勤の50歳以上の方

●参加者数 24人（男0人、女24人）

●延べ人数 78人

田島 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：田島に子ども食堂を作ろう！

主 題：このまちが抱える課題について考えよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	16	火	子ども食堂の取り組みについて知る①	【公開講座】東京都大田区で実際に子ども食堂を運営している事例について知る	きまぐれ八百屋「だんだん」 店主 近藤 博子
2		23	火	基本的な食品衛生についての知識を得る	手洗い・買い物をする時の注意点等、食品衛生に関する基本的な知識を学ぶ	川崎区役所衛生課職員 杉山 真砂子、佐藤 ちひろ
3		30	火	子ども食堂の取り組みについて知る②	川崎区桜本で実際に子ども食堂を運営している事例を知る	(福)青丘社職員 鈴木 健
4	11	6	火	子ども食堂での食事を作ってみる	子どもが好む料理・旬を大切にした体に良い食事を実際に作ってみる	食と心のオフィスワクワワーク 鈴木 薫
5		20	火	振り返りのカフェタイム	お茶を飲みながら参加者全員で講座を振り返る	職員

●開設場所 田島分館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男2人、女5人）

●延べ人数 24人

田島 シニアの社会参加支援事業 入門コース（2）

タイトル：落語で地域デビュー

主 題：落語をきっかけにプラザ田島にでかけてみよう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	8	金	落語を機会に地域に出かけ仲間をつくる	金曜の夜にプラザ田島に出かけ、大いに笑う事による健康づくりと仲間づくり	落語家 桂 米多朗

●開設場所 田島分館

●時間帯 19:00～20:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 31人（男15人、女16人）

●延べ人数 31人

幸 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：新たな出会い・体験で、シニアの輪を広げよう！

主 題：地域での学びでシニア仲間の輪を広げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	6	金	仲間づくりの楽しさ、大切さを知る	オリエンテーション 幼少期の思い出やその頃のご飯、健康状態について話し合う	N e n o k i 代表 埴 博臣
2		13	金	運動や栄養の大切さを再認識する	運動・栄養学・食生活・健康づくりについて学び、体操・料理の内容を決める	(公財)日本体育協会 公認スポーツ指導員 栄養士 米井 智子
3		20	金	体を動かすことの大切さを知る	第2回で話し合った内容に基づいて体操を実施する	
4		27	金	仲間との料理づくりの楽しみを知る	第2回で話し合った内容に基づいてかんたん料理を作る	
5	8	3	金	仲間と新たな一歩を踏み出す	引き続きかんたん料理を作るとともに、今後の活動について考える	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～13:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 6人（男3人、女3人）

●延べ人数 17人

幸 シニアの社会参加支援事業 入門コース（2）

タイトル：大人のSNSデビュー講座～使ってみようFacebook・Instagram～

主 題：SNSを活用して人間関係の輪を広げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	木	講座趣旨の理解・SNSへ挑戦する	オリエンテーション SNSの基礎知識とFacebookの使い方を学ぶ	職員 (株)千代田ブループリント 代表取締役 秦 琢二
2		13	木	SNSを活用した新たな仲間づくりや個人のスキルの活用や地域発信を考える	安全性やマナーを理解しながらFacebookを使ってみる	秦 琢二
3		20	木		Instagramの使い方を知り、自分のスキルの発信や活用を学ぶ	
4		27	木			
5	10	4	木	スマートフォン・携帯電話の安全性	NTTのスマートフォン・携帯電話安全教室講座のまとめと振り返り	NTTドコモ スマートフォン・携帯電話安全教室

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 23人（男6人、女17人）

●延べ人数 84人

日吉 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：健康キャラバン～自分の地域で健康になろう～

主 題：仲間づくりや健康づくりをめざし、今後の地域活動へとつなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	金	自分の体を知る	自分の体のメンテナンスについて考える	柔道整復師 白木 啓太
2		25	金	健康を考える	メディアと健康を考える	NPOファンズアスリートクラブ 理事長 井上 秀憲
3	2	1	金	シニアの体力づくり	スローエアロビックのすすめ	(公社)日本エアロビック連盟 理事長 知念 かおる
4		8	金	地域スポーツとは	地域スポーツと活性化について	プロレスリング・ヒートアップ 代表 田村 和宏
5		15	金	まとめと振り返り	自分の地域で健康になるには	井上 秀憲

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 15人（男5人、女10人）

●延べ人数 60人

中原 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：健康なシニアライフを送るために～健康習慣づくりをみんなで考える～

主 題：元気が湧き出る生き方・考え方を学び、健康で豊かなシニアライフを考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	火	「健康と生活」について考える	【公開講座】元気が湧き出る生き方を現役の医師から学び、幸せな生活は何かを考える	杏林大学 名誉教授・医師 石川 恭三
2		19	水	「食」について考える	正しい食品の知識や食生活の改善方法などを学び、食と健康の関係について考える	日本消費生活アドバイザー 大道 不二子
3		26	水	「体」について考える	健康維持の大切さを学び、自宅でもできるストレッチ運動などを体験してみる	とどろきアリーナ インストラクター
4	10	3	水	「地域活動」について考える	健康なシニアライフを送る手段を地域の中に見出すため、地域で活動する方法について学ぶ	おやじの会「いたか」 世話人 大下 勝巳
5		17	水	豊かで健康なシニアライフを考える	健康寿命を伸ばすための健康習慣や豊かに老いを生きる最良の方法について講師と共に考える	石川 恭三

●開設場所 中原市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 25人（男10人、女15人）

●延べ人数 92人

高津 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：鉄道の発展を通して川崎の歴史を学ぶ

主 題：鉄道発展の歴史を通して、自分のまち「川崎」を見つめなおす

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	19	土	演劇『南武線誕生物語』観賞	親しみやすい演劇をきっかけに、本市発展に鉄道が貢献したことを知る	DVD上映
2		26	土	『南武線誕生物語』秘話	前回上映した演劇のシナリオを制作した方から、南武線建設に至る経過を語っていただく	日本児童青少年演劇協会 理事 小川 信夫
3	2	1	金	多摩川の変遷と住民のかかわり	アミガサ事件を通して住民が地域と関わることについて考える	アミガサ事件100年の会 会長 織戸 美紀世 関崎 益男、長谷川 平三郎
4		8	金	川崎市の発展と南武線の役割の変化	歴史を踏まえて地名を通して南武線の役割の変化を考える	日本地名研究所 評議員 折戸 義夫
5		15	金	都市農業の現状と課題	農業関係者からお話を聞きその苦労や魅力について学ぶ	J Aセレサ川崎職員 農業従事者 高橋 信一
6		22	金	東急グループによる川崎市内陸の開発	川崎市北部がベッドタウンとして開発された経緯について聴く	法政大学 兼任講師 中川 洋
7	3	8	金	川崎市産業の発展と南武線の変遷	南武線を取りまく貨物路線の変化をとおして川崎の産業発展について学ぶ	神奈川県立歴史博物館 学芸部長 望月 一樹
8		15	金	川崎の鉄道のこれから	鉄道をとりまく諸課題と対策について聴く	まちづくり局交通政策室職員 建設緑政局道路整備課職員

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある人

●参加者数 30人（男22人、女8人）

●延べ人数 176人

橘 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：橘シニアカレッジ～パート2～

主 題：地域での学びを通して仲間と出会い、新たな自分に出会う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	19	土	コミュニケーション力を養う	オリエンテーション コミュニケーション力を養うワークショップ	溝口トーストマスターズクラブ 代表 浅井 久平
2		26	土	地域参加の入り口となる体験学習から挑戦のきっかけを見つけ出し、今後の新たな自分や、目標に出会うために挑戦し、学びを深める	【手打ちうどんコース】 うどんづくりの基本と実習 今後も継続して取り組むための工夫	武蔵野手打ちうどん 保存普及会川崎
3	2	23	土		【真向法コース】 真向法の基本と実習 今後も継続して取り組むための工夫	フロンティア真向法 会長 大村 ゆみ
4		2	土		【プラザ橘オープンキャンパス】 プラザ橘利用団体の活動を体験又は見学する	プラザ橘利用団体サークル
5		10	日			
6		16	土			
7	2月1日～ 2月28日					
8	3	9	土	今後のライフプランを考える	シニアライフの現状や地域デビューをする上で大切なことについて学ぶ 学習の振り返り	NPOシニアワークスRyoma21 理事長 (アリア代表)松本 すみ子

●開設場所 橘分館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある人

●参加者数 18人（男9人、女9人）

●延べ人数 95人

●企画委員会 2回

●企画委員 3人

宮前 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：子どもの笑顔と地域をつなぐ2「ボードゲームで遊ぼう！」

主 題：ボードゲームの特長を知り、楽しみながら社会参加、世代間交流の大切さを学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	12	火	好きな遊びで自己紹介	自分の好きなゲーム、よく遊んだゲームなどの紹介を通して、お互いを知る	職員
2		19	火	脳と身体を活性化しよう	ゲームをしたり子どもと関わることの自身の身体への科学的効能や社会的意義を学ぶ	ライブラリハビリネットワーク代表 理学療法士 結城 俊也
3		26	火	最近流行のゲームに挑戦！（初級編）	ボードゲームが見直されている現状紹介と大人向けの比較的簡単なゲームを習得する	(株)すごろくや代表 丸田 康司
4	7	3	火	ゲームを自分のものにする！	前回、全員で協力しながら覚えたゲームをくり返し行い、身につける	職員
5		10	火	最近流行のゲームに挑戦！（中級編）	難易度を少し上げた新しいゲームを、解説の読み合わせを行いながら習得する	丸田 康司
6		18	火	ゲームを自分のものにする！	前回覚えたゲームをくり返し行い、身につける	職員
7		24	火	子どもたちとゲームをしよう	色彩や見かけなどが子ども向けに作られたゲームを覚え、子どもに教える方法を学ぶ	丸田 康司
8		31	火	子どもたちにゲームを教える	新しいゲームをくり返し行い、身につけ、実践に向けて、準備を進める	職員
9	8	7	火	子どもたちのところへ遊びに行こう	わくわくプラザの見学を行い、子どもたちにゲームを教える実践を行う	富士見台小学校 わくわくプラザ 職員
10		14	火	あそびランドでコーナーを持とう	あそびランドを知り、参加に向けてコーナーを持つための準備を行う	職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 概ね50歳以上の方

●参加者数 6人（男2人、女4人）

●延べ人数 45人

菅生 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：「菅生で生き生きシニア塾」地域で活動” はじめの一步”

主 題：シニアの地域活動やボランティア活動へのきっかけをつくる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	1	月	講座のねらいを理解し受講者が知り合う	一緒に学んでいく仲間のことを知り、これからの講座に期待を持つ	参画はぐくみ工房 主宰 竹迫 和代
2		9	火	健康を維持しながら、これからの生きがい・やりがい・地域との関わりを学ぶ	仲間と共に地域活動への”はじめの一步”を考える	おしゃべりサロンすがお 代表 生駒 みを
3		15	月		健康管理のための筋力づくりを仲間と楽しむ	健康運動指導士 奥田 文子
4		29	月	市民活動・ボランティアなど地域活動を行うためのきっかけを作る	地域子育て支援のまつり参加に向け、会場に映えるバルーンづくりを体験する	なんちゃってクラウン 藤江 和子、五十川 郁子
5	11	5	月		木の葉・縄・ステンシルなど身近な素材を使った版画づくりを体験する	日本子どもの版画研究会 常任委員 押山 二男
6		12	月	講座を振り返り、今後の活動を考える	それぞれが地域参加への第一歩を踏み出せるように、これからの活動について話し合う	竹迫 和代

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 8人（男2人、女6人）

●延べ人数 34人

多摩 シニアの社会参加支援事業 入門コース（1）

タイトル：とことん延ばそう！健康寿命☺

主 題：笑いましょう！話しましょう！歩きましょう！

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	16	金	お互いを知る おもいっきり笑う	オリエンテーション、自己紹介 シニア漫才を聴いて、活動のきっかけを聞く	川崎セブンスター 梅本 誠、牧野 克己
2		30	金	健康寿命を延ばす① 脳活実践	いつまでも健康であるために ～どじょうすくい踊り体験	川崎安来節同好会 代表 三浦 清市
3	12	7	金	安全に暮らす	特殊詐欺の手口と防止策体験 ～ロールプレイングと寸劇	多摩警察署 職員 かわさきコンシューマーネット 西村 美香
4		14	金	健康寿命を延ばす② ぶら多摩区	生田緑地を歩き、科学館の屋上で太陽を見た後、 プラネタリウム観賞	青少年科学館 職員 企画運営委員
5		21	金	まとめ	地域で活動～須賀神社で美化活動 これまでの 体験や学習で感じたことを話し合う	企画運営委員

●開設場所 生田出張所

●時間帯 14:00～16:00

●対象 50歳以上の関心のある方

●参加者数 17人（男7人、女10人）

●延べ人数 62人

●企画委員会 5回

●企画委員 6人

多摩 シニアの社会参加支援事業 入門コース（2）

タイトル：写真で振り返る平成の多摩区と私

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	18	金	オリエンテーション・撮り方を学ぶ	実際にカメラやスマートフォンを使って撮影方法を学ぶ	(株)ちいさな伝記 久門 易 元社会教育主事 熊谷 道廣
2	2	1	金	平成の思い出写真のまとめ方	平成の思い出写真をまとめ、自身の経験を振り返り、グループ内で思い出を共有する	久門 易
3		15	金	多摩区の特徴を知り、撮影場所を考える	多摩区の特徴、撮影スポットの選び方を学ぶ	久門 易 地域の案内人 藤田 敏夫
4	3	1	金	多摩区を歩き、多摩区を写す	自分たちの住むまちを実際に歩いて回り、撮影する	久門 易 藤田 敏夫
5		15	金	お気に入り写真をまとめ、展示	学習を振り返り、自分たちの想いを作品にし展示する	久門 易

- 開設場所 多摩市民館 他
- 時間帯 13:30～15:30
- 対象 概ね50歳以上の関心のある方
- 参加者数 26人（男14人、女12人）
- 延べ人数 107人

麻生 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：これからがおもしろい！イキイキとした麻生ライフ

主 題：地域での仲間づくりと地域活動参加のきっかけとする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	2	金	最高の全10回にするためには	オリエンテーション、仲間づくりワークショップ	N e n o k i 代表 埴 博臣
2		9	金	ボランティア活動、市民活動とは	地域の様々な活動と実践方法を学ぶ	(公財)かわさき市民活動センター 福森 義之
3		16	金	健康的に活動するためには	社会参加の土台となる健康的なカラダづくり	(一社)和光クラブ 中川 淳、石毛 俊
4		30	金		麻生の魅力、再発見まち歩き（岡上を歩く）	麻生歴史観光ガイドの会 会長 飯塚 洋三、赤荻 克巳
5	12	7	金	これからの麻生ライフをイキイキとしたものにしていくためには	健康のための食生活 高血圧予防～実践！おいしく続ける減塩料理～	麻生区役所保健福祉センター 地域支援担当 秋元 佑香
6		14	金		笑いや音楽で地域に笑顔を届ける活動とは	川崎セブンスター 代表梅本 誠、鳩山 幸子
7	1	11	金		里山の保全・管理、早野の文化を継承する活動とは	早野聖地公園里山ボランティア 会長
8		12	土		早野聖地公園里山ボランティアの活動見学	小泉 清
9		18	金	地域の意味、地域の可能性とは	地域と人をつなげるためのヒントを見つける	埴 博臣
10		25	金	今後の活動につなげるためには	自分のやりたいことをみつける	

- 開設場所 麻生市民館 他
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 概ね50歳以上の関心のある方
- 参加者数 19人（男10人、女9人）
- 延べ人数 58人

岡上 シニアの社会参加支援事業 入門コース

タイトル：シニアのパワーUP講座 Part III 笑顔が地域を元気にする

主 題：「笑い」「食」にまつわる楽しい体験を通して地域活動参加へのきっかけを提供する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	17	木	講座の趣旨を学び、交流を深める	笑いヨガを体験しながら、参加者どおしのコミュニケーションを図る	お多福笑いヨガ新ゆり 代表 渋谷 美恵子
2		19	土	古典芸能から体作りのヒントを知る	健康どじょうすくい踊りを観賞し、転倒予防効果があるとされる体の動きを体験する	川崎安来節同好会 代表 三浦 清市
3		24	木	地元の食品工場を見学する	カジノヤ納豆工場見学を通して、納豆について学び、地元企業との交流を深める	(株)カジノヤ 担当者
4		27	日	「落語」を観賞する	【公開講座】笑いがコミュニケーションを促し地域交流のきっかけになる事を体験する	落語家 入船亭 遊京
5	2	2	土	蕎麦作りを体験する	「そば粉をつないで仲間づくり」グループ作業を通して繋がりを深める	職員

●開設場所 岡上分館、岡上地域

●時間帯 14:00～16:00

●対象 概ね50歳以上で原則として全回参加できる方

●参加者数 48人（男13人、女35人）

●延べ人数 114人

VI 1 (2) シニアの社会参加支援事業 活動コース

教文 シニアの社会参加支援事業 活動コース(1)

主 題：人形劇で、笑顔がいっぱいまちづくりパート2

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	15	火	オリジナル人形作り 1	・人形劇について ・手袋人形作成	聖徳大学 准教授 掃守 純一郎
2		23	水	セリフ等の読み方について	・発声方法について ・声での表現について	フリーアナウンサー 土井 里美
3		29	火	オリジナル人形作り 2	・手袋人形作成 ・作品の選び方・作り方	掃守 純一郎
4	2	5	火	作品選びと練習	・作品の選び方・作り方 ・役割分担と練習	
5		12	火	発表とまとめ	・作品の練習と発表 ・まとめ	

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上で川崎区・幸区に在住の方

●参加者数 15人(男1人、女14人) ●延べ人数 63人

教文 シニアの社会参加支援事業 活動コース(2)

主 題：人形劇で、笑顔がいっぱいまちづくりパート2 ブラッシュアップ研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	26	火	人形劇の発表と講評	今年度、家庭地域教育学級を受講した親子に今回成果を発表する	聖徳大学 准教授 掃守 純一郎

●開設場所 教育文化会館 ●時 間 帯 9:30～11:30

●対 象 人形劇で、笑顔がいっぱいまちづくりパート2 受講者

●参加者数 13人(男1人、女12人) ●延べ人数 13人

幸 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：シニアの演劇部をつくろう！～大人のための☆わくわく演劇ワークショップ～

主 題：地域の仲間たちと一緒に、新たな一歩を踏み出そう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	13	日	互いに知り合い講座のねらいを理解する	オリエンテーション、自己紹介、身体を使ったコミュニケーション	NPO演劇百貨店 代表 柏木 陽 職員
2		20	日	みんなで小作品をつくる楽しさを知る	今後の作品づくりに向け、小さな場面をつくり、演じる楽しさを知る	柏木 陽
3	2	2	土			
4		16	土	みんなで一つの作品を創り上げる過程を通して、仲間づくりを図る	参加者で話し合い、試行錯誤しながら物語を作り上げることにより、演じる楽しさや表現する面白さを知るとともに、地域活動に向けた仲間づくりを図る	NPO演劇百貨店 田崎 葵
5	3	2	土			
6		3	日	みんなで新たな一歩を踏み出す	ミニ発表会を行い、講座を振り返って今後の地域活動への足がかりとする	

●開設場所 幸市民館 ●時 間 帯 主に14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方 ●参加者数 19人(男4人、女15人)

●延べ人数 88人

中原 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：孫育て仲間を作ろう～無理なく三世代コミュニケーション～

主 題：「孫育て」を学び、孫育てを通して気軽に相談できる仲間づくりを行う

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	16	水	今ドキの子育て何が変わった？	シニアの役割と、孫育て仲間づくりの大切さ、楽しみ方について学ぶ	NPO孫育て・ニッポン代表 棒田 明子
2		23	水	孫とのコミュニケーションについて学ぶ	地域で子育て支援アドバイザーとして活動する講師に話を聞き、「孫育て」の実践方法を学ぶ	子育てアドバイザー 三星 とく子
3		30	水	孫に伝えていきたい料理講座	家族で一緒に楽しく調理をするためのレシピを実習を通じて学び、孫の食育について考える	食と心のオフィスワークワーク 認定講師 鈴木 薫
4	2	6	水	無理をしない孫育て	子ども世帯とのコミュニケーションについて考える	オフィスカワムラ 代表 河村 都
5		13	水	地域で支える孫育てとは	講座を振り返り、中原区の子育てを応援する地域の情報を学ぶ	地域みまもり支援センター 保健師

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 17人（男0人、女17人）

●延べ人数 76人

高津 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：「遊び」の達人養成講座～手作りおもちゃで交流しよう～

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	3	金	講座のねらい等を理解する	おもちゃづくりの基礎を学び、簡単な物を作りながら受講者同士で交流する	おもちゃコンサルタント 伊藤 かね子
2		10	金	多世代交流につながる、手作りおもちゃの作り方を学ぶ	ペットボトルを使用してミニ水族館を作成するとともに、簡単に作成できる物を作る	
3		24	金		紙皿や紙コップを使用して手作りおもちゃを作成する	
4		31	金		身近な物を使い、少し複雑な手作りおもちゃを作成し、魅せ方について学ぶ	
5	9	7	金		振り返り	

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 22人（男1人、女21人）

●延べ人数 100人

宮前 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：シニアの力で高齢社会を幸齢社会に

主 題：超高齢社会を元気なシニアが活性化する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	14	木	これからのシニアライフを健康に送る	充実したシニアライフを送るために重要な健康について食生活から考える	栄養士 米井 智子
2		21	木	地域が求めるシニアの力	高齢者と地域の交流の手助けなど、地域が求めるシニアの力について考える	NPOかわさき創造プロジェクト 代表理事 大下 勝巳
3		28	木	地域包括ケアシステムについて	自助・互助・公助・共助について理解する	宮前平地域包括支援センター センター長 内山 信隆
4	3	7	木	地域ぐるみで高齢者を支える時代	シニア世代が地域ぐるみで高齢者を支える時代に自分のできることを考える	ボランティアグループすずの会 代表 鈴木 恵子
5		13	木	これからのシニアライフ	自分ができる一歩をふみ出すには	鈴木 恵子

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00～16:00

●対 象 概ね50歳以上の興味のある方

●参加者数 11人（男4人、女7人）

●延べ人数 35人

多摩 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：相撲から地域の魅力を再発見

主 題：自分の時間を楽しむ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	5	木	オリエンテーション	オリエンテーション、アイスブレイキング 相撲健康体操で体力づくり	県立神奈川工業高校相撲部 監督 須藤 繁幸
2		12	木	相撲の歴史について	相撲の起源や生い立ちについて学ぶ	関東、神奈川県、川崎市相撲連盟
3		19	木	相撲の取組（試合）について	相撲の所作や用語及び決まり手などの基礎知識を学ぶ	副会長 加藤 則男
4		26	木	相撲の稽古を見学	区内にある向の岡工業高校相撲部の稽古を見学する	県立向の岡工業高校相撲部 監督 清田 英彦
5	8	2	木	地域で活躍するために	地域活動をしている先輩から経験談を聞き、自分達ができることについて考え、話し合う	菅薬師堂奉賛会 会長 廣田 健一

●開設場所 多摩市民館 他

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 8人（男6人、女2人）

●延べ人数 37人

麻生 シニアの社会参加支援事業 活動コース

タイトル：生涯学習相談員養成講座

主 題：あなたも地域の学習を支援する活動、始めてみませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	17	水	講座導入・社会教育と学習相談の理解	オリエンテーション 川崎市の社会教育や学習相談の意義、役割	(公財)川崎市国際交流協会 交流事業課長 中村 高明
2		24	水	生涯学習相談の理解	現市民館相談員との情報・意見交換	麻生市民館生涯学習相談員 職員
3	11	7	水	生涯学習相談に必要な傾聴スキルの学習	相手の話を深く聴き取る傾聴方法を学ぶ	N e n o k i 代表 埴 博臣
4		14	水	地域における生涯学習の意義	市民の学びがいかに地域社会を豊かにするかを考える	日本女子大学 教授 田中 雅文
5		21	水	講座の振り返り	講座の振り返りを通して、相談員体制の充実と具体的な活動へとつなげる	職員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 概ね50歳以上の関心のある方

●参加者数 19人(男8人、女11人)

●延べ人数 74人

VI2 地域コミュニティ交流・学習事業

田島 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：田島なかよしくらぶ

主 題：地域のシニア世代の大人たちと学齢期の子どもたちとの交流と学びの場づくり

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	31	火	仲間と知り合い体験を通じて仲良くなる	はじめましての会・カラーリング体験	なかよしくらぶ企画委員
2	8	9	木	多世代交流と仲間づくり	大師河原干潟館（台風により中止）	大師河原干潟館 職員
3	9	9	日		万華鏡作り	なかよしくらぶ企画委員
4	10	13	土		科学実験教室	大師河原干潟館 職員
5	11	11	日		夢見ヶ崎動物公園バックヤード見学	夢見ヶ崎動物公園 職員
6	12	16	日		スポーツチャンバラ体験	川崎市スポーツチャンバラ協会 指導者 田村 勝家 金矢 秀二
7	1	19	土		プラザ田島まつりに参加する	カフェの運営
8	2	17	日	多世代交流と仲間づくり仲間づくり	大師河原干潟館の見学・工作	大師河原干潟館 職員
9	3	10	日	これまでの学習成果を振り返る	終わりの会・活動を振り返る	なかよしくらぶ企画委員

●開設場所 田島分館他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 川崎区内の小学生

●参加者数 10人（男4人、女6人）

●延べ人数 43人

●企画委員会 4回

●企画委員 7人

中原 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：多世代交流コミュニケーション講座 ”ときめき” 発見ワークショップ

主 題：「ときめき」をキーワードに世代間の考えを共有し、地域の学びを始める

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	9	土	オリエンテーション	「ときめき」を思い出すとともに、ワークを通して「ときめき」につながる体験を行う	N e n o k i 代表 埴 博臣
2		16	土	童心に戻ってときめきを探す	ことばや身体を使ったゲームを通して童心に戻り、ありのままの自分からときめきを探す	レクリエーションインストラクター 中垣 勝 講師補助 小埴 祐介
3	3	2	土	自分の「好き」からときめきを探す	各自で持ち寄った好きなものを語り合い、沢山の「ときめき」に触れる体験する	コネクティング・ハート 代表 大八木 智子 コーチングオフィスK 代表 大井 きさこ
4		23	土	まとめ	「ときめき」のある人生を歩むために必要な一歩を見つけ、踏み出す	埴 博臣

●開設場所 中原市民館

●時間帯 13:30～16:30

●対象 関心のある方

●参加者数 17人（男5人、女12人）

●延べ人数 27人

宮前 地域コミュニティ交流・学習事業

タイトル：ボードゲーム(テーブルゲーム)体験会

主 題：ボードゲームを楽しみ、その体験を仲間作りや子ども達との交流など地域活動につなげる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	22	火	最近流行のゲームに挑戦!	最近流行っているボードゲーム(テーブルゲーム)を紹介してもらい、全員で楽しむ	(株)すごろくや代表 丸田 康司
2		29	火	地域の仲間と楽しもう	すでにゲームを通じて活動している人達から、ゲームを習い、交流を図る	B Gフレンズ 職員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 14:00~16:00

●対 象 地域活動に興味のある方

●参加者数 12人(男4人、女8人)

●延べ人数 22人

VII 学習環境整備事業の概要

市民の学習活動の拠点となる市民館等の基盤整備を行なった。

1 川崎市社会教育委員会議 教育文化会館・市民館専門部会

昭和62（1987）年度まで教育文化会館・市民館運営審議会ですべての視点による諮問事項について審議してきたが、昭和63（1988）年度から各館別に7審議会（1館10名以内の委員を委嘱）が発足し、それぞれの審議会が地域の諸課題に触れ、住民の学習要求に即応した活動及び運営がさらに豊かになることをねらいに開催した。

なお、平成28（2016）年度から運営審議会にかわり、川崎市社会教育委員会議専門部会として会議を開催することとなった。



社会教育職員研修 生涯学習研修「特別講話」

2 刊行・広報活動

市民館等の事業を市民に広報することは、単に参加者の募集のためだけでなく、市民館活動への理解を深め、生涯学習・社会教育に対する認知を広げる意味も大きい。教文だより、市民館だより、分館だより、ホームページ、ポスターやチラシ、事業ごとの記録など、さまざまな媒体を活用している。

3 職員研修

市民の学習と活動を支援する職員の力量を形成し、施設としての機能と専門性を高めるため、教育委員会人材育成計画に基づき、職員研修を実施している。地域・市民のニーズを把握し、事業を企画・立案・実践する力、学びの機会や課題解決をさぐる方法を市民とともに考える力など、社会教育施設の職員として必要な能力をつけるとともに、新たな課題への対応を図るため、平成30（2018）年度も10コースの研修を実施した。

4 視聴覚ライブラリー事業

市民館等で視聴覚ライブラリー機材・教材の貸出し事業を行った。

Ⅶ 1 川崎市社会教育委員会 教育文化会館・市民館専門部会

(◎は会長、○は副会長)

館名	氏名	所属	区分	諮問・研究課題	開催月日
教育文化会館	◎ 山澤和子	日本女子大学 客員准教授	4	川崎区におけるシニア事業について	6・29
	○ 山村社本	教文サークル連絡会 会長	2		9・27
	山本洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事	2		12・6
	和泉田政徳	川崎高等学校付属中学校 校長	1		2・24
	平川悦子	川崎区文化協会 事務局長	2		
	飯塚昭子	川崎区PTA協議会 副会長	2		
中嶋由利子	川崎区地域教育会議 副議長	2			
杉山麻由美	公募委員	3			
幸市民館	◎ 大塚謙一郎	幸区地域教育会議 議長	2	地域につながる市民館・分館～出会い、生きがい、広がりを求めて～	6・7
	○ 大岡了	明治大学 兼任講師	4		9・6
	青木由秋	南河原小学校 校長	1		12・6
	伊藤俊	女躰神社幼稚園 主事	5		2・17
	酒井清貴	幸区文化協会 理事	2		
	中島由貴	公募委員	3		
矢木秀子	幸サークル連絡会 会長	2			
遊佐栄津子	幸区PTA協議会	2			
中原市民館	◎ 山田雅太	公益財団法人川崎市生涯学習財団理事長	4	中原市民館における多世代交流に向けた事業の実施について	6・13
	○ 山本順子	中原市民館サークル連絡会 庶務担当	2		9・12
	志村辰也	東住吉小学校 校長	1		12・12
	梶川明美	中原区文化協会 理事	2		2・23
	松倉キミ子	中原区町内会連絡協議会今井上町町内会 会長	2		
	滝沢甲子男	中原区子ども会連合会副会長兼事務局長	2		
福井巖	市民委員	3			
守屋由香	中原区PTA協議会副会長	5			
高津市民館	◎ 迎スミ子	前川崎市男女共同参画センター 館長	4	「外国につながる子どもの学習支援のあり方について」～多文化共生社会に向けた「多文化子ども塾」の取り組み～	6・13
	○ 山本多央子	高津区PTA連絡協議会 副会長	5		9・7
	齋野保彦	川崎市立東高津小学校 校長	1		12・13
	角村彦仁	高津区文化協会 理事・事務局長	2		2・16
	松崎キヨエ	高津区地域教育会議 議長	2		
	笹子まさえ	高津区全町内会連合会 理事	2		
遠藤昌宏	特定非営利活動法人アクト川崎 事務局長	2			
仙北谷力	下作延小学校PTA会長	2			
川西和子	調査モデレーター・分析・各種司会	4			
宮前市民館	○ 井上陽子	菅生分館利用者懇談会 代表	2	(仮)都市型市民館のあり方について	6・6
	江幡政吉	宮前区民生委員児童委員協議会 会計	2		9・26
	近江弓子	公募委員	3		12・11
	大津三郎	宮前区全町内・自治会連合会 理事	2		2・24
	尾崎陽子	宮前区PTA協議会 元副会長	5		
	中村布佐子	宮前区文化協会 副会長	2		
藤生豊	野川小学校 校長	1			
多摩市民館	◎ 山崎恵子	川崎市立中野島小学校 校長	1	市民館と地域の拠点(子ども文化センター、老人いこいの家)との協働	6・20
	○ 倉本明潤	多摩区町会連合会常任理事	2		9・5
	齊藤勇樹	多摩区地域教育会議副議長	2		12・5
	小山澤章	多摩区PTA協議会副会長	5		2・17
	小吉田紀代子	たま学習サークル連絡会 会長	2		
	吉良幸子	多摩区社会福祉協議会副会長	2		
大下勝巳	市民委員	3			
井上俊夫	NPO法人かわさき創造プロジェクト 理事	4			
麻生市民館	◎ 井橋永高	麻生区地域教育会議 副議長	2	地域コミュニティ活性化支援に向けた検討	6・13
	○ 橋本直樹	麻生区文化協会	2		9・11
	永野直樹	王禅寺中央中学校 校長	1		12・11
	高橋慶子	麻生区町会連合会 副会長	2		2・24
	杉森正男	麻生市民館サークル連絡会 会長	2		
	三上由加利	公募委員	3		
岩本陽児	和光大学 教授	4			
伊藤悦子	麻生区PTA協議会 副会長	5			

※区分 1：区内に設置された学校の長 2：区内の社会教育団体から推薦された者 3：区内在住の社会教育に関する経験を有する市民 4：学識経験者 5：区内の家庭教育の向上に資する活動を行う者(川崎市社会教育委員会規則 第6条別表による)

Ⅶ 2 刊行・広報活動

教育文化会館だより・市民館だよりの発行一覧

教文	教育文化会館だより	年6回	各回	9,000部	
大師	プラザ大師インフォメーション	年6回	各回	9,000部	(教育文化会館だよりに併載)
田島	プラザ田島インフォメーション	年6回	各回	9,000部	(教育文化会館だよりに併載)
幸	幸市民館だより	年6回	各回	7,300部	
日吉	日吉分館だより	年6回	各回	7,300部	(幸市民館だよりに併載)
中原	中原市民館だより	年6回	各回	10,000部	
高津	高津市民館だより	年6回	各回	9,000部	
橘	プラザ橘だより	年6回	各回	4,000部	
宮前	宮前市民館だより	年7回	各回	9,000部	
菅生	菅生分館だより	年7回	各回	2,900部	
多摩	多摩市民館だより	年5回	各回	7,200部	
麻生	麻生市民館だより	年6回	各回	8,000部	
岡上	岡上分館だより	年6回	各回	8,000部	(麻生市民館だよりに併載)

Ⅶ 3 職員研修

研修名	対象	回数	趣旨
社会教育 初任者研修	教育・行政職員（新任・未経験）	6	社会教育初任者として必要な基本的知識や実践的能力を養う
	内容	延べ人数	158人
	①オリエンテーション、社会教育・生涯学習って？ ②川崎の生涯学習・社会教育の目指すもの ～かわさき教育プラン、川崎市総合計画、教育委員会制度、法令、条例・規則を通して～ ③川崎市の社会教育関連施設について カルッツかわさき（川崎市総合文化スポーツ施設）、人権学習「川崎市の外国施策について」 ④人に好かれる聴き方・話し方とは？ ～窓口・電話などでのクレーム対応～ ⑤社会教育施設の課題と取り組み ～市民館・図書館・博物館施設の実像に迫る～ ⑥宮前図書館の他機関との連携による認知症に関する事業事例から川崎市の社会教育施設における認知症来館者への対応と認知症を理解するための「認知症サポーター養成講座」		
研修名	対象	回数	趣旨
指導・経営研修	社会教育・行政職員（主任～課長・施設長）	1	職場集団をまとめ、指導、補佐する職員や施設を経営する職員として必要な能力を養う。
	内容	延べ人数	21人
	①『平成28・29年度川崎市社会教育委員会議研究報告書「市民が生きやすい社会を作るために」－多文化共生と子どもの人権－』の報告・話し合い		
研修名	対象	回数	趣旨
生涯学習研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	1	社会教育施設職員として必要な生涯学習・学社融合に関する基本的な知識や実践的な能力を養う
	内容	延べ人数	45人
	①特別講話 「私にとっての社会教育とは」		
研修名	対象	回数	趣旨
人権尊重研修	社会教育・行政職員、学校教職員、市民	1	教育職員として不可欠な人権に関する知識や感性を獲得し、基本的・実践的能力を養う
	内容	延べ人数	14人
	①文部科学省での障がい者政策の方向性等について		
研修名	対象	回数	趣旨
課題研修	社会教育・行政職員	4	社会教育における様々な課題についての問題意識・専門性を高めることを目的とする
	内容	延べ人数	69人
	①社会教育振興事業の事業評価について（共通アンケートを利用した分析ワーク） ②社会教育法・市民館条例規則について、公民館70周年の軌跡から現状の市民館事業を考える（全国の公民館の動向） ③障がい者とのコミュニケーション～先進事例から学び、活動に役立てる～ ④出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部改正について		
研修名	対象	回数	趣旨
自主グループ 研修	社会教育・行政職員（原則として2年以上の職員）	24	社会教育職員が専門的能力の向上を図るために、テーマ別の研修グループを構成し、相互学習を主体とした研修を実施する
	内容	延べ人数	155人
	①研修テーマ「市民自主学級・市民自主企画事業実施グループとの関係づくり・役割分担について」 ②研修テーマ「普段市民館を利用しない市民へのアプローチ方法について」		

研修名	対 象	回数	趣 旨	
市民館基礎Ⅰ 研修	教育文化会館・市民館職員（新任・未経験）	6	市民館の役割や課題を理解し、基本的業務に必要な実践的能力を養う。	
	内 容		延べ人数	61人
	①オリエンテーション・法令等での用語の確認先、社会教育と社会教育行政1 ②先輩職員から聴く 社会教育と社会教育行政2、社会教育と社会教育行政を考える ③図書館資料の活用の仕方 学習計画作り（企画編） ④学級運営① 学習計画作り（実習編） ⑤学級運営② 学習計画作り（演習編） ⑥振り返り（今年度自分で企画した学習計画書発表し、企画の狙い、苦労談などを話し合う）			
市民館基礎Ⅱ 研修	教育文化会館・市民館職員（事業担当2年目及び経験者で事業担当から離れていた職員）	5	市民館の役割や課題を理解し、事業担当2年目の職員として必要な実践的能力を養う。	
	内 容		延べ人数	46人
	①オリエンテーション 1年目に関与した事業等を振り返り、これから必要と思われるスキルを確認する ②即、学級・講座に使えるアイスブレイキング、事例発表「相模原市立橋本公民館」、事例発表「川崎市高津市民館橘分館」、情報交換 ③先輩職員から学ぶ（講義） 社会教育主事講習に参加して ④先輩職員の学級講座を見学する（1、2人くらいに分かれて実際に学級のコマに担当者の立場で参加する） ⑤先輩職員の学級講座を見学して ～経験交流の報告・まとめ～			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
図書館職員研修	図書館職員（新任）・未経験・学校図書館関係職員	5	図書館の基本的業務に必要な実践的能力を養う。	
	内 容		延べ人数	63人
	①図書館初任者端末研修 ②図書館経理事務研修 ③図書館初任者レファレンス研修 ④図書館データベース研修 ⑤図書館職員全体研修「図書館におけるトラブル対応」			
研修名	対 象	回数	趣 旨	
博物館職員研修	博物館・行政職員・学校教職員	1	博物館の基本的業務に必要な実践的能力を養う。	
	内 容		延べ人数	18人
	①川崎市の博物館の未来を考える			

Ⅶ４ 視聴覚ライブラリー事業

視聴覚ライブラリー機材・教材貸出事業

○機材一覧

	暗 幕	16 ミリ 映写 機	ス ラ イ ド 映 写 機	○ H P	○ H C	ビ デ オ ・ モ ニ タ ー	ス ク リ ー ン	液 晶 ビ デ オ 映 写 機※	ビ デ オ 編 集 機	ア ン プ
教育文化会館	10	2	1	0	0	1	3	1(1)	0	1
幸 市 民 館	30	2	1	1	1	1	3	2(2)	0	0
中 原 市 民 館	20	6	5	3	1	1	1	1(1)	1	0
高 津 市 民 館	20	2	2	2	0	1	0	2(1)	1	1
宮 前 市 民 館	28	2	0	0	0	1	2	2(2)	0	0
多 摩 市 民 館	20	3	2	1	0	1	1	2(1)	1	0
麻 生 市 民 館	15	3	3	1	1	1	2	1(1)	1	0
総合教育センター	90	7	5	2	2	1	2	3(3)	0	1

() はパソコン対応

(視聴覚教材利用状況)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
教育文化会館	貸出本数	3	1	2	15	12	3	7	3	4	5	5	1	61
	利用人数	41	30	10	545	70	96	418	0	360	33	25	30	1,658
幸市民館	貸出本数	0	0	8	9	2	2	10	1	2	2	3	8	47
	利用人数	0	0	48	424	10	0	28	9	5	12	18	121	675
中原市民館	貸出本数	4	3	1	6	1	1	12	10	5	11	0	5	59
	利用人数	80	33	1	120	0	0	239	240	40	1,100	0	400	2,253
高津市民館	貸出本数	1	1	1	14	5	6	2	5	5	1	2	3	46
	利用人数	15	11	34	3,029	300	69	0	120	31	0	24	300	3,933
宮前市民館	貸出本数	0	10	1	3	1	0	0	0	0	0	1	12	28
	利用人数	0	2,225	400	30	30	0	0	0	0	0	400	2,080	5,165
多摩市民館	貸出本数	5	2	3	1	8	0	1	1	2	3	5	7	38
	利用人数	878	30	30	1	422	0	0	20	15	3	154	229	1,782
麻生市民館	貸出本数	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	10
	利用人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	100	101
総合教育センター	貸出本数	0	0	0	4	3	0	18	4	1	0	2	0	32
	利用人数	0	0	0	1,200	120	0	1,692	120	180	0	240	0	3,552
合 計	貸出本数	13	19	16	52	33	12	50	24	19	22	18	43	321
	利用人数	1,014	2,329	523	5,349	953	165	2,377	509	631	1,148	861	3,260	19,119

○団体別利用状況（平成30（2018）年4月～平成31（2019）年3月）

団体 教材	官公庁市役所							工場等企業							学校関係市教委							関係団体社会教育						
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
暗幕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	7	0	0	0	0	0	0
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
スライド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
OHP/OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ビデオ・ モニター	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	6	0	0	0	0	10	0	2	0	1	0	2	
プロジェクター	1	4	11	9	4	0	1	43	8	7	37	5	18	12	36	23	5	7	0	20	71	7	28	23	13	12	5	
スクリーン	2	4	10	9	1	0	2	72	5	2	2	5	6	14	17	26	3	7	0	30	63	5	13	24	4	8	3	
その他	0	5	0	0	0	0	2	3	4	0	0	0	33	6	4	64	0	0	0	24	51	1	68	2	1	8	1	

団体 教材	団体サークル							町内会 自治会							その他							合計							総 計
	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	教文	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	
暗幕	0	0	0	0	25	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	1	0	0	0	6	0	0	40	0	10	56
16ミリ 映写機	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	3	0	11
スライド	0	0	5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	0	0	13
OHP/OHC	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3	0	0	1	0	12
ビデオ・ モニター	0	1	23	38	15	2	17	0	0	0	0	1	0	0	22	10	1	0	0	0	0	23	20	24	41	16	4	29	157
プロジェクター	0	5	155	77	55	109	106	0	4	0	0	5	0	0	59	22	9	1	3	0	0	146	94	210	144	84	152	196	1026
スクリーン	4	8	97	7	50	14	78	0	4	0	0	1	1	0	131	13	4	0	3	1	0	231	73	140	29	68	55	181	777
その他	1	48	7	10	7	64	88	0	0	0	0	0	0	0	9	47	0	0	0	0	0	18	236	9	11	15	122	173	584



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

平成30年度（2018）活動報告書

2019年4月1日発行

編集	川崎市教育文化会館	TEL 044-233-6361	FAX 044-244-2347
	川崎市幸市民館	TEL 044-541-3910	FAX 044-555-8224
	川崎市中原市民館	TEL 044-433-7773	FAX 044-430-0132
	川崎市高津市民館	TEL 044-814-7603	FAX 044-833-8175
	川崎市宮前市民館	TEL 044-888-3911	FAX 044-856-1436
	川崎市多摩市民館	TEL 044-935-3333	FAX 044-935-3398
	川崎市麻生市民館	TEL 044-951-1300	FAX 044-951-1650
	教育文化会館大師分館	TEL 044-266-3550	FAX 044-266-3554
	教育文化会館田島分館	TEL 044-333-9120	FAX 044-333-9770
	幸市民館日吉分館	TEL 044-587-1491	FAX 044-587-1494
	高津市民館橘分館	TEL 044-788-1531	FAX 044-788-5263
	宮前市民館菅生分館	TEL 044-977-4781	FAX 044-976-3450
	麻生市民館岡上分館	TEL 044-988-0268	FAX 044-986-0472
発行	川崎市教育委員会		
印刷	(株)小笠原タイプ社	TEL 044-522-6057	FAX 044-555-6371
